


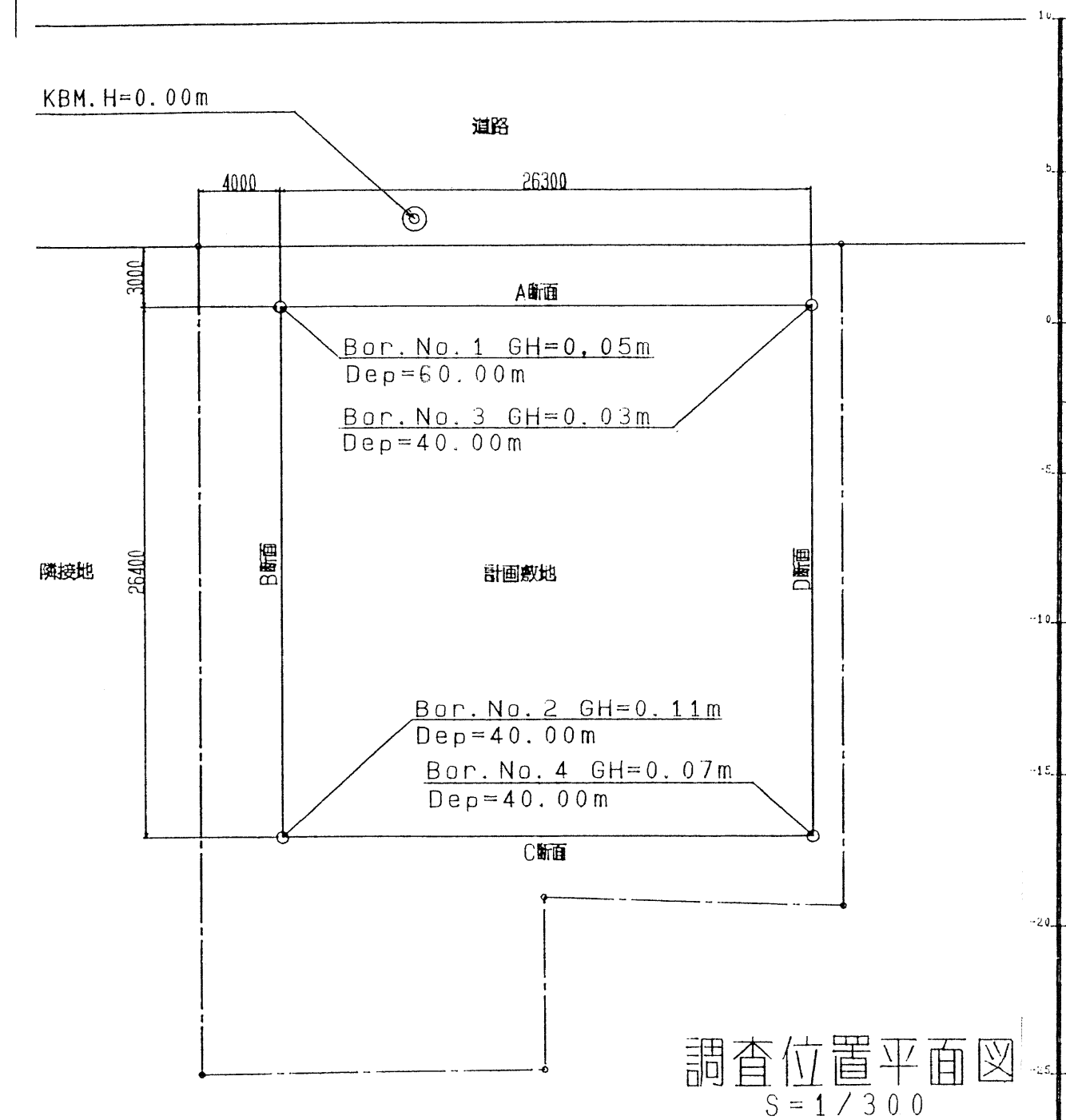


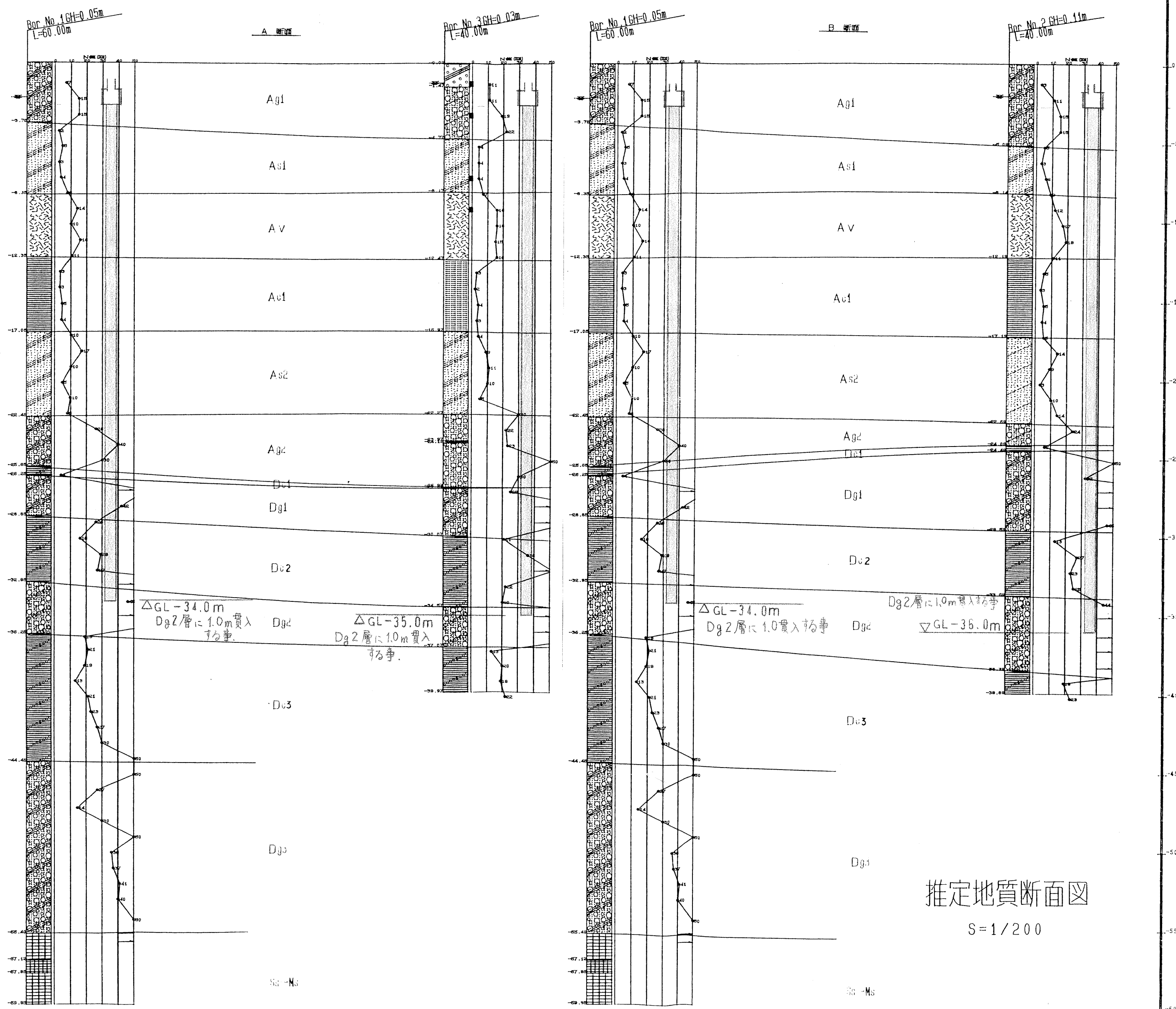
図面番号	図面名称	ファイル名	図面スケール	備 考	図面番号	図面名称	ファイル名	図面スケール	備 考
0 0	図面リスト	t a 図面 L	—————		4 3	設 備ハト小屋配筋要領図	t a 雑ハト	1 / 3 0	
0 A	土質柱状図 (1)	—————	—————						
0 B	土質柱状図 (2)	—————	—————						
0 C	土質柱状図 (3)	—————	—————						
0 1	標準図 (1)	—————	—————						
0 2	標準図 (2)	—————	—————						
0 3	標準図 (3)	—————	—————						
0 4 / 04-2	杭伏図・基礎伏図	t a 基礎伏	1 / 2 0 0						
0 5	1 階柱壁 2 階床梁伏図・2 階柱壁 3 階床梁伏図	t a 伏 1	1 / 2 0 0						
0 6	3～5 階柱壁 4～6 階床梁伏図・6 階柱壁 7 階床梁伏図	t a 伏 2	1 / 2 0 0						
0 7	鉄骨屋根伏図・7 階柱壁 R 階床梁伏図	t a 伏 3	1 / 2 0 0						
0 8	軸組図 (1)	t a 軸 1	1 / 2 0 0						
0 9	軸組図 (2)	t a 軸 2	1 / 2 0 0						
1 0	軸組図 (3)	t a 軸 3	1 / 2 0 0						
1 1	軸組図 (4)	t a 軸 4	1 / 2 0 0						
1 2	軸組図 (5)	t a 軸 5	1 / 2 0 0						
1 3	杭・基礎リスト	t a 杭 L	1 / 1 0 0						
1 4	地中大梁リスト (1)	t a 地中梁 L 1	1 / 3 0						
1 5	地中大梁リスト (2)	t a 地中梁 L 2	1 / 3 0						
1 6	柱芯線図	t a 柱芯	1 / 3 0						
1 7	柱リスト (1)	t a 柱 L 1	1 / 3 0						
1 8	柱リスト (2)	t a 柱 L 2	1 / 3 0						
1 9	柱リスト (3)	t a 柱 L 3	1 / 3 0						
2 0	柱継ぎ手リスト (1)	t a 柱継 L 1	1 / 1						
2 1	柱継ぎ手リスト (2)	t a 柱継 L 2	1 / 1						
2 2	大梁リスト (1)	t a 梁 L 1	1 / 3 0						
2 3	大梁リスト (2)	t a 梁 L 2	1 / 3 0						
2 4	大梁リスト (3)	t a 梁 L 3	1 / 3 0						
2 5	大梁リスト (4)	t a 梁 L 4	1 / 3 0						
2 6	大梁リスト (5)	t a 梁 L 5	1 / 3 0						
2 7	大梁リスト (6)	t a 梁 L 6	1 / 3 0						
2 8	大梁継ぎ手リスト	t a 梁継 L	1 / 1						
2 9	小梁リスト・間柱リスト	t a 小梁 L	1 / 3 0						
3 0	スラブリスト・階段リスト	t a スラブ L	1 / 1						
3 1	壁リスト	t a 壁 L 1	1 / 3 0						
3 2	鉄骨部材リスト	t a 鉄骨 L	1 / 3 0						
3 3	Y 1 通り配筋詳細図	t a R C 詳	1 / 3 0						
3 4	鉄骨詳細図 (1)	t a S 詳 1	1 / 3 0						
3 5	鉄骨詳細図 (2)	t a S 詳 2	1 / 3 0						
3 6	雑詳細図 (1)	t a 雑 S	1 / 1 0 0						
3 7	雑詳細図 (2)	t a 雑 S 2	1 / 1 0						
3 8	雑詳細図 (3)	t a 雑 S 3	1 / 1 0						
3 9	雑詳細図 (4)	t a 雑 S 4	1 / 2 0						
4 0	雑詳細図 (5)	t a 雑 S 5	1 / 3 0						
4 1	雑詳細図 (6)	t a 雑 S 6	1 / 3 0						
4 2	サインポール	t a 広告塔	1 / 5 0						

高知市 都市建設部建築課	課長 	課長補佐 	係長 	係 
-----------------	---	---	---	--

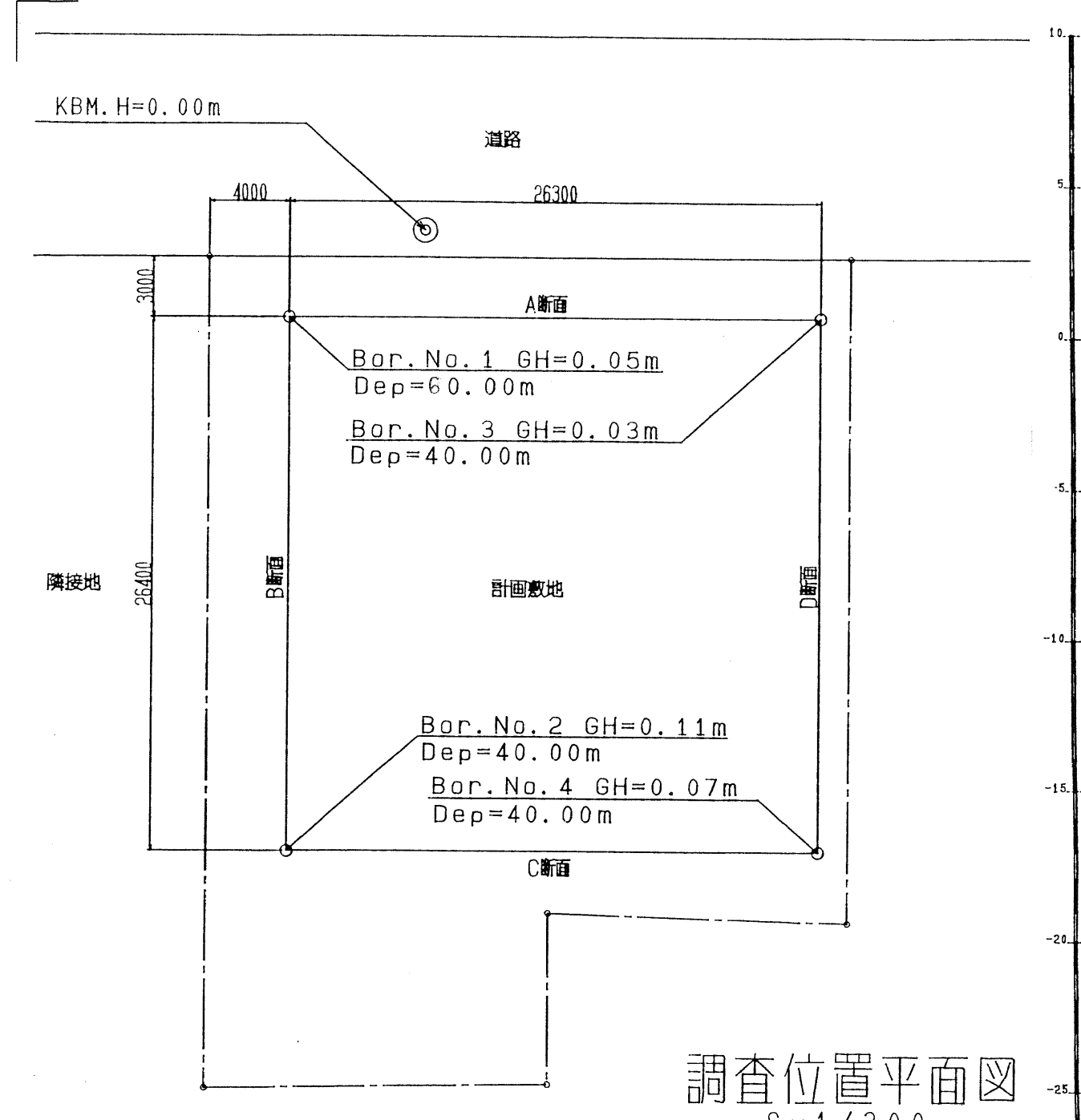
設計完了		特記事項	MODERN ARCHITECTURAL PLANNING OFFICE <div>株式会社 現代建築計画事務所</div> <div>管理建築士 一級建築士 大臣登録 第139741号 窪田謙作</div>	たかじょう庁舎新築工事			図面リスト	構造 00	
着 工				date 99.10.07	checked by	drawn by 松岡 稯	scale		
竣 工		変更事項							
1185									



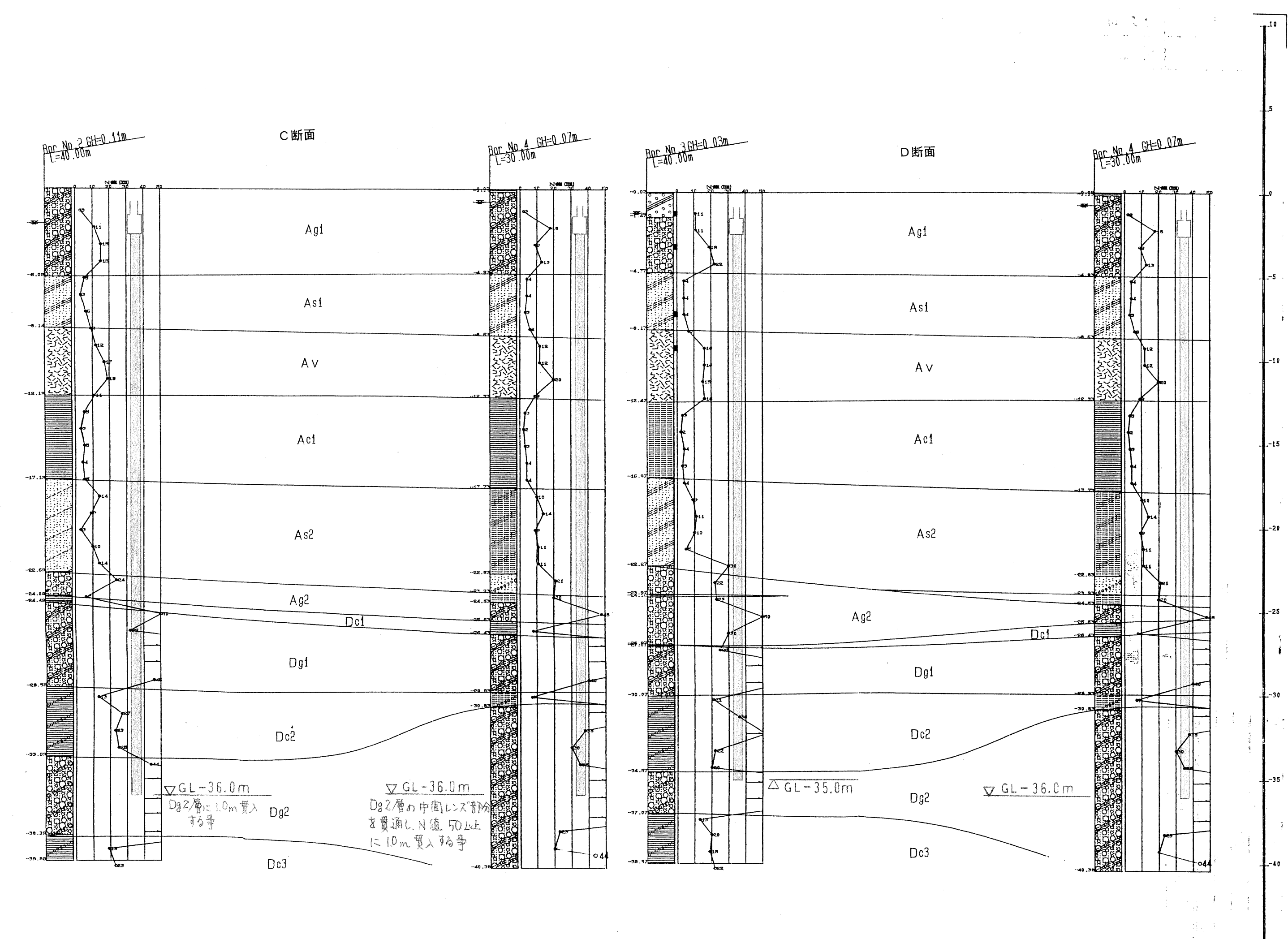
地質時代	土質名	記号	N値	記 事
沖積層	礫質土	Ag1	2~19	φ2~20mm程度の砂岩・泥岩系の亜角〜円礫を主体とし、マトリックスは粗砂〜シルト。
	砂質土	As1	3~6	砂分は細砂を主体とし、細粒分を混入する。
	火山灰	Av	8~20	九州の喜界島を噴火源とするガラス質に富み降下堆積物。GL-10.70m付近までシルトを混入し不均質な状態を示す。それ以下においては均一な火山灰。
	粘性土	Ac1	2~5	均質な細粒分を主体とし、貝殻片及び細砂を混入する。
	砂質土	As2	3~17	砂分は細砂を主体とし、細粒分を混入する。GL-21m以下より未分解の有機物を混入する。
洪積層	礫質土	Ag2	24~48	φ2~30mm程度の砂岩・泥岩系・チャート系の亜角〜亜角礫を主体とし、マトリックスはシルト。
	粘性土	Dc1	4~8	不均質な細粒分を主体とし、φ5mm程度の小礫を混入する。有機物の混入が見られる。
	礫質土	Dg1	25~50	φ10~30mm程度のチャート系の亜円礫を主体とし、部分的にφ10cm程度のチャートの玉石を含む。マトリックスはシルト。
	粘性土	Dc2	13~29	固結度の低い風化礫を主体とするが、岩芯まで風化が進行し粘土状を呈する。部分的に硬質な風化礫を混入する。
	礫質土	Dg2	32~50	φ20~50mm程度のチャート系の風化礫を主体とし、マトリックスはシルト。部分的にφ10cm程度のチャートの玉石を含む。
	粘性土	Dc3	13~30	固結度の低い風化礫を主体とするが、風化が進行し粘土状を呈する。部分的に硬質な礫が分布する。
中世代	礫質土	Dg3	27~50	φ10~20mm程度の砂岩・泥岩系の円礫を主体とし、マトリックスはシルト。礫は風化が進みクセリ礫状を呈する。下部にφ10cm程度のチャートの玉石を含む。
	基岩盤	Ms-Ss	50	岩種は砂岩・泥岩互層。φ5~15cm程度の棒状コアを主体とする。亀裂が発達し、礫状を呈する箇所も見られる。砂岩系の角礫が多く見られローモンタイトを挟在する。



設計完了		特記事項	MODERN ARCHITECTURAL PLANNING OFFICE		株式会社 現代建築計画事務所		たかじょう庁舎新築工事		土質柱状図(1)		構造
着工											0A
竣工		変更事項									
1185					管理建築士 一級建築士 大臣登録 第139741号 窪田謙作		date 99.08.18	checked by	drawn by 松岡 雅	scale	

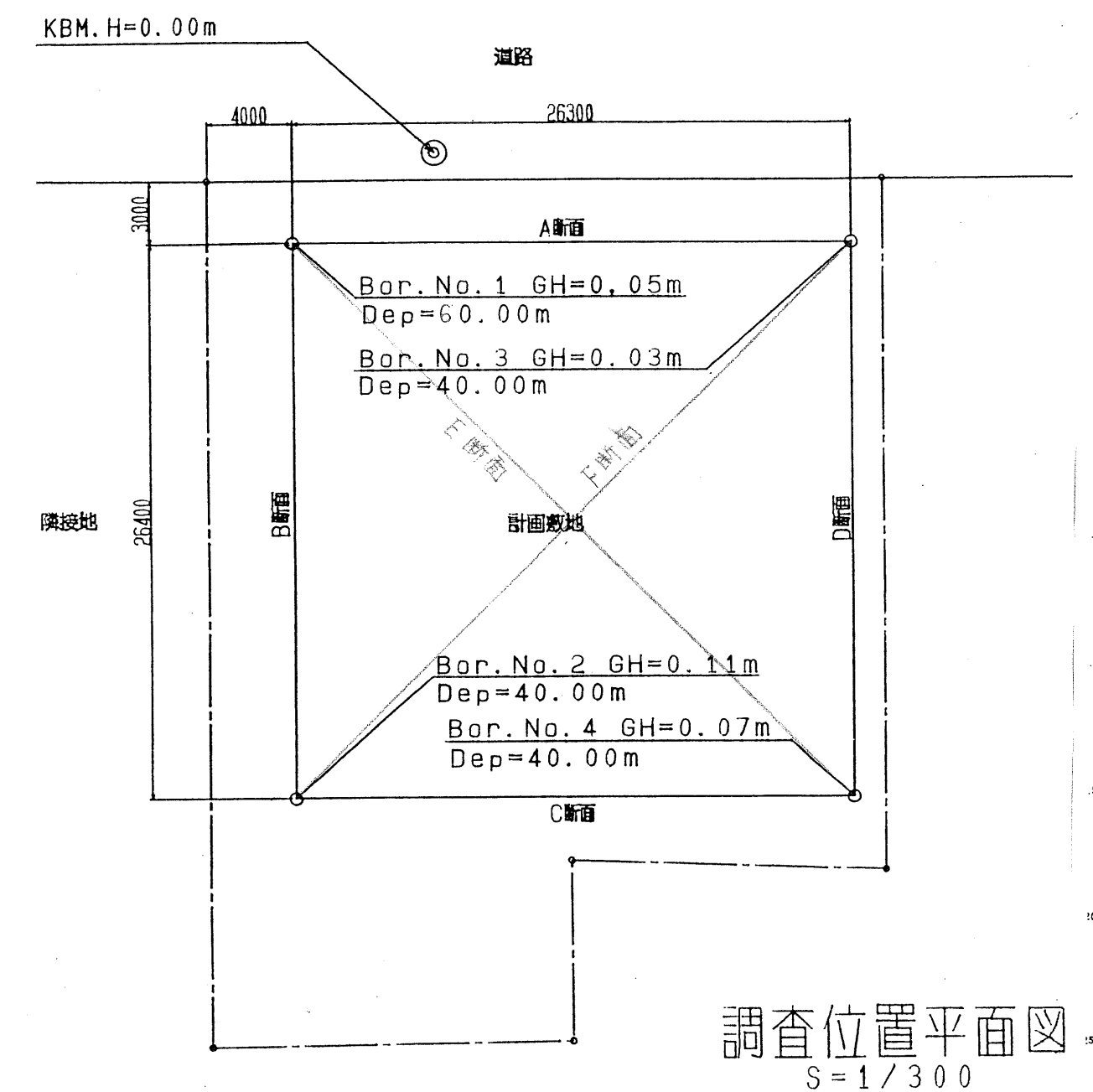


地質時代	土質名	記 号	N値	記 事
沖積層	礫質土	Ag1	2~19	φ2~20mm程度の砂岩・泥岩系の亜角〜円礫を主体とし、マトリックスは細砂〜シルト。
	砂質土	As1	3~6	砂分は細砂を主体とし、細粒分を混入する。
	火山灰	Av	8~20	九州の喜界島を噴火源とするガラス質に富む降下堆積物。G-10.70m付近までシルトを混入し不均質な状態を示す。それ以下は均質な火山灰。
	粘性土	Ac1	2~5	均質な細粒分を主体とし、貝殻片及び細砂を混入する。
	砂質土	As2	3~17	砂分は細砂を主体とし、細粒分を混入する。G-21m以深より未分解の有機物を混入する。
	礫質土	Ag2	24~48	φ2~30mm程度の砂岩・泥岩系・チャート系の亜円〜亜角礫を主体とし、マトリックスはシルト。
洪積層	粘性土	Dc1	4~8	不均質な細粒分を主体とし、φ5mm程度の小礫を混入する。有機物の混入が見られる。
	礫質土	Dg1	25~50	φ10~30mm程度のチャート系の亜円礫を主体とし、部分的にφ10cm程度のチャートの玉石を含む。マトリックスはシルト。
	粘性土	Dc2	13~29	固結度の低い風化礫を主体とするが、岩芯まで風化が進行し粘土状を呈する。部分的に硬質な風化礫を混入する。
	礫質土	Dg2	32~50	φ20~50mm程度のチャート系の風化礫を主体とし、マトリックスはシルト。部分的にφ10cm程度のチャートの玉石を含む。
	粘性土	Dc3	13~30	固結度の低い風化礫を主体とするが、風化が進行し粘土状を呈する。部分的に硬質な礫が分布する。
	礫質土	Dg3	27~50	φ10~20mm程度の砂岩・泥岩系の円礫を主体とし、マトリックスはシルト。礫は風化が進行しクサリ礫状を呈する。下部にφ10cm程度のチャートの玉石を含む。
中世代	基岩盤	Ms~Ss	50	岩盤は砂岩・泥岩互層。φ5~15cm程度の棒状コアを主体とする。亀裂が発達し、礫状を呈する箇所も見られる。砂岩系の礫が多く見られローモンタイトを挟む。

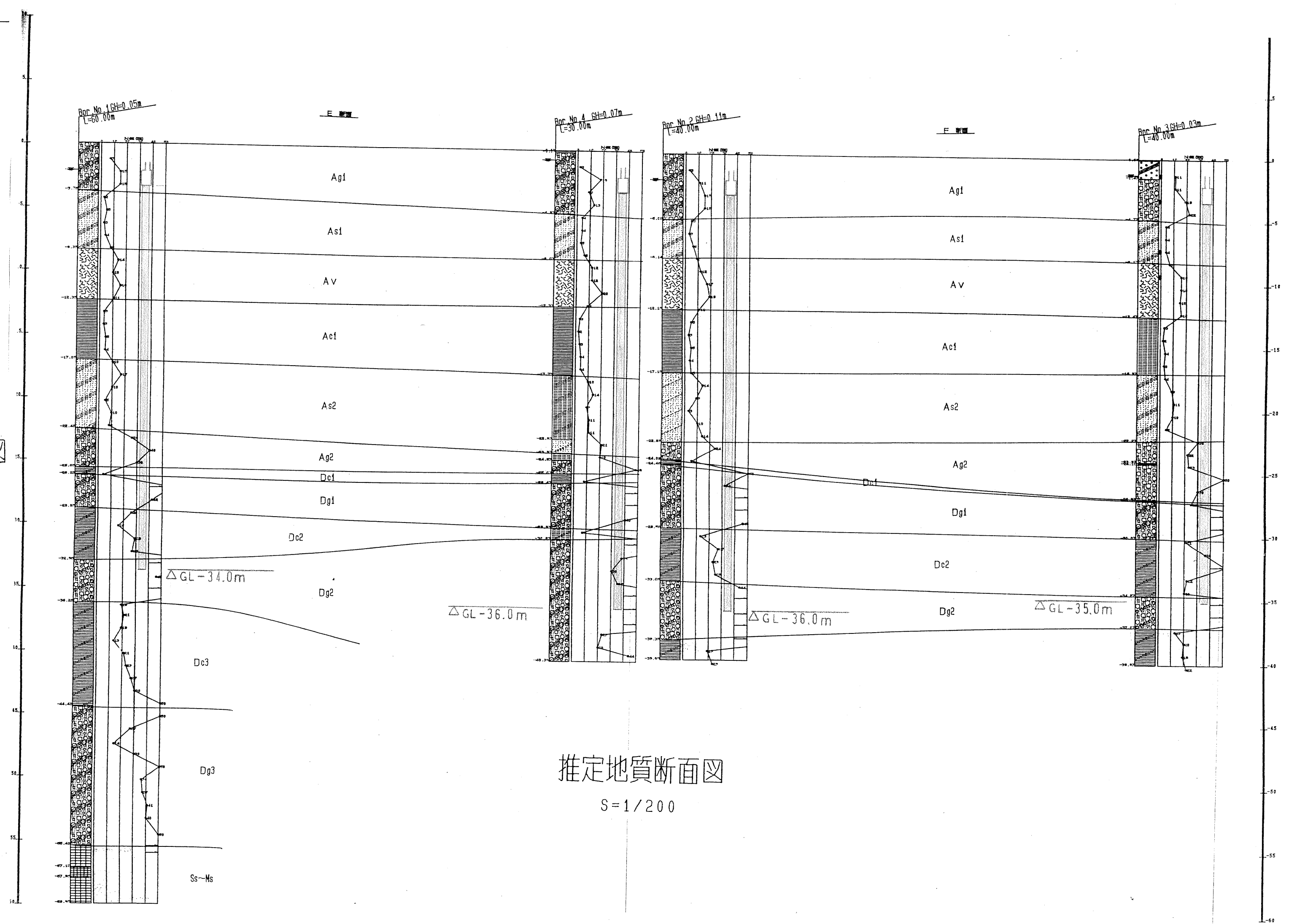


推定地質断面図
S=1/200

設計完了	特記事項	MODERN ARCHITECTURAL PLANNING OFFICE 株式会社 現代建築計画事務所 管理建築士 一級建築士 大臣登録 第139741号 窪田謙作	たかじょう庁舎新築工事			土質柱状図(2)		構造
着工	変更事項					08		
竣工			date 99.08.18 checked by drawn by 松岡 稔			scale		
1185								



地質時代	土質名	記号	N値	記 事
沖積層	礫質土	Ag1	2 ~19	φ2~20mm程度の砂岩・泥岩系の亜角~円礫を主体とし、マトリックスは粗砂~シルト。
	砂質土	As1	3~6	砂分は細砂を主体とし、細粒分を混入する。
	火山灰	Av	8 ~20	九州の喜界島を噴火源とするガラス質に富む降下堆積物。0~10.70m付近までシルトを混入し不均質な状態を示す。それ以降においては均一な火山灰。
	粘性土	Ac1	2 ~5	均質な細粒分を主体とし、貝殻片及び細砂を混入する。
	砂質土	As2	3 ~17	砂分は細砂を主体とし、細粒分を混入する。GL-21m以深より未分解の有機物を混入する。
	礫質土	Ag2	24 ~48	φ2~30mm程度の砂岩・泥岩系・チャート系の亜角~亜角礫を主体とし、マトリックスはシルト。
洪積層	粘性土	Dc1	4 ~8	不均質な細粒分を主体とし、φ5mm程度の小礫を混入する。有機物の混入が見られる。
	礫質土	Dg1	25 ~50	φ10~30mm程度のチャート系の亜円礫を主体とし、部分的にφ10cm程度のチャートの玉石を含む。マトリックスはシルト。
	粘性土	Dc2	13 ~29	固結度の低い風化礫を主体とするが、岩芯まで風化が進行し粘土状を呈する。部分的に硬質な風化礫を混入する。
	礫質土	Dg2	32 ~50	φ20~50mm程度のチャート系の風化礫を主体とし、マトリックスはシルト。部分的にφ10cm程度のチャートの玉石を含む。
	粘性土	Dc3	13 ~30	固結度の低い風化礫を主体とするが、風化が進行し粘土状を呈する。部分的に硬質な礫が分布する。
	礫質土	Dg3	27 ~50	φ10~20mm程度の砂岩・泥岩系の円礫を主体とし、マトリックスはシルト。礫は風化が進行しクサリ礫状を呈する。下部にφ10cm程度のチャートの玉石を含む。
中世代	基岩盤	Ms~Ss	50	岩種は砂岩・泥岩互層。15~10cm程度の棒状コアを主体とする。亀裂が発達し、礫状を呈する箇所も見られる。砂岩系の角礫が多く見られローモンタイトを挟在する。



高知市 都市建設部建築課	課長	課長補佐	係長	係

設計完了	特記事項	MODERN ARCHITECTURAL PLANNING OFFICE 株式会社 現代建築計画事務所 管理建築士 一級建築士 大臣登録 第139741号 窪田謙作	たかじょう庁舎新築工事			土質柱状図(3)		構造 OC
着工			date	checked by	drawn by	scale		
竣工	変更事項		99.09.04		松岡 雅			
1185								

建築鉄骨設計基準
第１章 総 則

建設省営建発第64号
平成10年 11月 24日
官庁 官 繕 部 長 決 定

1. 1 目 的

この基準は、国家機関の建築物及びその附帯施設（以下「官庁施設」という。）の主たる構造種別を鉄骨造又は鉄骨鉄筋コンクリート造等とする場合の、鉄骨部分に関する設計及び工事の基本的事項について定め、官庁施設として必要な構造性能（設計品質）の確保を図ることを目的とする。

1. 2 適用範囲

この基準は、主たる構造種別を鉄骨造又は鉄骨鉄筋コンクリート造とする官庁施設の設計に適用する。ただし、地域的又は特異的条件等がある場合には、実状に応じて一部を変更して適用することができるものとする。また、特別な調査、研究等に基づいて設計する場合は、それによることができる。

第２章 一般事項

2. 1 設計品質

鉄骨は、施設に要求される構造耐力、耐久性及び耐火性等を有するものとする。

2. 2 鉄骨製作工場

鉄骨製作工場は、対象工事の規模、鋼材の種別、最大板厚、加工の難易度等及び製作工場の工事実績、施工管理技術者の能力等を総合的に判断して選定を行う。

2. 3 施工管理技術者、技能資格者

鉄骨工事全般及び各製作段階における施工管理技術者及び技能資格者は、性能確保上必要とされる能力を考慮して選定を行う。

2. 4 材 料

鉄骨工事に使用する鋼材等の材料については、その構造特性等を十分考慮して選定を行う。

2. 5 製作一般

鉄骨の製作に当たっては、構造物として要求される性能を満足していることを確認するために必要な検査及び試験を選択する。

第３章 溶接接合

3. 1 溶接方法

溶接方法の種類は、アーク手溶接、ガスシールドアーク半自動溶接、セルフシールドアーク半自動溶接、サブマージアーク自動溶接、エレクトロスラグ溶接及びアークスタッド溶接等とする。

3. 2 溶接継手

溶接継手の種類は、完全溶込み溶接、部分溶込み溶接、隅肉溶接及びフレア溶接とし、完全溶込み溶接の継手形状の種類は、突合わせ継手、T形継手及びかど継手とする。

3. 3 溶接記号

3. 3. 1 溶接方法、溶接継手及び溶接面の分類別記号

溶接方法、溶接継手及び溶接面の分類別記号は、別表３. １により、溶接の補助記号は別表３. ２による。

3. 3. 2 溶接記号の記載方法

溶接記号の記載方法は、別図３. １による。ただし、溶接方法又は溶接面の指定を行わない場合は、溶接継手記号のみを記入する。
完全溶込み溶接及び部分溶込み溶接の場合は、引出線を折線とし、開先をとる部材面に先端を向けるものとする。

3. 4 溶接継手の種類別開先標準

3. 4. 1 完全溶込み溶接

- 突合わせ継手(B)の開先標準は、別図３. ２による。
- T形継手(T)の開先標準は、別図３. ３による。ただし、溶接される部材が直交しない場合の開先標準は、別図３. ４による。
- かど継手(L)の開先標準は、別図３. ５による。

3. 4. 2 隅肉溶接

隅肉溶接(F)の開先標準は、別図３. ６により、サイズ(S)は、別表３. ３による。

3. 4. 3 部分溶込み溶接

部分溶込み溶接(P)の開先標準は、別図３. ７による。
片面溶接を行う場合には、原則として部分溶込み溶接を行わない側に隅肉溶接を行う。

3. 4. 4 フレア溶接

フレア溶接 (FL) の開先標準は、別図３. ８による。

3. 5 溶接施工

3. 5. 1 エンドタブ

エンドタブの材質は、母材と同等以上、形状は、母材と同厚・同開先のものとし、長さ、は、別図３. ９及び別表３. ４による。ただし、あらかじめ溶接端部に欠陥が生じないことが確認された材質及び形状のものをを用いる場合については、この限りではない。

3. 5. 2 裏当て金及び裏はつり

- 完全溶込み溶接の片面溶接に用いる裏当て金は、原則としてフランジの内側に設置し、取付け方法は、別図３. 10による。
裏当て金の組立溶接は、接合部に悪影響を与えないように、エンドタブの位置又は梁フランジ幅の1／4の位置に行う。
- 裏当て金の厚さ及び隅肉溶接のサイズは、別表３. ５及び別表３. ６により、材質は、原則として母材と同等以上のものとする。
- 完全溶込み溶接を両面溶接とする場合は、裏溶接の前に裏はつりを行う。
裏はつりは、健全な溶着部分が現われるまではつり取るものとする。ただし、自動溶接において、完全な溶込みが得られたことが確認できる場合には、裏はつりを省略することができる。

3. 5. 3 スカラップ

- 改良型スカラップの形状は、別図３. 11により、スカラップ半径Sr₁は35mm、Sr₂は10mmとする。
スカラップの円弧の曲線は、フランジに滑らかに接するように加工し、複合円は滑らかに仕上げる。
- 従来型スカラップの形状は、別図３. 12により、スカラップ半径Srは35mmとする。

3. 5. 4 スニップカット

溶接の交差部をスニップカットで処理する場合は別図３. 13により、スニップカットの寸法 (Sc) は、鋼材の板厚に応じて、別表３. ７による。ただし、既製形鋼のスニップカットについては、Sc=r+2により求めるものとする。
なお、スニップカット部は、溶接により埋めるものとする。

3. 5. 5 溶接部分の段差

完全溶込み溶接を行う部分の板厚の差による段違いが10mmを超える場合は、別図３. 14による。

3. 5. 6 余 盛 り

- 完全溶込み溶接（突合わせ継手、かど継手）、隅肉溶接及びフレア溶接の溶接部は、余盛りを行うものとする。余盛り高さの限度は、別表３. ８による。
- 完全溶込み溶接（T形継手）の溶接部は、ビード表面が滑らかになるように仕上げるものとする。

3. 5. 7 鋼管分岐継手

鋼管分岐継手における支管は、主管外径より細径のものとし、開先標準は、別図３. 15による。ただし、自動機械により開先加工を行う場合については、この限りではない。

3. 5. 8 スタッド溶接

- スタッド溶接は、アークスタッド溶接方式による直接溶接とし、溶接姿勢は下向きを原則とする。
- スタッド溶接用材料は、JIS B1198「頭付スタッド」の規格に適合するものとし、適用する呼び名は、13、16、19及び22の４種類とする。
- スタッド溶接は、デッキプレート上から行ってはならない。ただし、デッキプレート厚1.6mm以下で、あらかじめ良好な溶接が得られることが確認された場合については、この限りではない。
- スタッドの間隔、ゲージ等の寸法は、別表３. ９及び別図３. 16による。

第４章 高力ボルト接合等

4. 1 ボルトの種類

4. 1. 1 高力ボルト

高力ボルトの種類は、JIS B1186「摩擦接合用高力六角ボルト・六角ナット・平座金のセット」（２種F10T）の規格に適合するもの、建築基準法に基づき認定されたトルシア形高力ボルト（２種S10T）及び溶融亜鉛めっき高力ボルト（１種F8T相当）とする。

4. 1. 2 普通ボルト

普通ボルトのボルト及びナットは、別表４. １により、ねじは、JIS B 0205「メートル並目ねじ」による。座金は、JIS B1256「平座金」による並形とする。

4. 2 ボルトの表示記号

ボルトの表示記号は、別表４. ２による。

4. 3 ボルト孔の径

ボルト孔の径は、別表４. ３による。

4. 4 高力ボルトの長さ

高力ボルトの長さは、締付け長さに別表４. ４の値を加えたものを標準長さとする。

4. 5 縁端距離及びボルト間隔等

4. 5. 1 縁端距離及びボルト間隔

縁端距離及びボルト間隔は、原則として別表４. ５による。ただし、引張材の接合部分において、せん断力を受けるボルトが応力方向に３本以上並ばない場合の縁端距離は、ボルト軸径の2.5倍以上とする。

4. 5. 2 千鳥打ちのゲージ及び間隔

千鳥打ちのゲージ及び間隔は、原則として別表４. ６による。

4. 5. 3 形鋼のゲージ及びボルトの最大軸径

形鋼のゲージ及びボルトの最大軸径は、原則として別表４. ７による。

4. 6 ボルト接合の表示記号及び記載方法

ボルト接合の表示記号及び記載方法は、別表４. ８及び別表４. ９による。

第５章 柱 脚

5. 1 柱脚の形式

柱脚の形式は、原則として鉄骨造においては露出型柱脚又は埋込み型柱脚、鉄骨鉄筋コンクリート造においては埋込み型柱脚とする。

5. 2 アンカーボルト等の設置

5. 2. 1 アンカーボルト

- アンカーボルトは二重ナット及び座金を用い、その先端は、ねじがナットの外に３山以上出るようにする。ただし、コンクリートに埋め込まれる場合は、二重ナットとしないことができる。
- アンカーボルトにせん断力を負担させる場合は、座金厚さの検討を行い、座金とベースプレートを全周溶接することとし、別図５. １による。

5. 2. 2 アンカーボルトの保持及び埋込み

アンカーボルトの保持及び埋込みは、別図５. ２による。

5. 2. 3 柱底均しモルタル

柱底均しモルタルは、別図５. ３による。

第６章 鉄骨標準詳細図

6. 1 仕口部詳細

6. 1. 1 仕口パネル

仕口パネルの範囲は、別図６. １による。材質は、取り付く梁及び柱のウェブ材のうち、強度及び溶接性の最も優れたものと同等のものとし、板厚は、パネルゾーンの検討を行い決定する。ただし、板厚は取り付く梁及び柱のウェブ材のいずれか厚いもの以上かつ9mm以上とする。

6. 1. 2 水平スチフナ及びダイアフラム

- 十字形柱及びH形柱の仕口部に設ける水平スチフナの形状及び大きさは、別図６. ２による。材質は、梁フランジ材と同等のものとし、板厚は、梁フランジ厚以上かつ9mm以上とする。
なお、梁幅が300mm以上の場合は、スニップカットの代わりにスカラップとすることができる。
- 鋼管柱の仕口部に設けるダイアフラムの形状及び大きさは、別図６. ３による。
通しダイアフラムの場合の材質は、取り付く梁フランジ材及び柱材のうち、強度及び溶接性の最も優れたものと同等以上のものとし、板厚は、同レベルに集まる梁フランジのうち最も厚いもの以上かつ9mm以上とする。
内ダイアフラムの場合の材質は、梁フランジ材と同等以上のものとし、板厚は、同レベルに集まる梁フランジのうち最も厚いもの以上かつ9mm以上とする。
ダイアフラム中心部には、最上部を除いて空気穴（直径30mm程度）を設ける。ただし、スニップカットの代わりにスカラップを設ける場合は、空気穴を省略することができる。

6. 1. 3 縦スチフナ

- 十字形柱及びH形柱の仕口部に設ける縦スチフナは、別図６. ４による。
縦スチフナの幅は、取り付く柱フランジと同一とし、材質は、上下柱フランジ材のうち、強度及び溶接性の最も優れたものと同等のものとし、板厚は、いずれか最も厚いもの以上とする。
- 鋼管柱の仕口部に設ける柱の形状は、別図６. ５による。
大きさは、上下柱のうち大きいものと同一とし、材質は、上下柱材のうち、強度及び溶接性の最も優れたものと同等以上のものとする。

6. 2 各部詳細

6. 2. 1 梁及び柱のしほり

- 梁及び柱のしほりの限度及び位置は、別図６. ６により、梁ハンチ部にリブプレート設けるものとする。
リブプレートの形状は、別図６. ７により、板厚は梁ウェブと同厚以上とする。
- 柱のフランジ幅及び板厚のしほりの限度並びにフランジ及びウェブの継手位置は、別図６. ８による。
- 柱脚部のしほりの限度及び位置は、別図６. ９による。

6. 2. 2 梁の段差

柱に取り付く梁に段差を設ける場合は、別図６. 10による。ただし、溶接上支障がない場合については、この限りではない。

第７章 鉄骨と鉄筋コンクリート部分の取合い

7. 1 鉄骨のかぶり厚さ

鉄骨のかぶり厚さは、別図７. １による。
鉄筋と鉄骨相互のあき（bs）は、粗骨材の最大寸法の1.25倍以上とする。

7. 2 鉄 筋

7. 2. 1 鉄筋位置の確保

柱の配筋において、主筋は、別図７. ２により、組立筋を用いて位置を確保し、柱幅が700mm以上の場合は、柱の中間に組立筋を入れることとする。ただし、柱、梁仕口部を除くものとする。

7. 2. 2 鉄筋貫通孔の径

鉄筋の定着又は引通しのため鉄骨にあける鉄筋貫通孔の径は、別表７. １による。ただし、主筋の鉄筋貫通孔は、最大孔径に統一する。
鉄骨フランジには、鉄筋貫通孔を設けないものとする。

7. 2. 3 鉄筋貫通孔の位置

- 鉄筋貫通孔の位置は、別図７. ３による。
- 小梁下端主筋は、直交する梁ウェブを貫通させるものとし、別図７. ４による。ただし、構造上支障がない場合は、梁ウェブを貫通しないことができるものとし、別図７. ５による。

7. 2. 4 帯筋の加工及び組立て

仕口部内の帯筋の加工及び組立ては、別図７. ６による。
片面溶接の有効長さ（L）は、鉄筋の呼び名の数値の10倍以上とする。ただし、溶接によらない場合は135° 曲げのフックとする。

7. 2. 5 壁筋の周辺部材への定着

周辺部材に取付く壁筋の定着方法は、別図７. ７による。
鉄筋を折り曲げる場合は、鉄筋の呼び名の数値の10倍以上直線に定着後、ゆるやかに折り曲げる。

附 則

この基準は、平成10年11月25日から適用する。ただし、この基準の施行の際、現に存する官庁施設及び現に建築、修繕又は模様替の設計に着手されている官庁施設については適用しないものとするることができる。

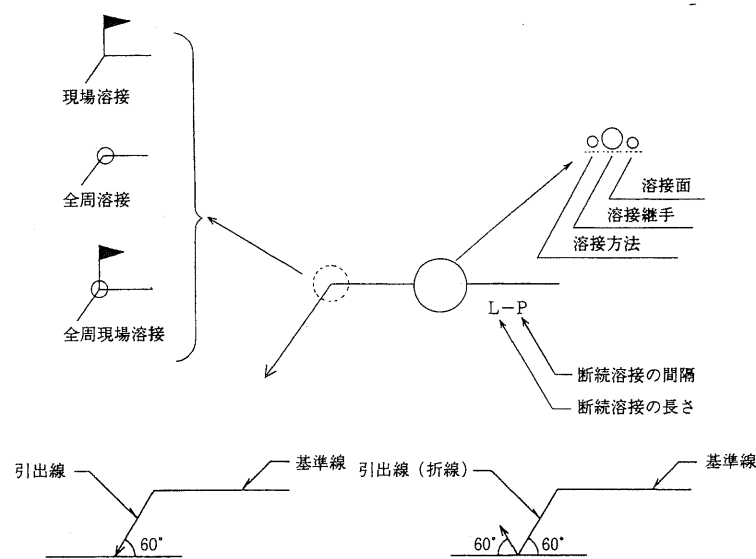
設計完了		特記事項	MODERN ARCHITECTURAL PLANNING OFFICE	株式会社 現代建築計画事務所	たかじょう庁舎新築工事			標準図（１）	構造	
着 工									01	
竣 工		変更事項			date 99.09.04			checked by	drawn by 松岡 謙	scale
1185					管理建築士 一級建築士 大臣登録 第139741号 窪田謙作					

別表 3. 1 溶接方法、溶接継手及び溶接面の分類記号

分 類		記 号
溶 接 方 法	アーク手溶接、ガスシールドアーク半自動溶接、セルフシールドアーク半自動溶接	H
	サブマージアーク自動溶接	A
	エレクトロスラグ溶接	E
溶 接 継 手	完全溶込み溶接	B
	突合わせ継手	T
	T形継手	L
	かど継手	F
	隅肉溶接	P
溶 接 面	部分溶込み溶接	F L
	フラア溶接	1
	片面溶接	2

別表 3. 2 溶接の補助記号

区 分	補 助 記 号
現 場 溶 接	▲
全 周 溶 接	○
全 周 現 場 溶 接	⊙
断続溶接の長さ及び間隔	L-P



別図 3. 1 溶接記号の記載方法

(単位: mm)			
H (アーク手溶接、ガスシールドアーク半自動溶接及びセルフシールドアーク半自動溶接)		A (サブマージアーク自動溶接)	
1 (片面溶接)	2 (両面溶接)	1 (片面溶接)	2 (両面溶接)
$t \leq 6$		$t \leq 12$	
$G=t$		6	
$6 < t \leq 19$		$12 < t \leq 22$	
$19 < t \leq 40$		$22 < t \leq 40$	
$D1 = 2(t-2)/3$ $D2 = (t-2)/3$		$D1 = (t-6)/2$ $D2 = (t-6)/2$	

別図 3. 2 突合わせ継手の開先標準

(単位: mm)			
H (アーク手溶接、ガスシールドアーク半自動溶接及びセルフシールドアーク半自動溶接)		A (サブマージアーク自動溶接)	
1 (片面溶接)	2 (両面溶接)	1 (片面溶接)	2 (両面溶接)
$t \leq 6$		$t \leq 12$	
$\frac{1}{4}t \leq S \leq 10$		$\frac{1}{4}t \leq S \leq 10$	
$6 < t \leq 19$		$12 < t \leq 22$	
$\frac{1}{4}t \leq S \leq 10$		$\frac{1}{4}t \leq S \leq 10$	
$19 < t \leq 40$		$22 < t \leq 40$	
$\frac{1}{4}t \leq S \leq 10$		$\frac{1}{4}t \leq S \leq 10$	

別図 3. 3 T形継手の開先標準

(単位: mm)		
H (アーク手溶接、ガスシールドアーク半自動溶接及びセルフシールドアーク半自動溶接)		
1 (片面溶接)	2 (両面溶接)	
$6 < t \leq 40$	$6 < t \leq 19$	$19 < t \leq 40$
$\frac{1}{4}t \leq S \leq 10$	$\frac{1}{4}t \leq S \leq 10$	$\frac{1}{4}t \leq S \leq 10$

別図 3. 4 部材が直交しない場合の開先標準

(単位: mm)		
H (アーク手溶接、ガスシールドアーク半自動溶接及びセルフシールドアーク半自動溶接)		
1 (片面溶接)	2 (両面溶接)	
$t \leq 16$	$t \leq 16$	$16 < t \leq 40$
S	S	S

別図 3. 6 隅肉溶接の開先標準

別表 3. 3 隅肉溶接のサイズ

(単位: mm)																		
t	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	19	22	25	28	32
s	3	4	5	5	6	7	8	8	9	10	10	11	12	11	13	15	17	19

(単位: mm)			
H (アーク手溶接、ガスシールドアーク半自動溶接及びセルフシールドアーク半自動溶接)		A (サブマージアーク自動溶接)	
1 (片面溶接)	2 (両面溶接)	1 (片面溶接)	2 (両面溶接)
$t \leq 6$		$t \leq 12$	
$G=t$		6	
$6 < t \leq 19$		$12 < t \leq 19$	
$\frac{1}{4}t \leq S \leq 10$		$\frac{1}{4}t \leq S \leq 10$	
$19 < t \leq 40$		$19 < t \leq 40$	
$\frac{1}{4}t \leq S \leq 10$		$\frac{1}{4}t \leq S \leq 10$	

別図 3. 5 かど継手の開先標準

(単位: mm)	
H (アーク手溶接、ガスシールドアーク半自動溶接及びセルフシールドアーク半自動溶接)	
1 (片面溶接)	2 (両面溶接)
$12 \leq t \leq 40$	$16 \leq t \leq 40$
t	$D1 = (t-2)/2$ $D2 = (t-2)/2$ $\frac{1}{4}t \leq S \leq 10$

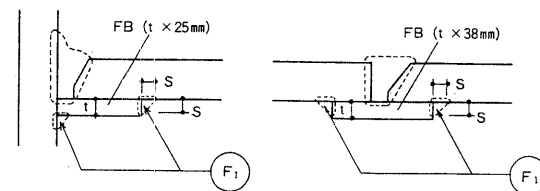
別図 3. 7 部分溶込み溶接の開先標準

(単位: mm)			
H (アーク手溶接、ガスシールドアーク半自動溶接及びセルフシールドアーク半自動溶接)			
1 (丸鋼等片面溶接)	2 (丸鋼等両面溶接)	3 (軽量形鋼V形溶接)	4 (軽量形鋼/形溶接)
$d/2$	$d/2$	$t \geq 3$ のとき $S = t$ $t < 3$ のとき $S = 3$	$t \geq 3$ のとき $S = t$ $t < 3$ のとき $S = 3$

別図 3. 8 フレア溶接の開先標準

別表 3. 4 エンドタブの長さ	
溶接方法	ℓ_s (単位: mm)
手 溶 接	35以上
半自動溶接	38以上
自動 溶 接	70以上

別図 3. 9 エンドタブ



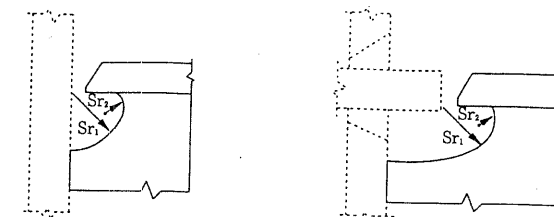
別図 3. 10 裏当て金の溶接

別表 3. 5 裏当て金の長さ

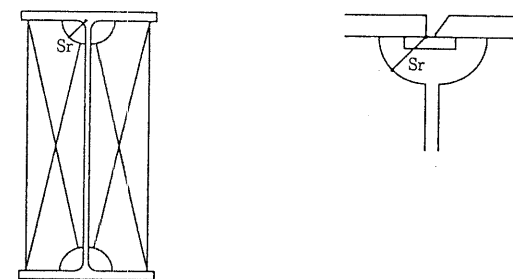
溶接方法	t (単位: mm)
手 溶 接	6以上
半自動溶接	9以上
自動 溶 接	12以上

別表 3. 6 溶接のサイズ

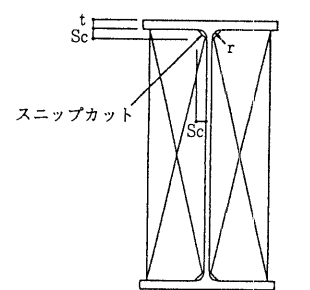
裏当て金の厚さ	S (単位: mm)
$t \leq 9$	5
$t > 9$	9



別図 3. 11 改良型スカラップ



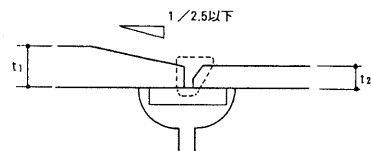
別図 3. 12 従来型スカラップ



別図 3. 13 スニップカット

別表 3. 7 スニップカットの寸法

t	6	9	12	16以上
Sc	10	12	14	15

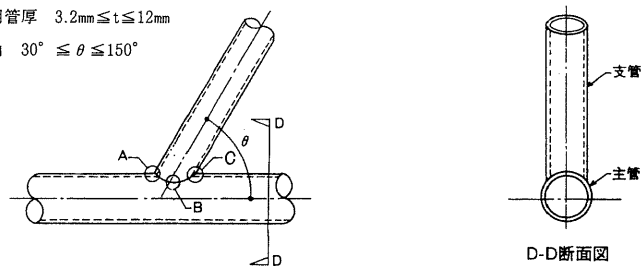


別図 3. 14 溶接部分の段差

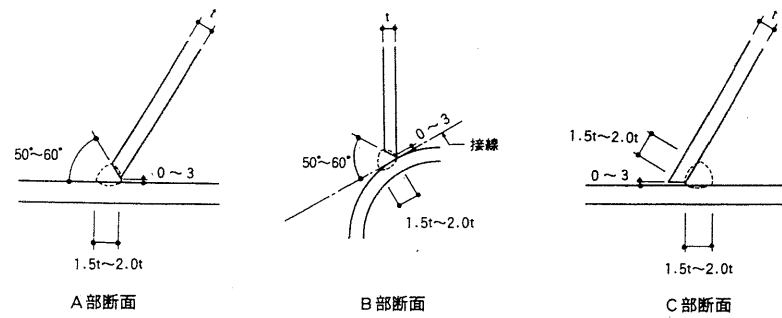
別表 3. 8 余盛り高さの限度 (単位: mm)

溶接継手	溶接方法	余盛り高さの限度
突合せ継手	手溶接	3
かど継手	半自動溶接	4
	自動溶接	4
隅肉溶接	手溶接	3
フレア溶接	半自動溶接	

適用管厚 3.2mm≦t≦12mm
交角 30° ≦θ≦150°



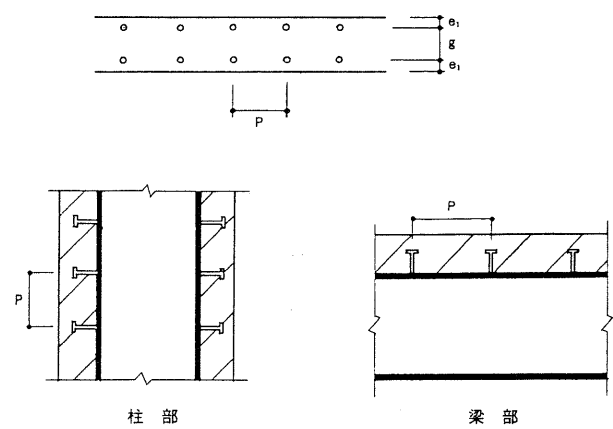
主管の管軸と支管の管軸とは一致させること。



別図 3. 15 鋼管分岐継手詳細 (単位: mm)

別表 3. 9 スタッドの間隔、ゲージ等の寸法

項目	寸法
間隔 (p)	呼び名の7.5倍以上かつ600mm以下
最小ゲージ (g)	呼び名の5倍以上
へりあき (e)	40mm以上



別図 3. 16 スタッドの配置

別表 4. 1 普通ボルトのボルト及びナット

	ボルト	ナット
規格番号 規格名称	JIS B1180 (六角ボルト)	JIS B1181 (六角ナット)
種類	並形六角ボルト	並形六角ナット
材料区分	鋼製	鋼製
強度区分	4.6	4T
ねじの等級の規格	JIS B0209 (メートル並目ねじの許容限界寸法及び公差) による6g	JIS B0209 (メートル並目ねじの許容限界寸法及び公差) による6H
仕上げる程度	中	中

別表 4. 3 ボルト孔の径 (単位: mm)

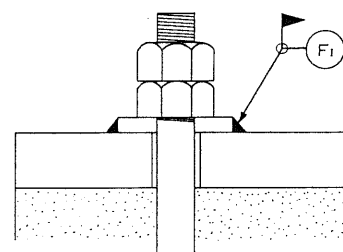
ボルトの種類	ねじの呼び	M12	M16	M20	M22	M24
高力ボルト (F10T, S10T)		14	18	22	24	26
溶融亜鉛めっき高力ボルト (F8T相当)	※1	17.5	22.0	24.0	26.0	
普通ボルト	※2	12.5	16.5	20.5	22.5	24.5

※1 建設大臣認定条件による。
※2 母屋、胴縁類の取付用ボルトの場合は、ボルトの径+1.0mmとすることができる。

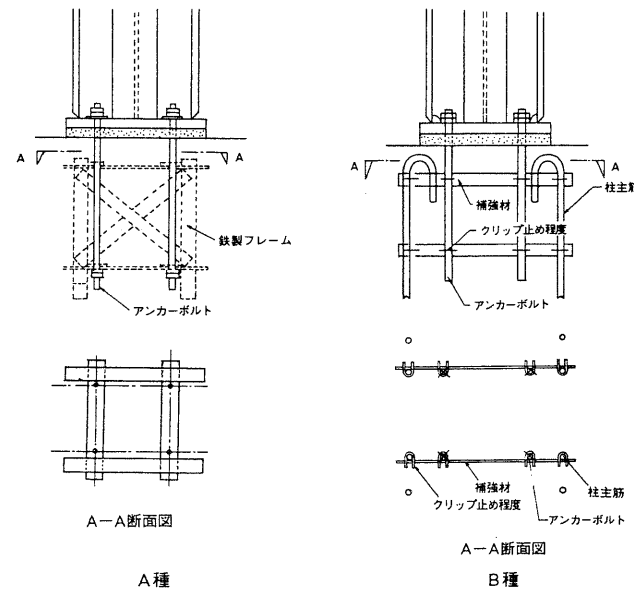
別表 4. 4 高力ボルトの締付け長さに加える長さ (単位: mm)

ねじの呼び	M12	M16	M20	M22	M24
JIS形	25	30	35	40	45
トルシア形 ※1	25	30	35	40	

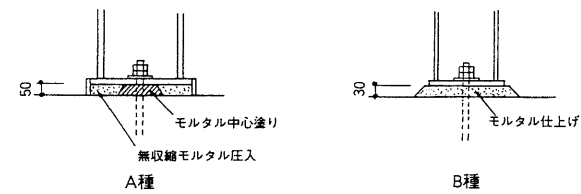
※1 建設大臣認定条件による。



別図 5. 1 座金とベースプレートの全周溶接



別図 5. 2 アンカーボルトの保持及び埋込み

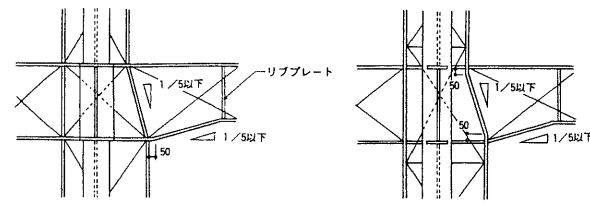


別図 5. 3 柱底均しモルタル

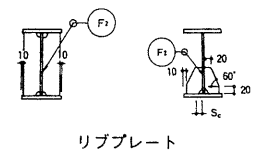
別表 7. 1 鉄筋貫通孔の径

(単位: mm)

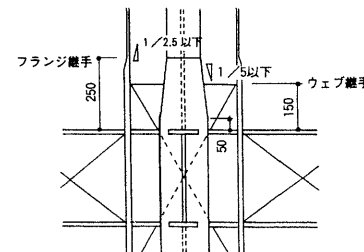
鉄筋の呼び名	D10	D13	D16	D19	D22	D25	D29	D32
鉄筋貫通孔の径	21	24	28	31	35	38	43	46



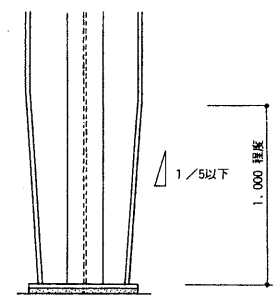
別図 6. 6 梁及び柱のしほり (単位: mm)



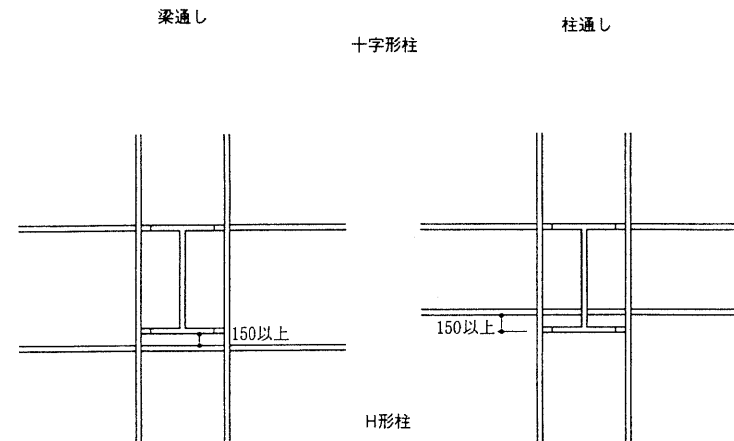
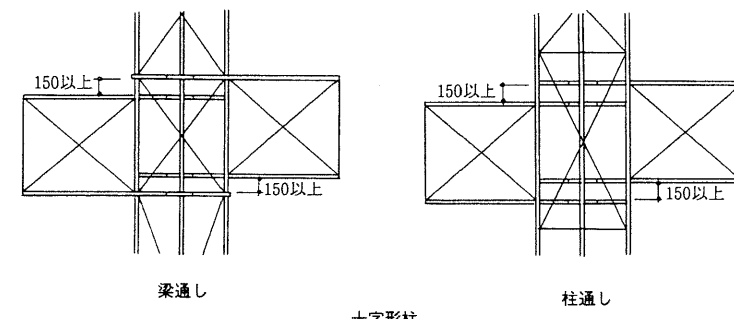
別図 6. 7 リブプレート (単位: mm)



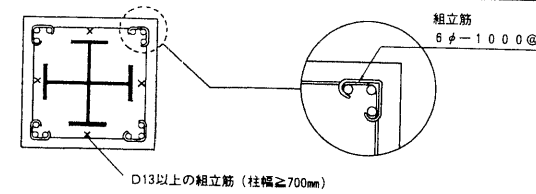
別図 6. 8 柱のフランジ幅及び板厚のしほりの限度、フランジ及びウェブの継手位置 (単位: mm)



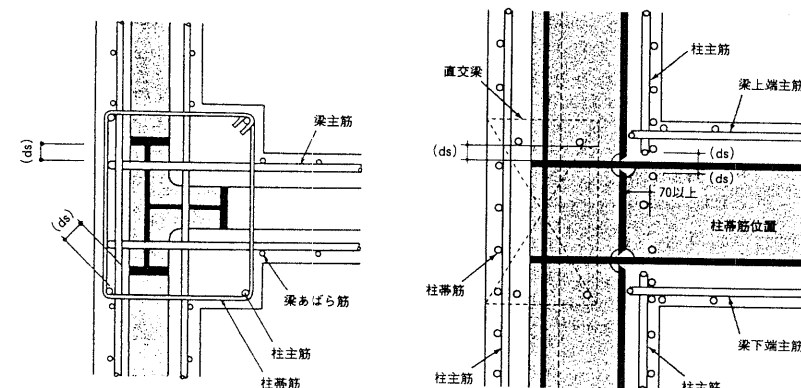
別図 6. 9 柱脚部のしほり (単位: mm)



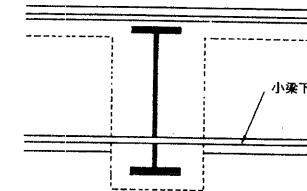
別図 6. 10 梁の段差 (単位: mm)



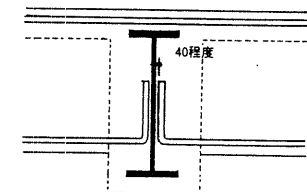
別図 7. 2 柱組立筋



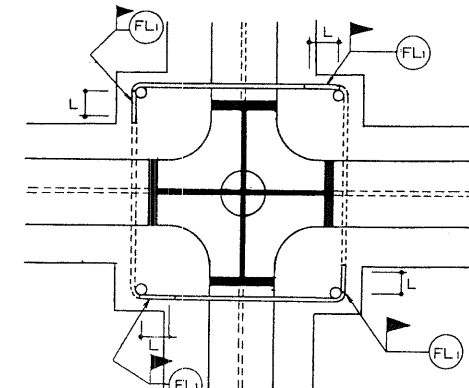
別図 7. 3 鉄筋貫通孔の位置 (単位: mm)



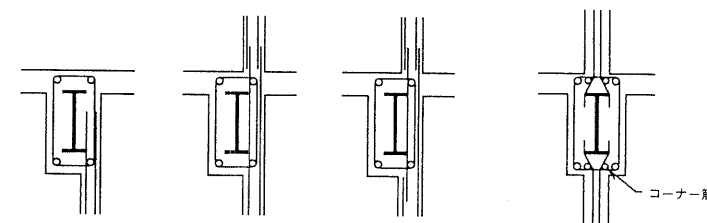
別図 7. 4 小梁下端主筋が貫通する場合



別図 7. 5 小梁下端主筋が貫通しない場合 (単位: mm)



別図 7. 6 仕口部内の帯筋の加工及び組立て

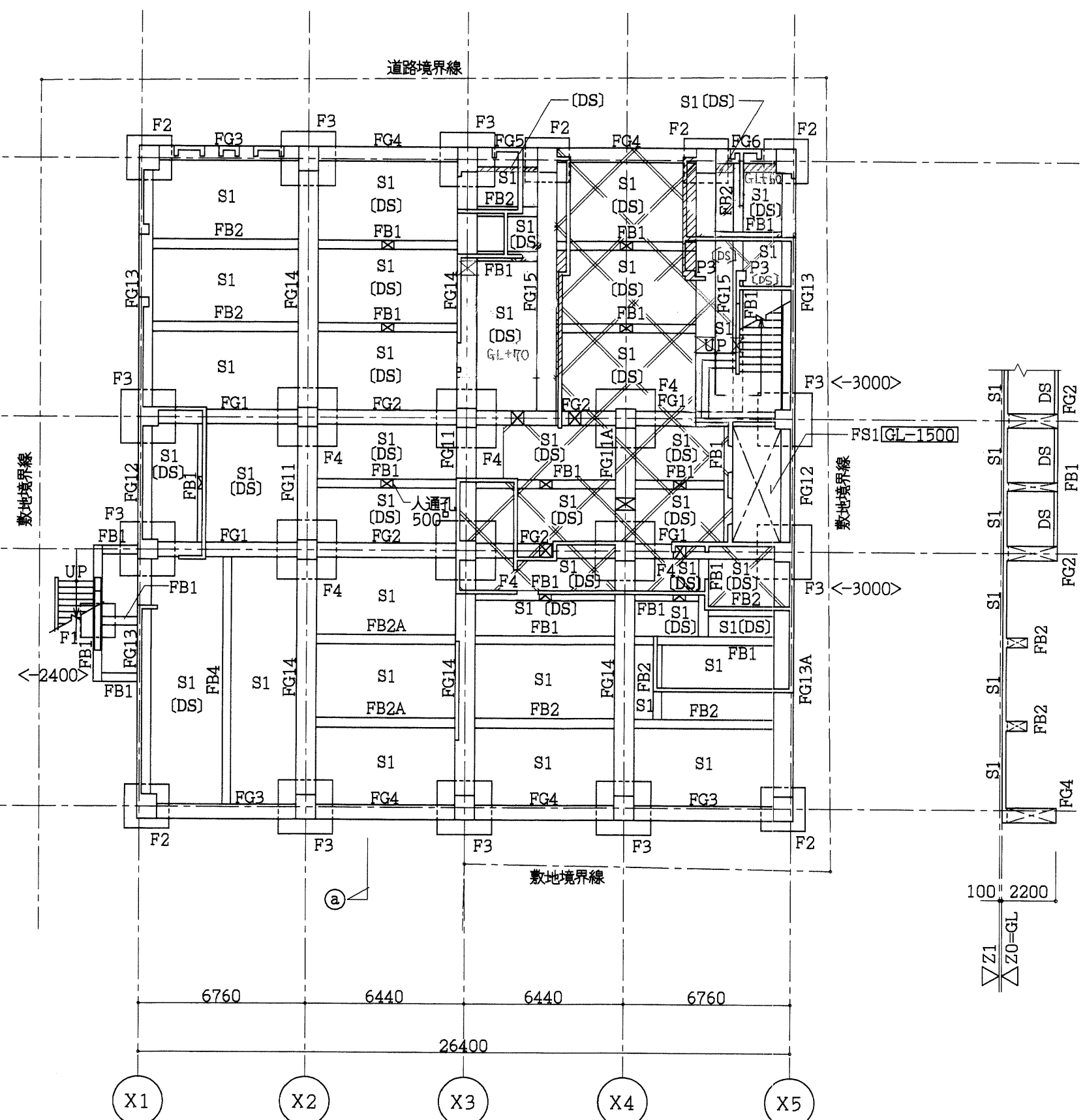
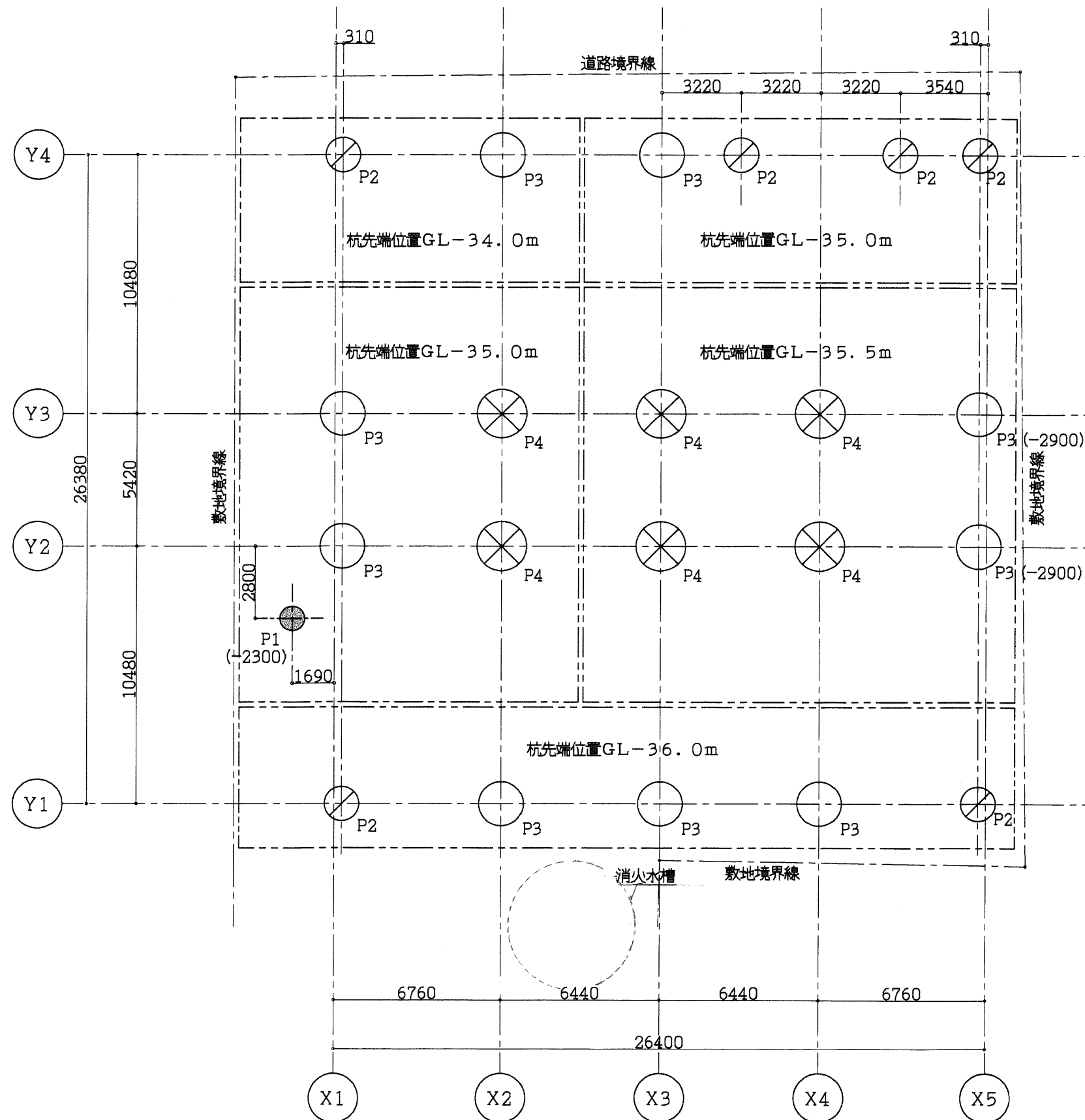


梁への定着方法



柱への定着方法

別図 7. 7 壁筋の周辺部材への定着



杭伏図 1/200

- 【 特記事項 】
- 杭工法は、場所打コンクリート杭 アースドリル工法とする。
 - () 内数値は、GLからの杭頭位置を示す。
 - 特記なき限り杭頭位置は、GL-2500とする。
 - Z0±0=GL±0とする。

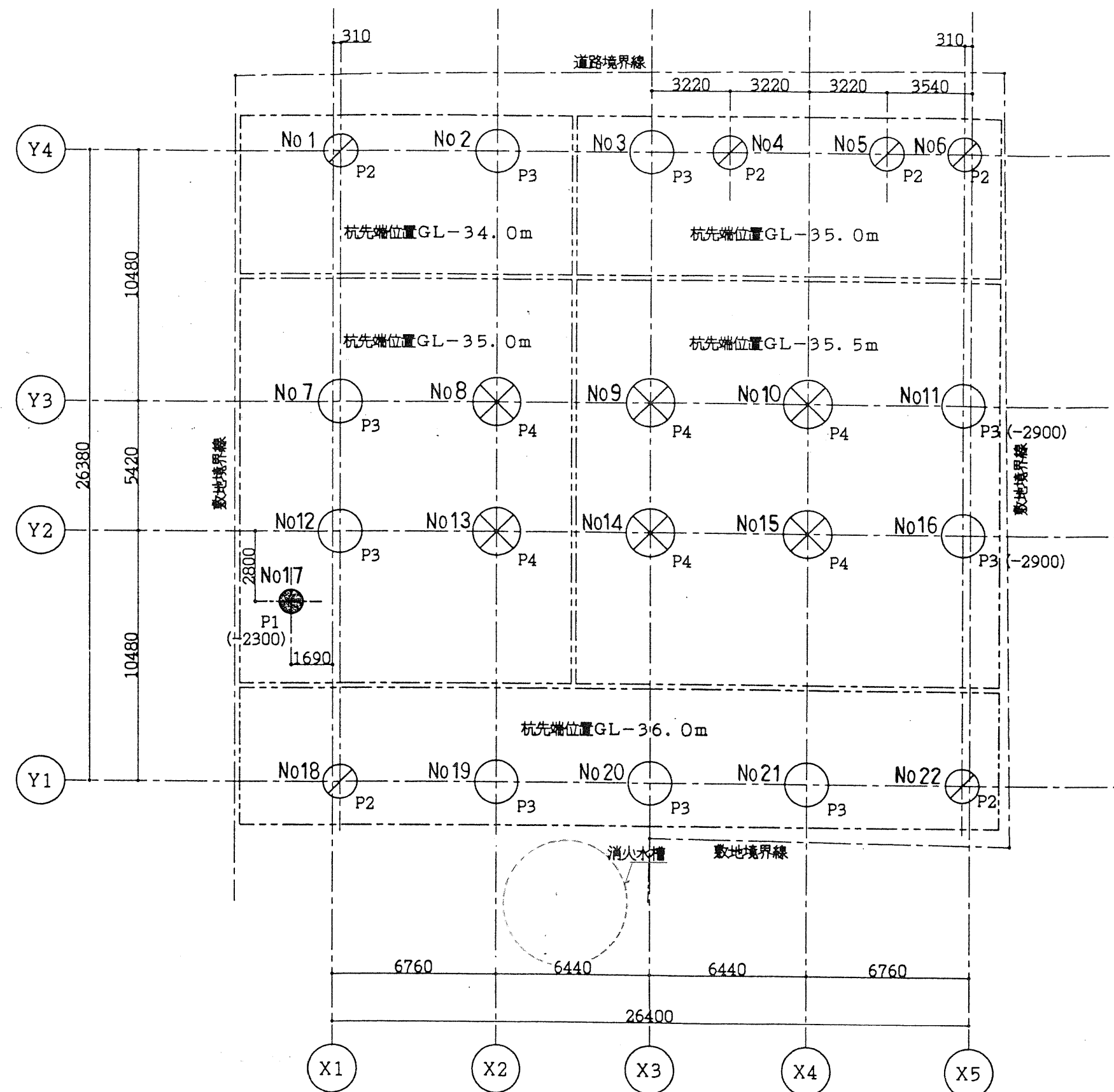
符号	記号	杭径	長期支持力 (t)
P1	●	φ1000	196
P2	○	φ1400	358
P3	○	φ1800	532
P4	⊗	φ2000	623

基礎伏図 1/200

- 【 特記事項 】
- Z1±0=GL+100とする。
 - < > 内数値は、GLからの基礎下端を示す。
 - 特記なき限り基礎下端は、GL-2600とする。
 - () 内数値は、GLからの地中梁天端を示す。
 - 特記なき限り地中梁天端は、GL-200とする。
 - 特記なき限りスラブ天端は、GL±0とする。
 - はスラブ天端GL+40 を示す。
 - 内数値は、GLからのスラブ天端を示す。
 - はコンクリート増打を示す。
 - はコンクリート増打 (梁下端) を示す。
 - 人通口の大きさ、個数については意匠図による。

高知市 都市建設部建築課	課長	課長補佐	係長	係

設計完了		特記事項	MODERN ARCHITECTURAL PLANNING OFFICE	株式会社 現代建築計画事務所	たかじょう庁舎新築工事	杭伏図・基礎伏図	構造
着工		変更事項					04
竣工							
1185				管理建築士 一級建築士 大臣登録 第139741号 窪田謙作	date 99.09.27 checked by drawn by 松岡 稔	scale 1/200	



杭 施 工 数 量 表

杭NO	Ø	杭先端深さ (GL-M)		± 数量
		変更前	変更後	
1	1400	34.0	34.1	+0.1
2	1800	34.0	34.0	±0
3	1800	35.0	35.1	+0.1
4	1400	35.0	35.0	±0
5	1400	35.0	35.2	+0.2
6	1400	35.0	35.0	±0
7	1800	35.0	34.7	-0.3
8	2000	35.0	35.1	+0.1
9	2000	35.5	35.3	-0.2
10	2000	35.5	35.1	-0.4
11	1800	35.5	35.7	+0.2
12	1800	35.0	34.8	-0.2
13	2000	35.0	35.0	±0
14	2000	35.5	35.2	-0.3
15	2000	35.5	35.5	±0
16	1800	35.5	35.5	±0
17	1000	35.0	34.8	-0.2
18	1400	36.0	35.5	-0.5
19	1800	36.0	36.0	±0
20	1800	36.0	36.1	+0.1
21	1800	36.0	36.4	+0.4
22	1400	36.0	36.0	±0
合計				-0.9

杭伏図 1/200

【 特記事項 】

- 杭工法は、場所打コンクリート杭 アースドリル工法とする。
- () 内数値は、GLからの杭頭位置を示す。
- 特記なき限り杭頭位置は、GL-2500とする。
- Z0±0=GL±0とする。

符号	記号	杭径	長期支持力 (t)
P1	●	φ1000	196
P2	⊙	φ1400	358
P3	○	φ1800	532
P4	⊗	φ2000	623

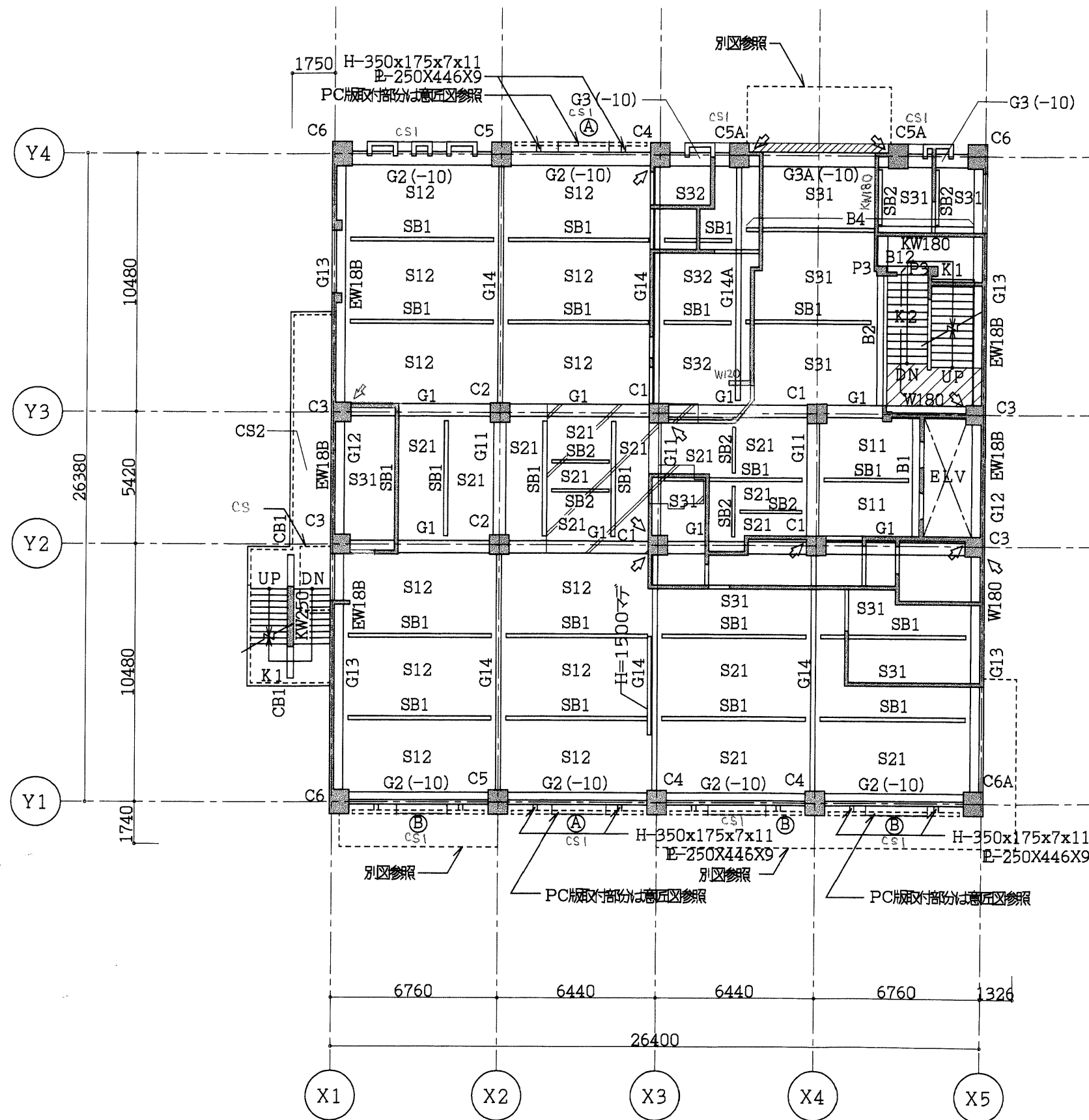
汚泥処理数量 (M3)

	変更前	変更後
汚泥数量	430.00	5.22

変更後

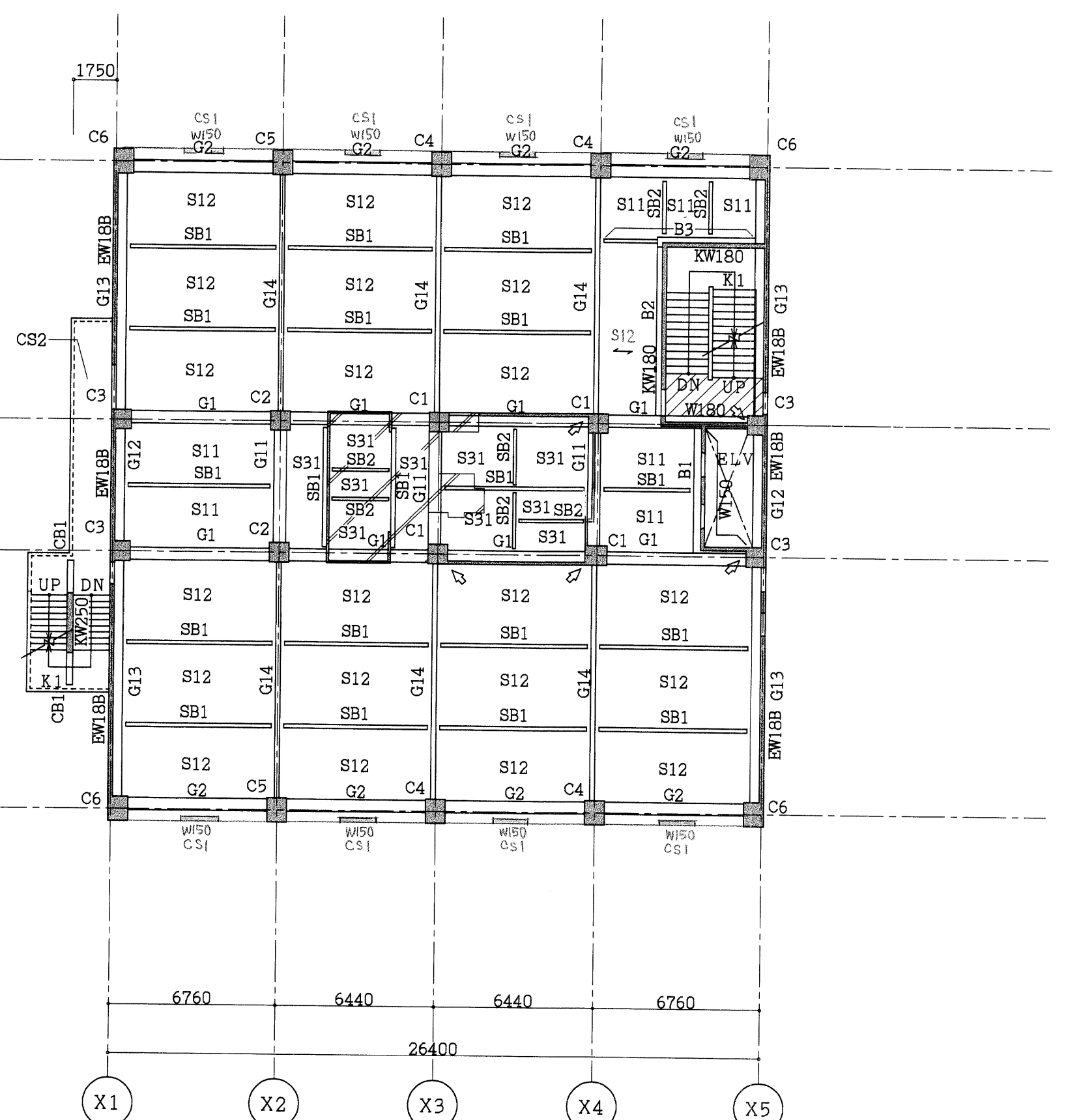
高知市 都市建設部建築課	課長 田中	課長補佐 佐藤	係長 山田	係 鈴木
-----------------	----------	------------	----------	---------

設計完了		特記事項	MODERN ARCHITECTURAL PLANNING OFFICE 株式会社 現代建築計画事務所 管理建築士 一級建築士 大臣登録 第139741号 篠田謙作		たかじょう庁舎新築工事		杭伏図・基礎伏図		構造 04-2
着工									
竣工		変更事項							
1185			date H.12.3		checked by	drawn by	scale 1/200		



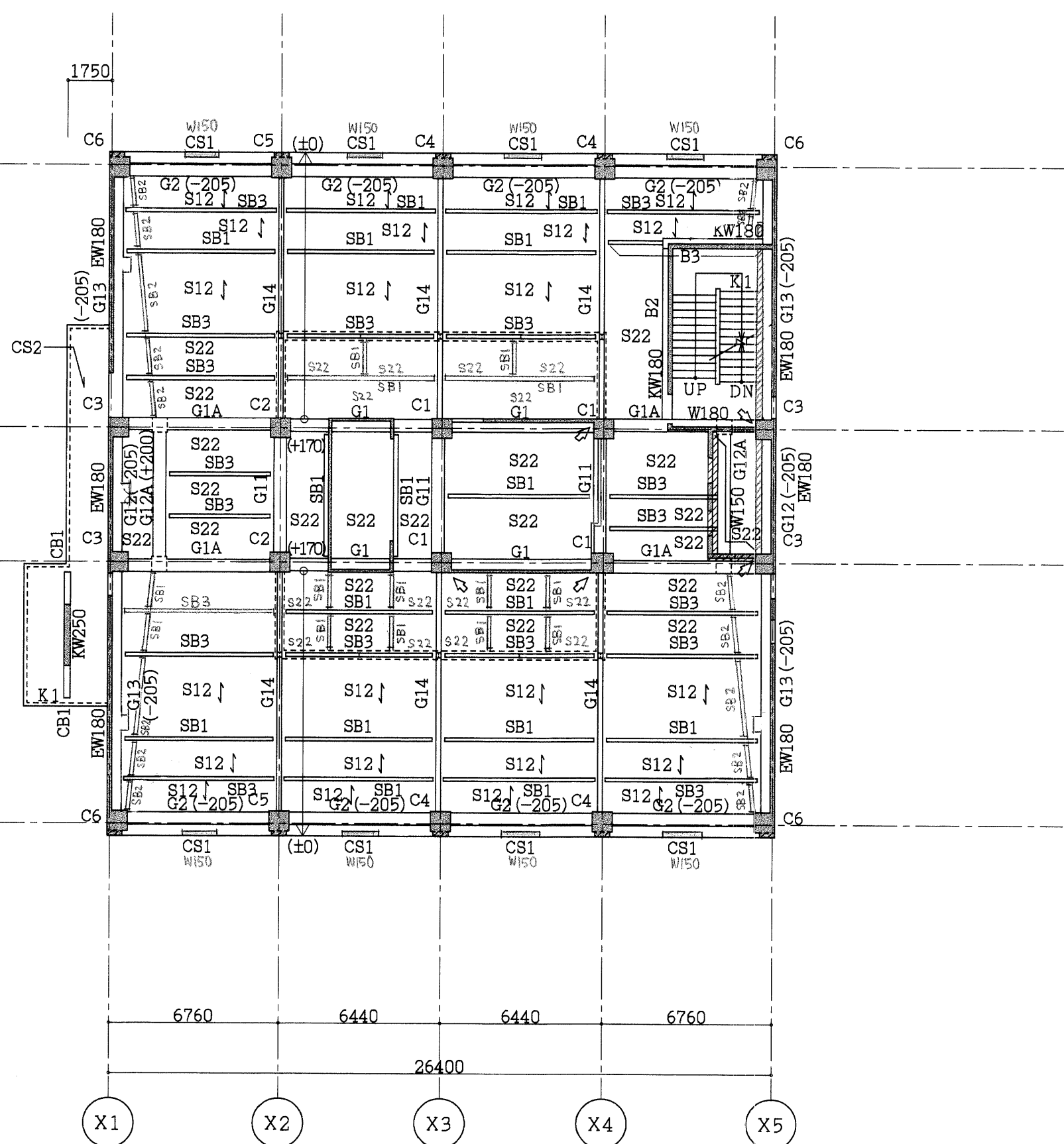
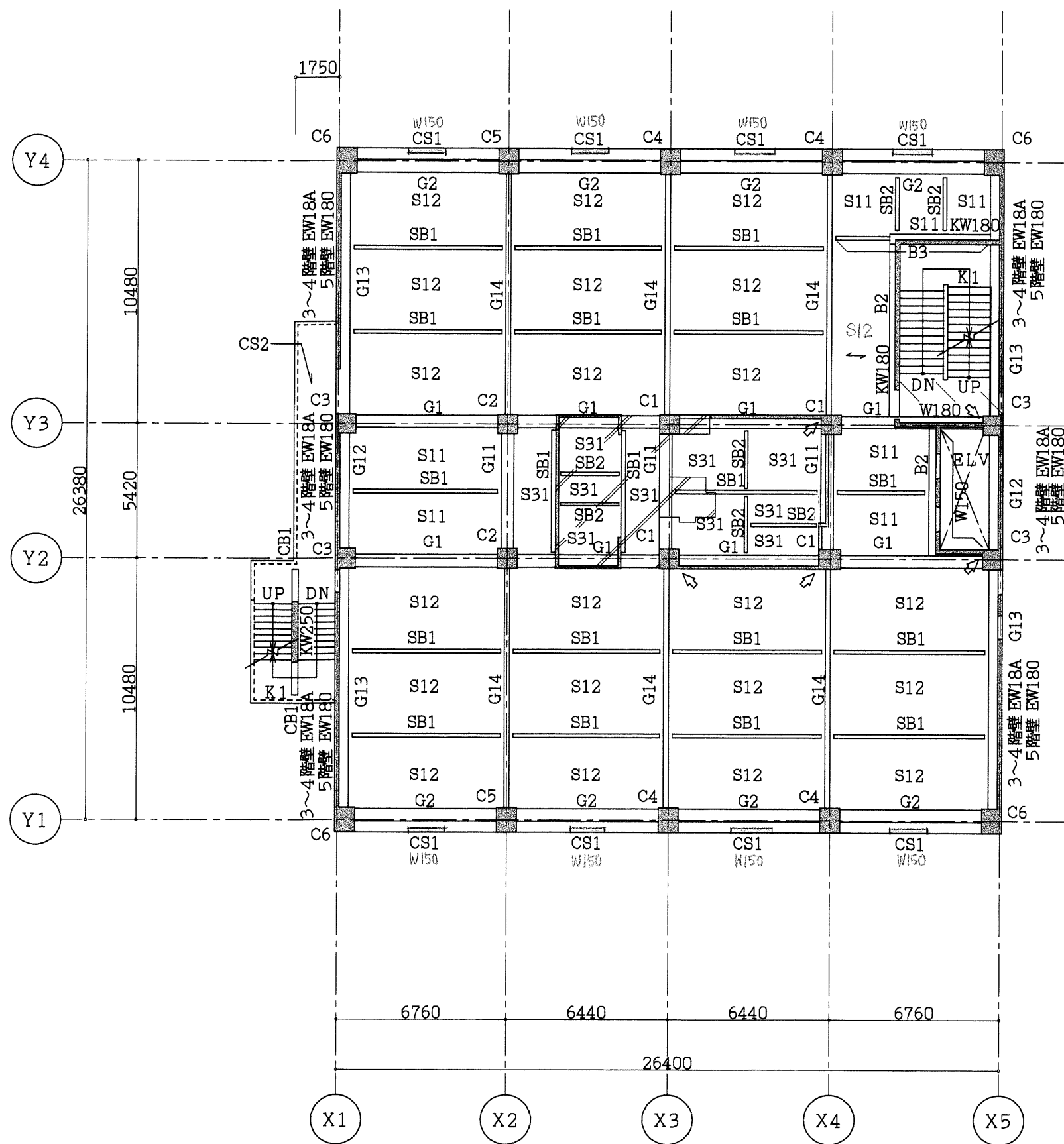
1階柱壁2階床梁伏図 1/200

- 【 特記事項 】
- 1) 特記なき壁は、W150とする。
 - 2) 特記なき梁天端は、Z2-140とする。
 - 3) () 内数値は、Z2からの梁下がりを示す。
 - 4) ∪・・・構造スリットを示す。
 - 5) 特記なきスラブ天端は、Z2-140とする。
 - 6) [斜線] はスラブZ2-10を示す。
 - 7) [斜線] はコンクリート増打を示す。
 - 8) [斜線] はスラブ天端はZ2-140、t=140増打とする。
 - 9) 特記なき限りデッキ方向は、↑方向とする。



2階柱壁3階床梁伏図 1/200

- 【 特記事項 】
- 1) 特記なき壁は、W120とする。
 - 2) 特記なき梁天端は、Z3-140とする。
 - 3) () 内数値は、Z3からの梁下がりを示す。
 - 4) ∪・・・構造スリットを示す。
 - 5) 特記なきスラブ天端は、Z3-140とする。
 - 6) [斜線] はスラブZ3-10を示す。
 - 7) [斜線] はコンクリート増打を示す。
 - 8) [斜線] はスラブ天端はZ2-140、t=140増打とする。
 - 9) 特記なき限りデッキ方向は、↑方向とする。



3～5階柱壁 4～6階床梁伏図

1/200

【 特記事項 】

- 1) 特記なき壁は、W120とする。
- 2) 特記なき梁天端は、Zn-140とする。
(Znは、4階ならZ4、5階ならZ5、6階ならZ6を示す。)
- 3) ()内数値は、Znからの梁下がりを示す。
- 4) ◡・・・構造スリットを示す。
- 5) 特記なきスラブ天端は、Zn-140とする。
- 6) ◡はスラブZn-10を示す。
- 7) ◡はコンクリート増打を示す。
- 8) ◡はスラブ天端はZ2-140、t=140増打とする。
- 9) 特記なき限りデッキ方向は、↑方向とする。

6階柱壁 7階床梁伏図

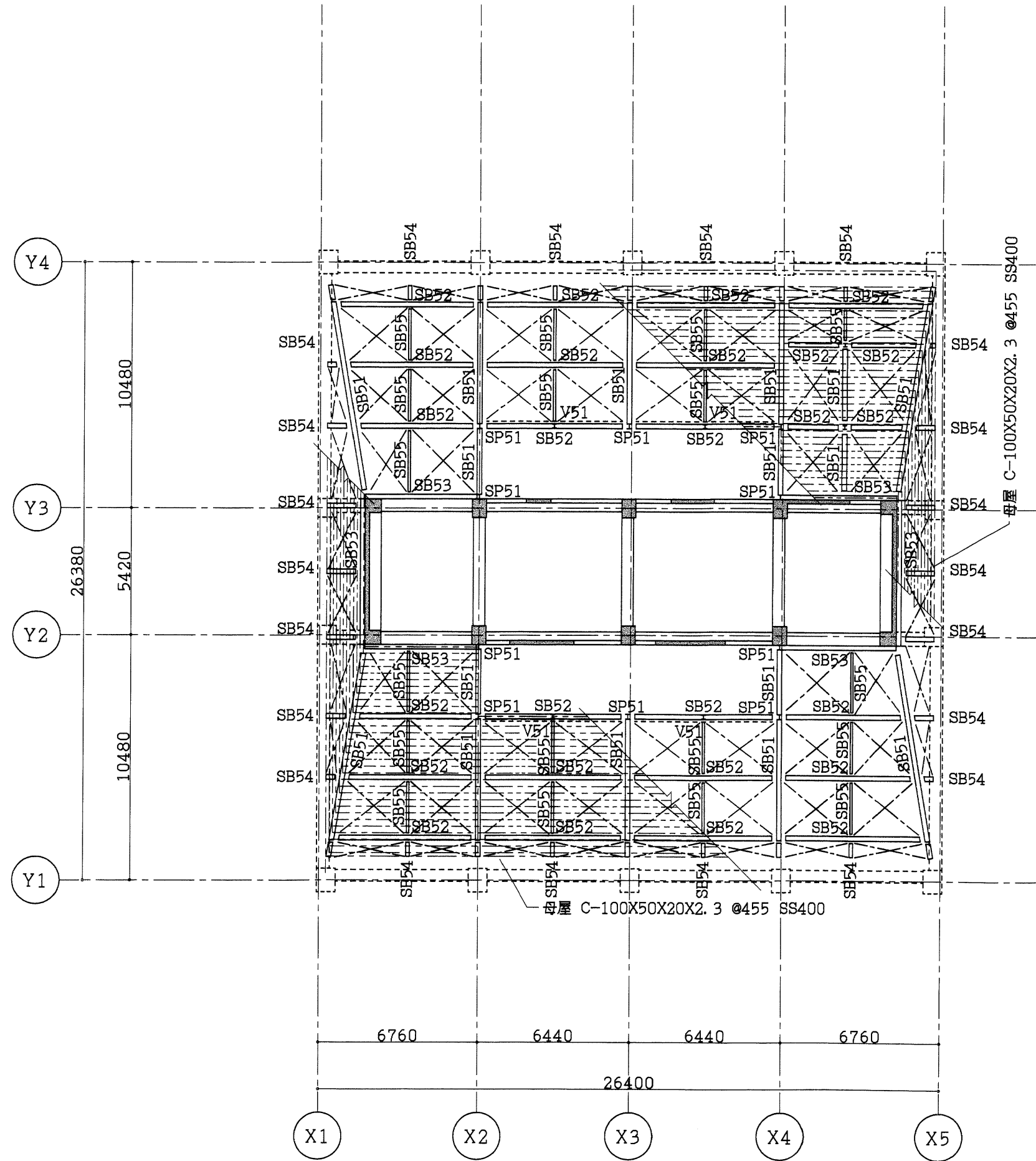
1/200

【 特記事項 】

- 1) 特記なき壁は、W120とする。
- 2) 特記なき梁天端は、Z7-10とする。
- 3) ()内数値は、Z7からの梁下がりを示す。
- 4) ◡・・・構造スリットを示す。
- 5) スラブ天端は、Z7+170とする。
- 6) ◡はコンクリート増打を示す。

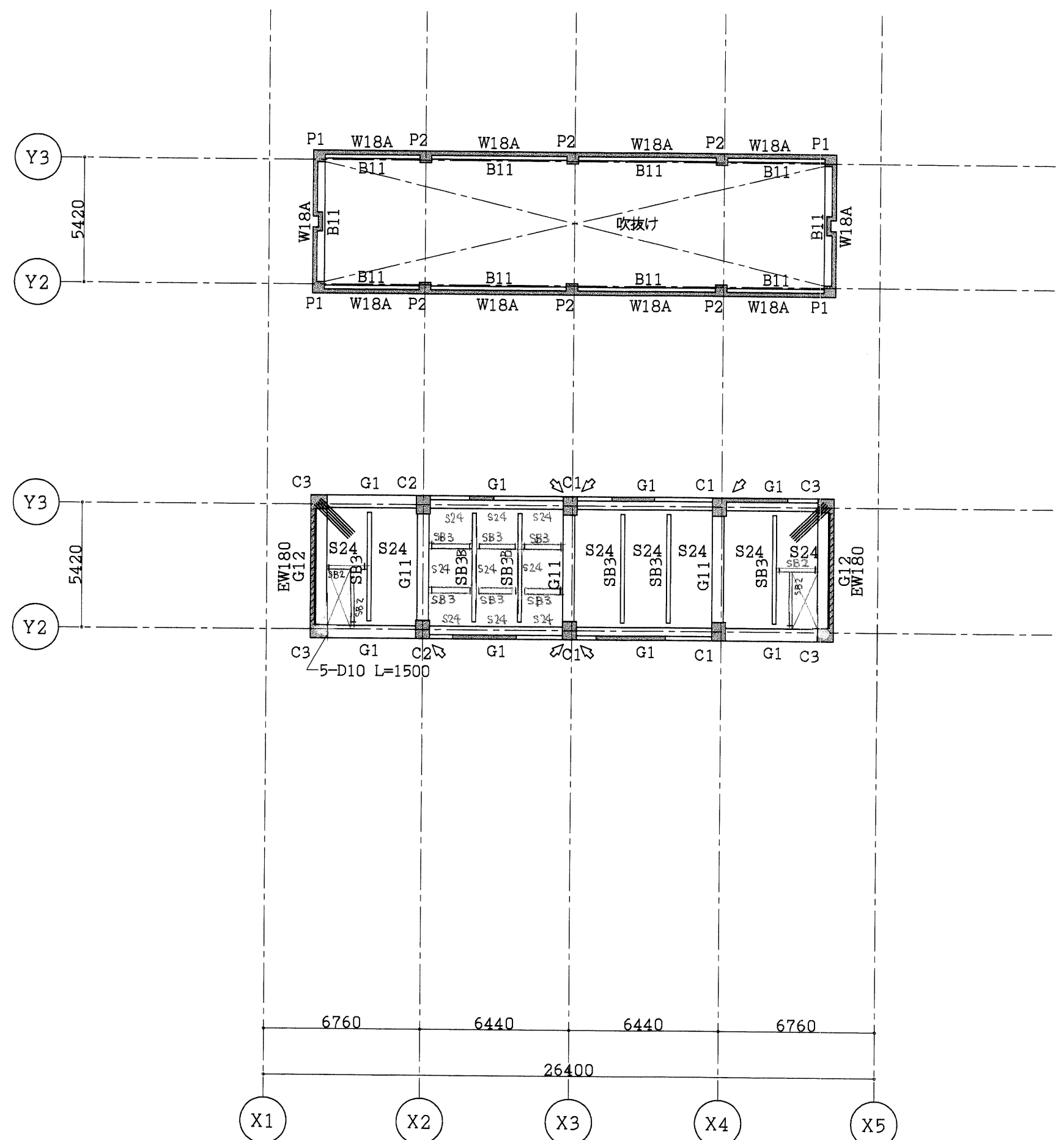
高知市 都市建設部建築課	課長	課長補佐	保長	保

設計完了		特記事項	MODERN ARCHITECTURAL PLANNING OFFICE株式会社 現代建築計画事務所 管理建築士 一級建築士 大臣登録 第139741号 篠田謙作	たかじょう庁舎新築工事			3～5階柱壁 4～6階床梁伏図 6階柱壁 7階床梁伏図	構造 06
着工				date	checked by	drawn by	scale	
竣工		変更事項		99.10.07		松岡 雅	1/200	
1185								



鉄骨屋根伏図 1/200

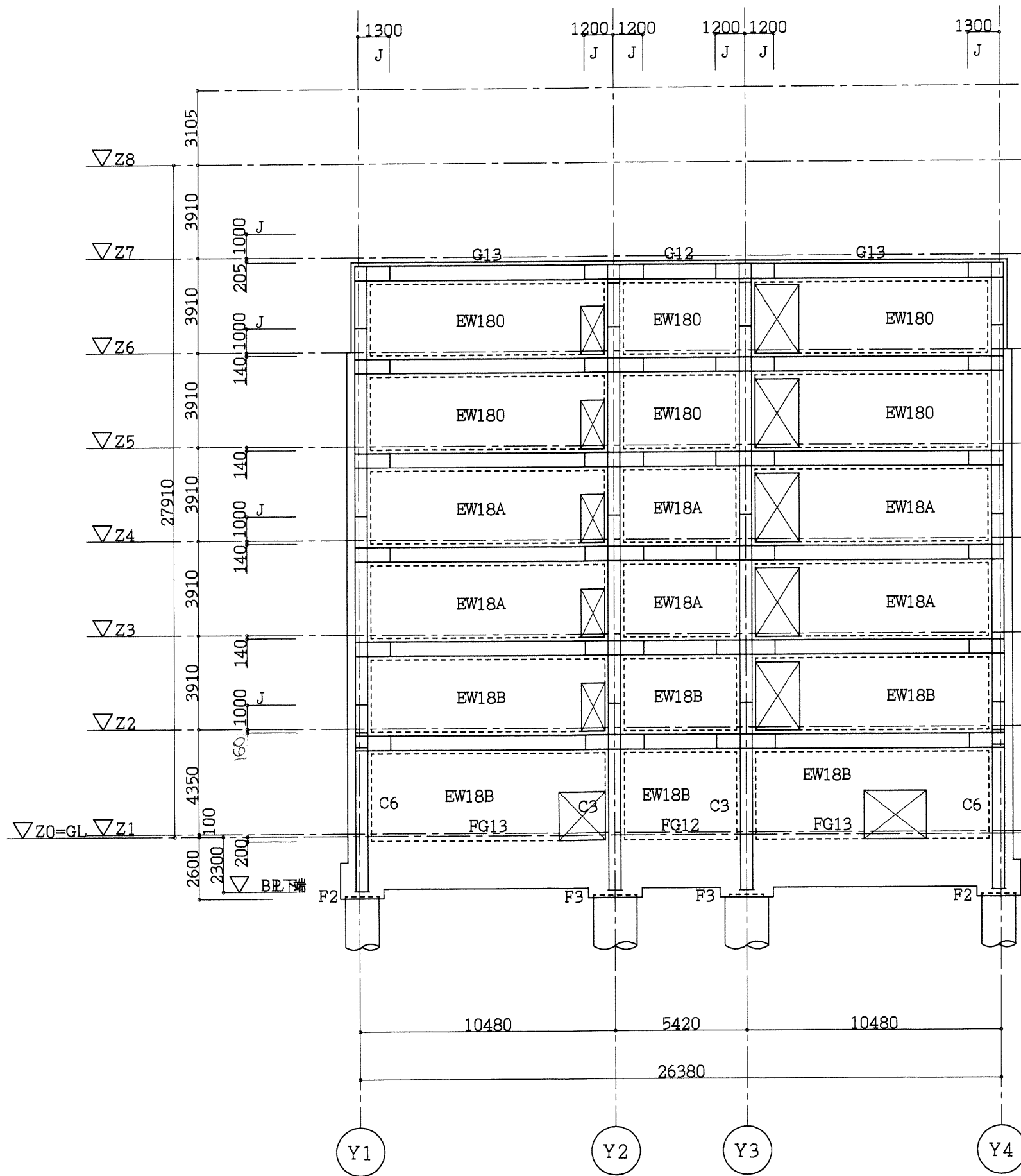
- 【 特記事項 】
- 1) 屋根面水平ブレースはHV51とする。



7階柱壁R階床梁伏図 1/200

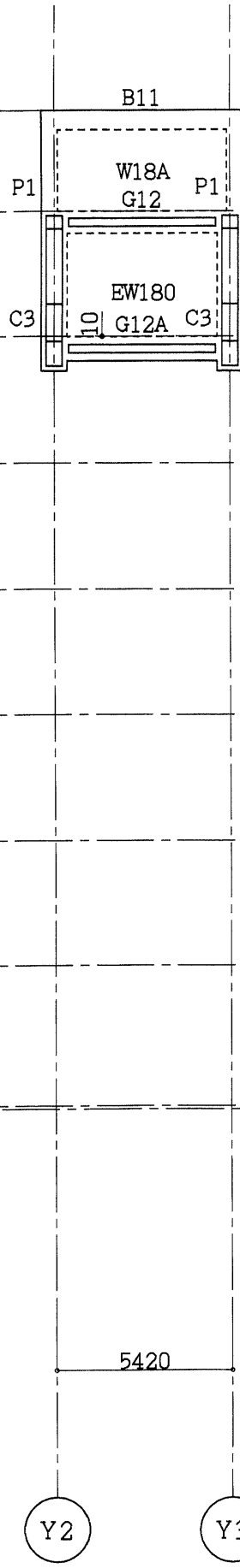
- 【 特記事項 】
- 1) 特記なき壁は、W180とする。
- 2) 特記なき梁天端は、Z8±0とする。
- 3) () 内数値は、Z8からの梁下がりを示す。
- 4) ∩・・・構造スリットを示す。
- 5) 斜線はコンクリート増打を示す。

設計完了		特記事項	MODERN ARCHITECTURAL PLANNING OFFICE 株式会社 現代建築計画事務所 管理建築士 一級建築士 大臣登録 第139741号 窪田謙作	たかじょう庁舎新築工事			鉄骨屋根伏図 7階柱壁R階床梁伏図		構造			
着工				date 99.09.27 checked by drawn by 松岡 稔			scale 1/200		07			
竣工		変更事項										
1185												



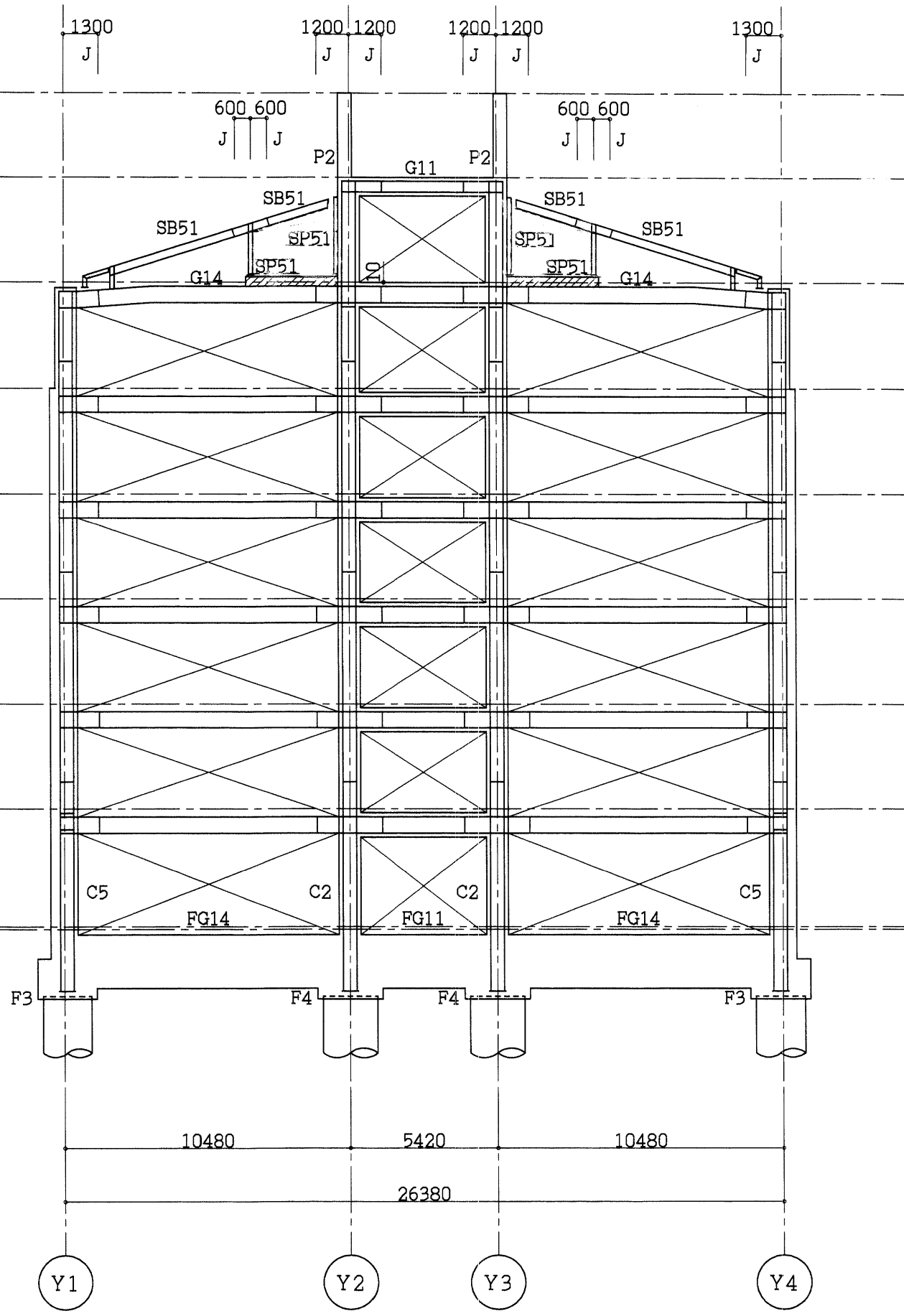
X 1 通り軸組図 1/200

- 【 特記事項 】
- 1) 特記なき壁は、W150とする。
 - 2) 柱符号は下階に做う。
 - 3) 梁符号は上階に做う。
 - 4) 構造スリットを示す。
 - 5) 斜線はコンクリート増打を示す。



X 1 + 2 0 0 0 通り軸組図 1/200

- 【 特記事項 】
- 1) 特記なき壁は、W150とする。
 - 2) 柱符号は下階に做う。
 - 3) 梁符号は上階に做う。
 - 4) 構造スリットを示す。
 - 5) 斜線はコンクリート増打を示す。

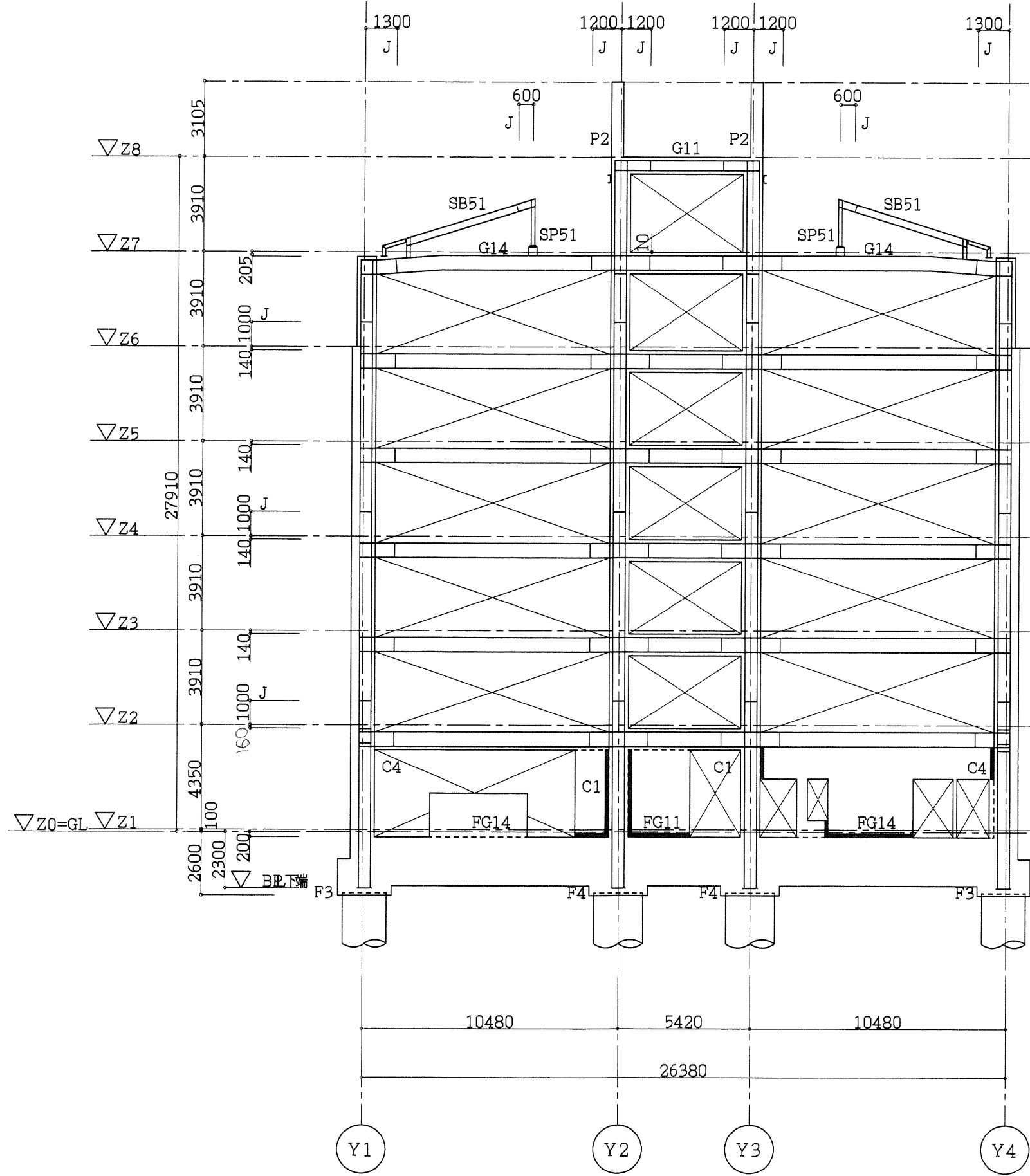


X 2 通り軸組図 1/200

- 【 特記事項 】
- 1) 特記なき壁は、W150とする。
 - 2) 柱符号は下階に做う。
 - 3) 梁符号は上階に做う。
 - 4) 構造スリットを示す。
 - 5) 斜線はコンクリート増打を示す。

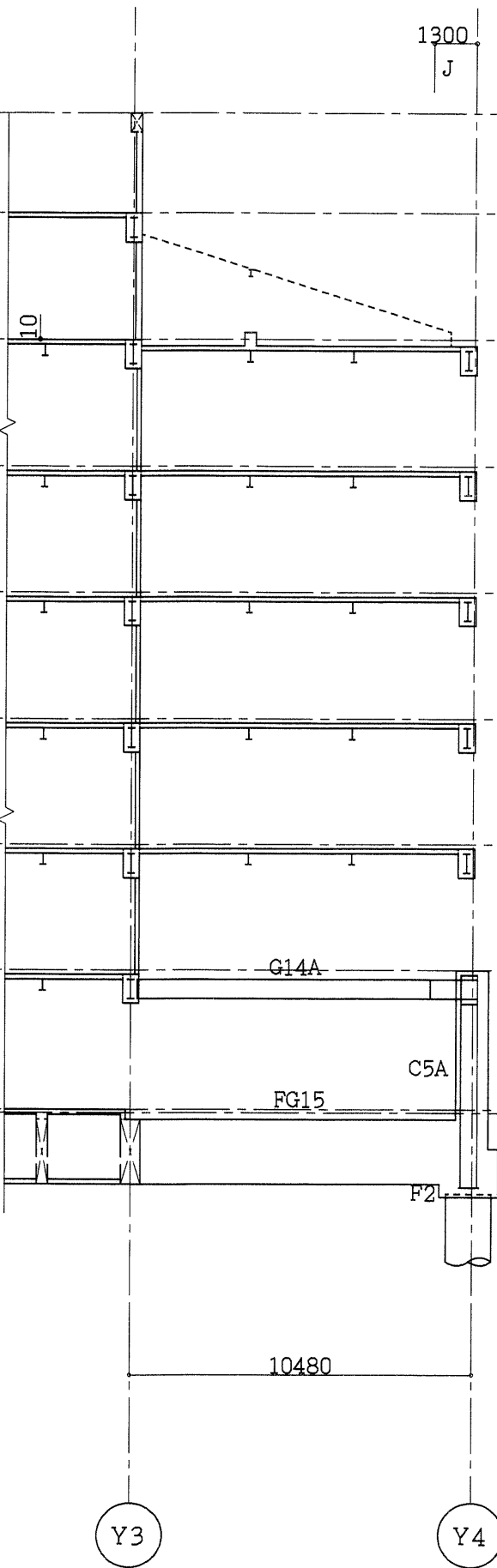
高知市 都市建設部建築課	課長	課長補佐	係長	係

設計完了		特記事項	MODERN ARCHITECTURAL PLANNING OFFICE 株式会社 現代建築計画事務所 管理建築士 一級建築士 大臣登録 第139741号 窪田謙作	たかじょう庁舎新築工事			軸組図(1)	構造 08
着工		変更事項		date	checked by	drawn by	scale	
竣工				99.09.27		松岡 雅	1/200	



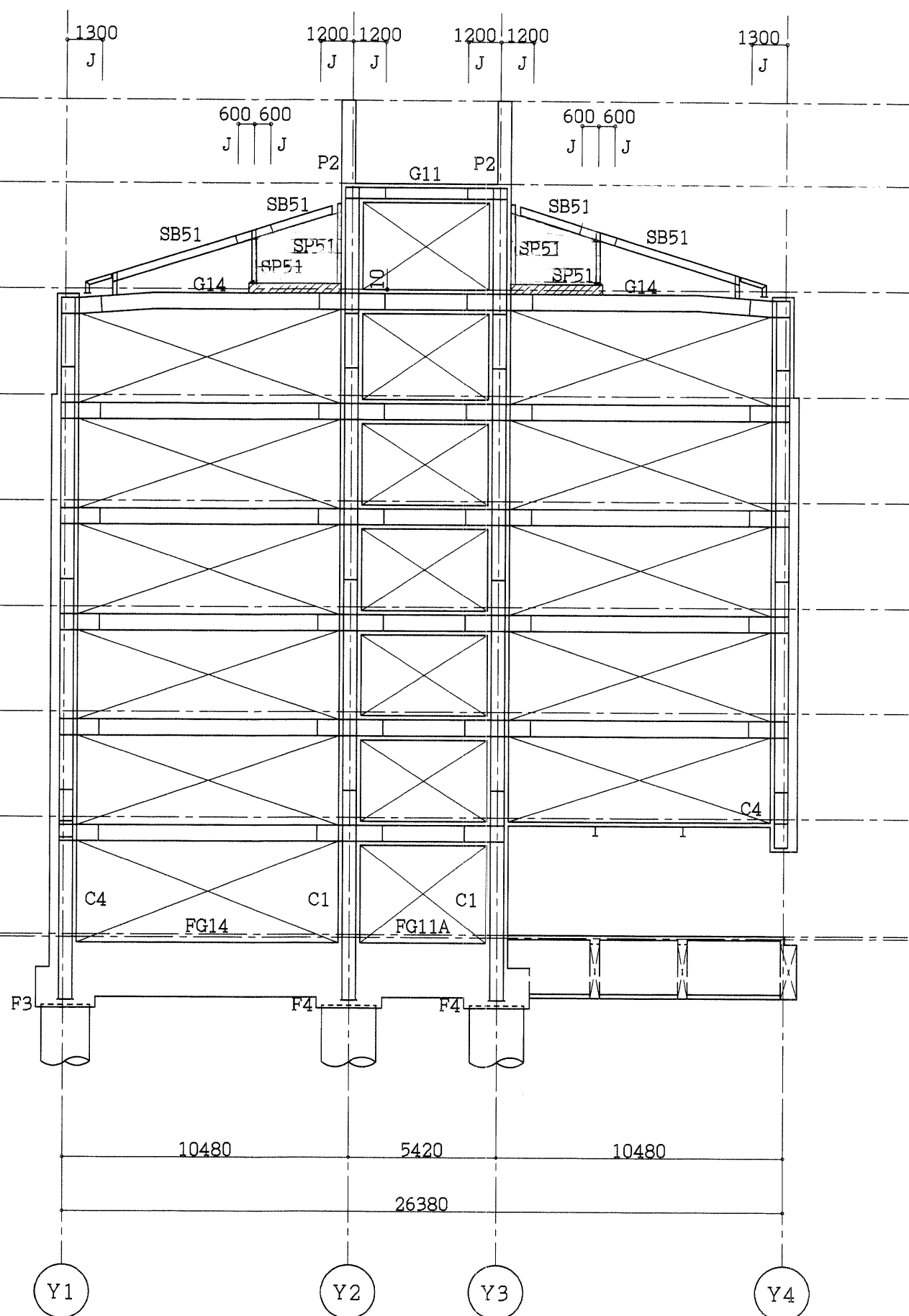
X3通り軸組図 1/200

- 【 特記事項 】
- 1) 特記なき壁は、W150とする。
 - 2) 柱符号は下階に倣う。
 - 3) 梁符号は上階に倣う。
 - 4) 構造スリットを示す。
 - 5) 斜線はコンクリート増打を示す。



X3+3220通り軸組図 1/200

- 【 特記事項 】
- 1) 特記なき壁は、W150とする。
 - 2) 柱符号は下階に倣う。
 - 3) 梁符号は上階に倣う。
 - 4) 構造スリットを示す。
 - 5) 斜線はコンクリート増打を示す。

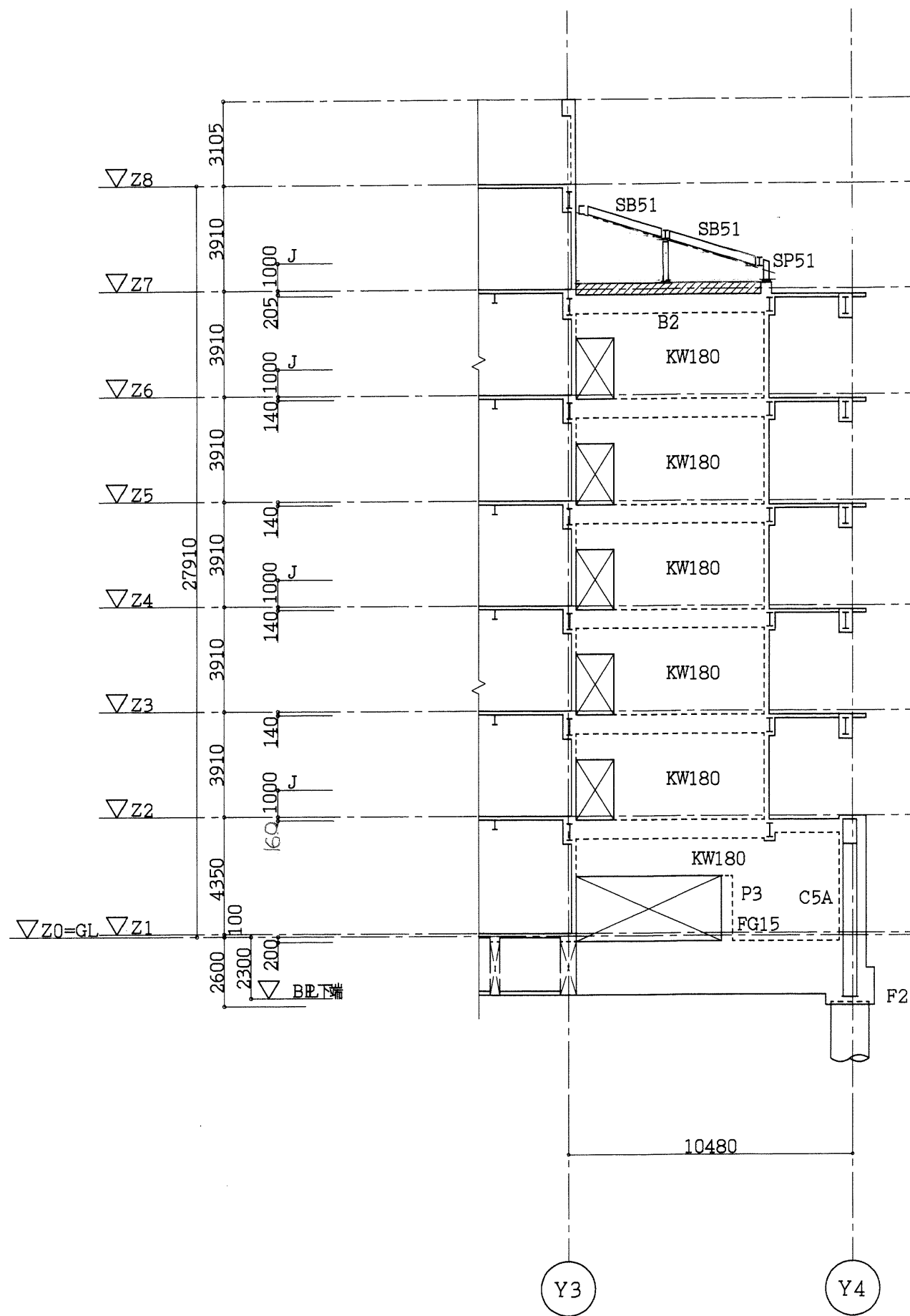


X4通り軸組図 1/200

- 【 特記事項 】
- 1) 特記なき壁は、W150とする。
 - 2) 柱符号は下階に倣う。
 - 3) 梁符号は上階に倣う。
 - 4) 構造スリットを示す。
 - 5) 斜線はコンクリート増打を示す。

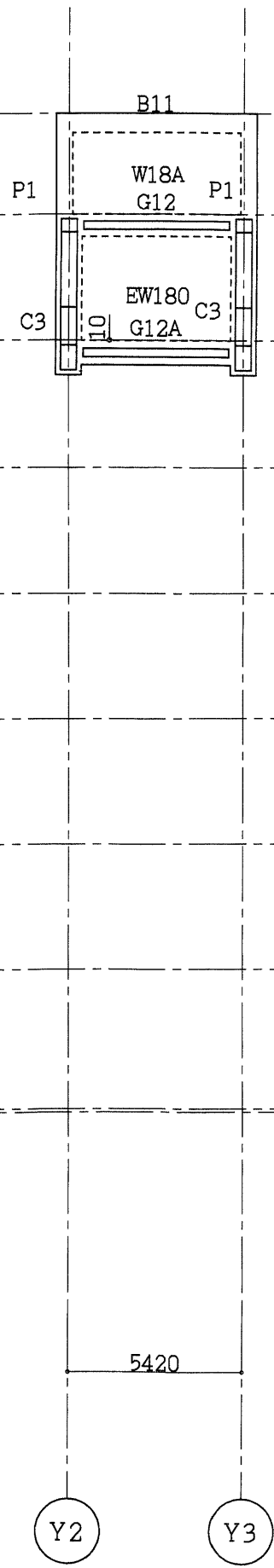
高知市 都市建設部建築課	課長	課長補佐	係長	係

設計完了		特記事項	MODERN ARCHITECTURAL PLANNING OFFICE 株式会社 現代建築計画事務所 管理建築士 一級建築士 大臣登録 第139741号 窪田謙作	たかじょう庁舎新築工事			軸組図(2)	構造
着工								09
竣工		変更事項					scale 1/200	
1185								
				date 99.09.27	checked by	drawn by 松岡 雅		



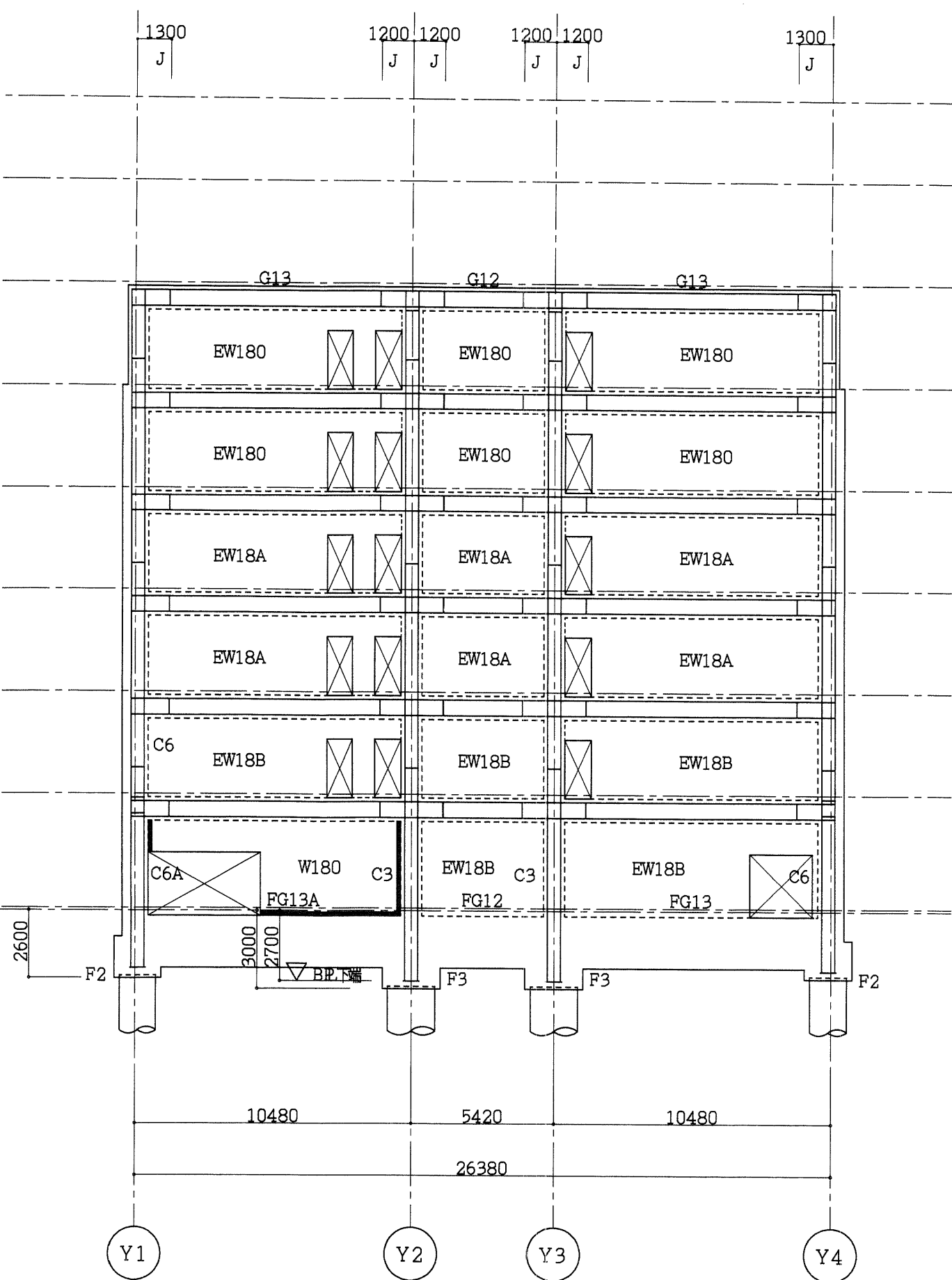
X4+2622通り軸組図 1/200

- 【 特記事項 】
- 1) 特記なき壁は、W150とする。
 - 2) 柱符号は下階に倣う。
 - 3) 梁符号は上階に倣う。
 - 4) 構造スリットを示す。
 - 5) はコンクリート増打を示す。



X4+4760通り軸組図 1/200

- 【 特記事項 】
- 1) 特記なき壁は、W150とする。
 - 2) 柱符号は下階に倣う。
 - 3) 梁符号は上階に倣う。
 - 4) 構造スリットを示す。
 - 5) はコンクリート増打を示す。



X5通り軸組図 1/200

- 【 特記事項 】
- 1) 特記なき壁は、W150とする。
 - 2) 柱符号は下階に倣う。
 - 3) 梁符号は上階に倣う。
 - 4) 構造スリットを示す。
 - 5) はコンクリート増打を示す。





高知市 都市建設部建築課	課長	課長補佐	係長	係


設計完了		特記事項	MODERN ARCHITECTURAL PLANNING OFFICE 株式会社 現代建築計画事務所 管理建築士 一級建築士 大臣登録 第139741号 窪田謙作	たかじょう庁舎新築工事			軸組図(3)	構造
着工								10
竣工		変更事項			date 99.10.07	checked by	drawn by 松岡 雅	scale 1/200
1185								

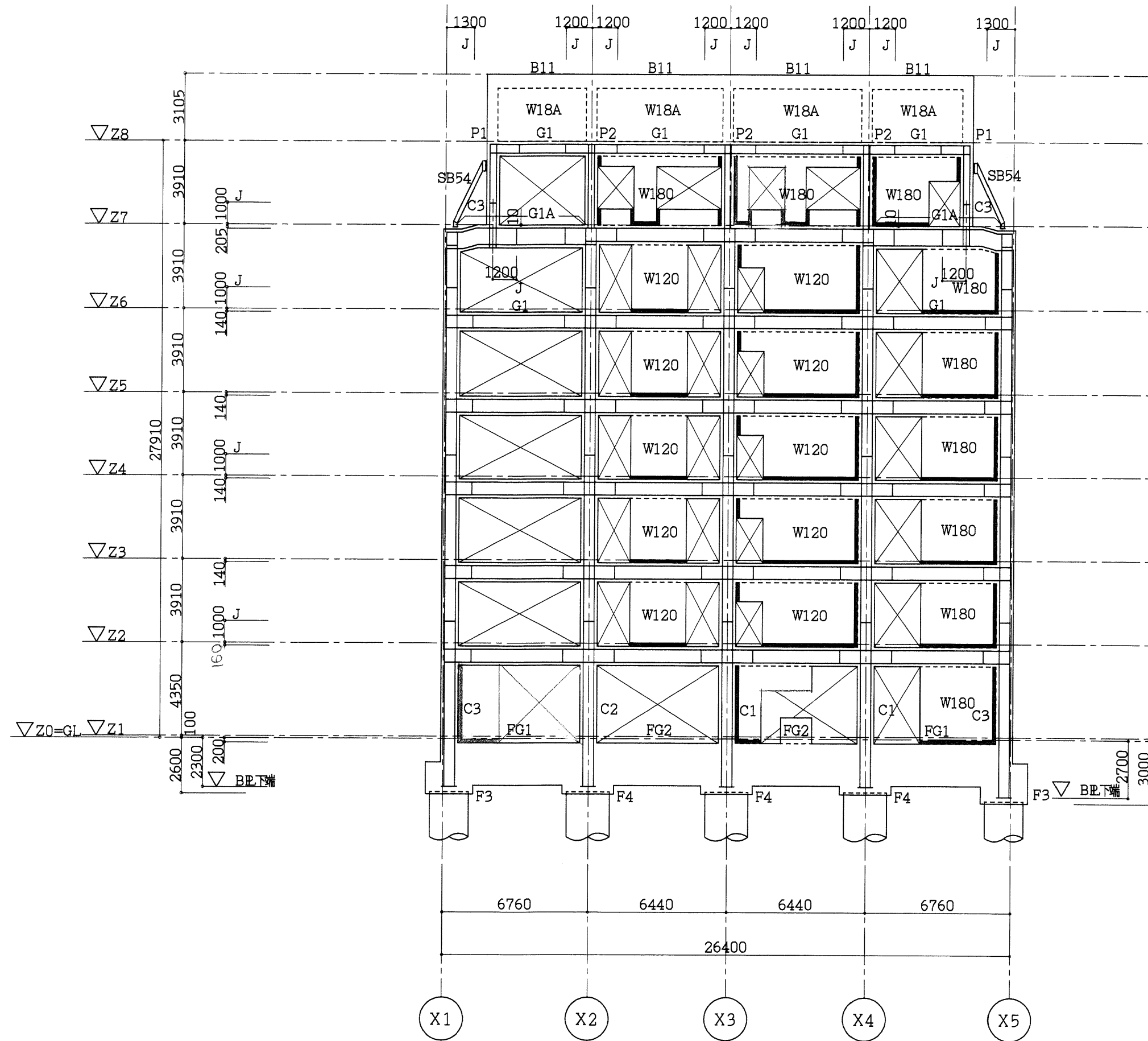


- Y1+7000通り軸組図 1/200

- Y2通り軸組図 1/200

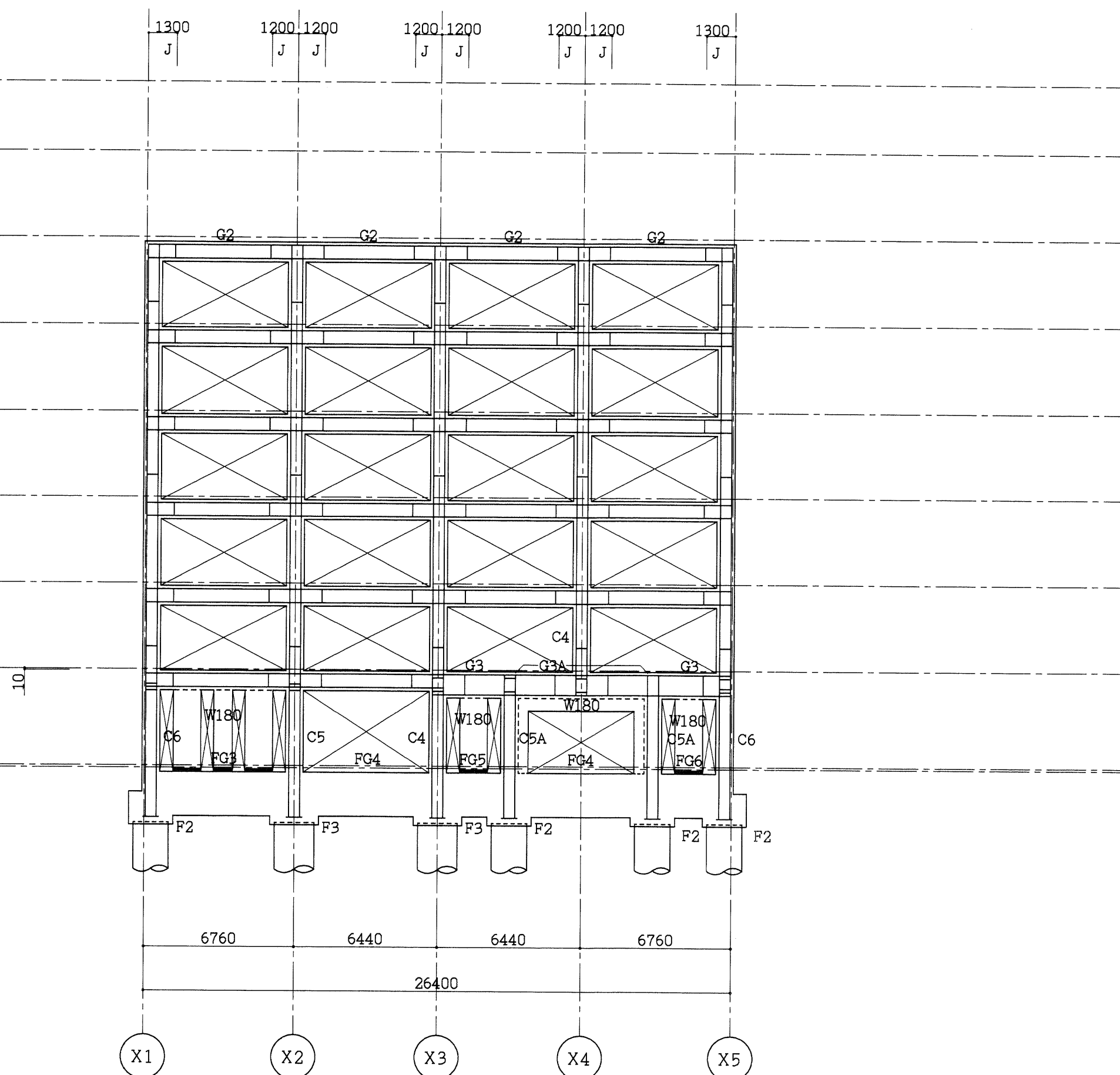
- | | | | | |
|-----------------|---|---|---|---|
| 高知市
都市建設部建築課 | 課長 | 課長補佐 | 係長 | 係 |
| |  |  |  |  |

設計完了		特記事項	MODERN ARCHITECTURAL PLANNING OFFICE  株式会社 現代建築計画事務所	たかじょう庁舎新築工事			軸組図(4)	構造
着工								11
竣工		変更事項						
1185				管理建築士 一級建築士 大臣登録 第139741号 窪田謙作	date 99.10.07	checked by	drawn by 松岡 雅	scale 1/200



Y3通り軸組図 1/200

- 【 特記事項 】
- 1) 特記なき壁は、W150とする。
 - 2) 柱符号は下階に倣う。
 - 3) 梁符号は上階に倣う。
 - 4) 構造スリットを示す。
 - 5) 斜線はコンクリート増打を示す。



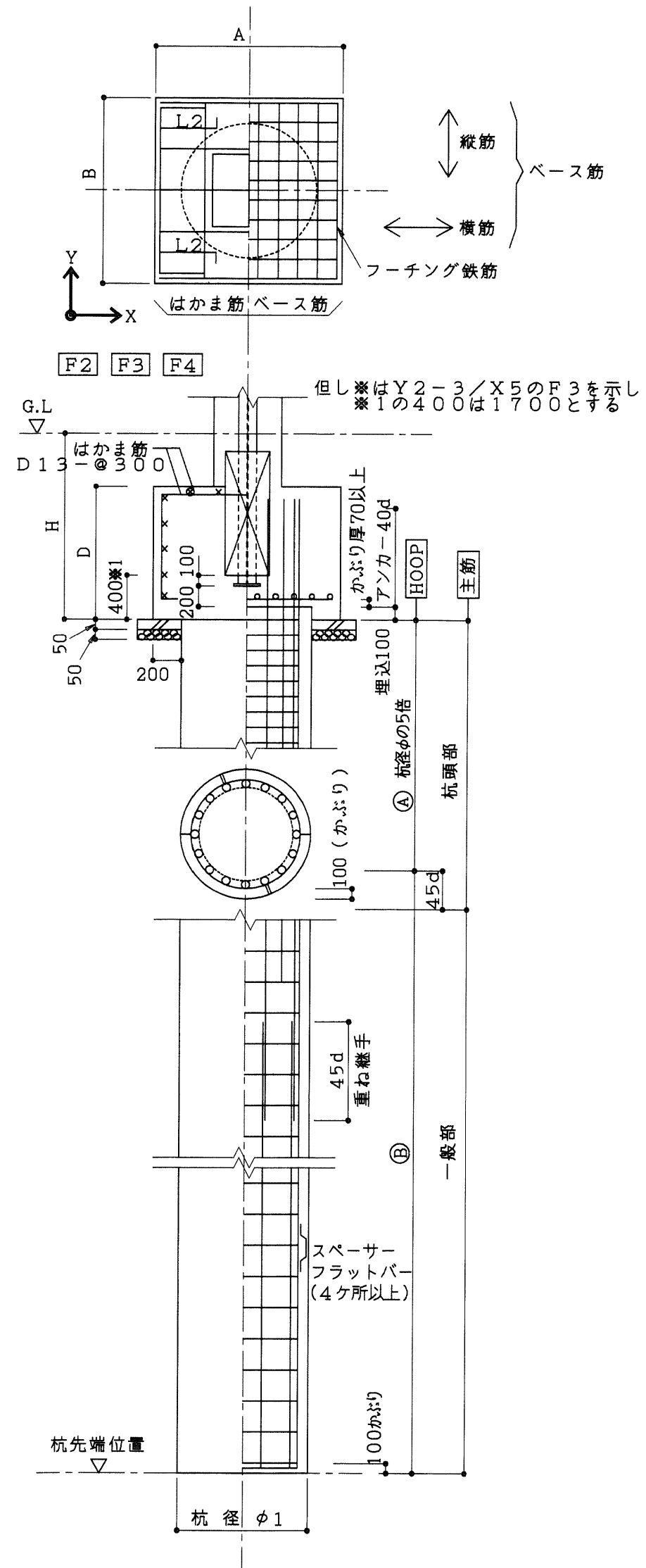
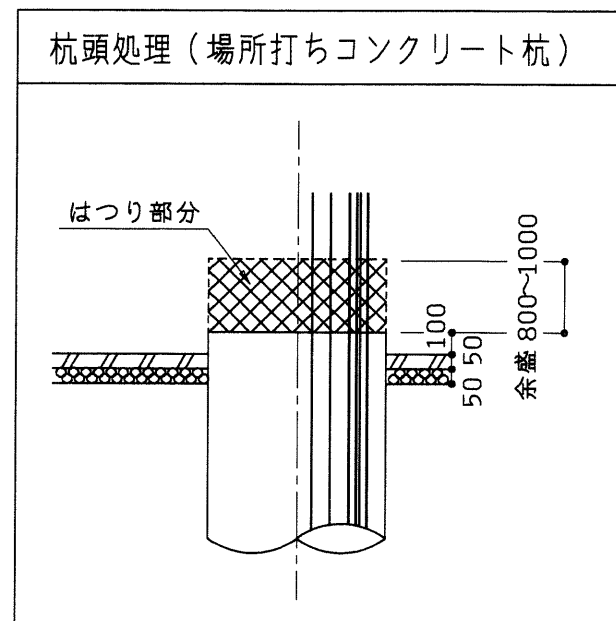
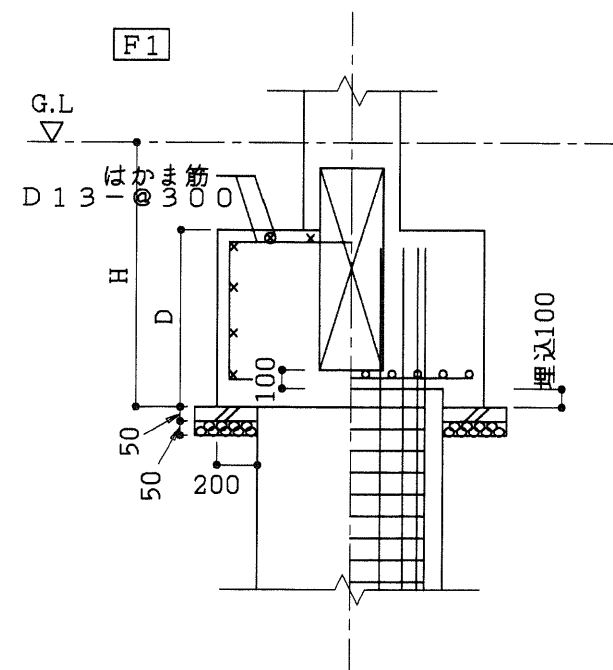
Y4通り軸組図 1/200

- 【 特記事項 】
- 1) 特記なき壁は、W150とする。
 - 2) 柱符号は下階に倣う。
 - 3) 梁符号は上階に倣う。
 - 4) 構造スリットを示す。
 - 5) 斜線はコンクリート増打を示す。

設計完了		特記事項	MODERN ARCHITECTURAL PLANNING OFFICE株式会社 現代建築計画事務所 管理建築士 一級建築士 大臣登録 第139741号 篠田謙作	たかじょう庁舎新築工事			軸組図 (5)		構造
着工		変更事項		date 99.10.07 checked by 松岡 雅 drawn by 松岡 雅			scale 1/200		12
竣工									
1185									

使 用 材 料	
コンクリート	FC=24N/mm ²
鉄 筋	主 筋 SD345
	帯 筋 SD295A

杭 種 場所打ちコンクリート杭
杭 工 法 アースドリル工法
杭 先 端 位 置 G L - 34.0 ~ 36.0m (杭伏図参照)








基礎リスト

[illegible]

杭リスト

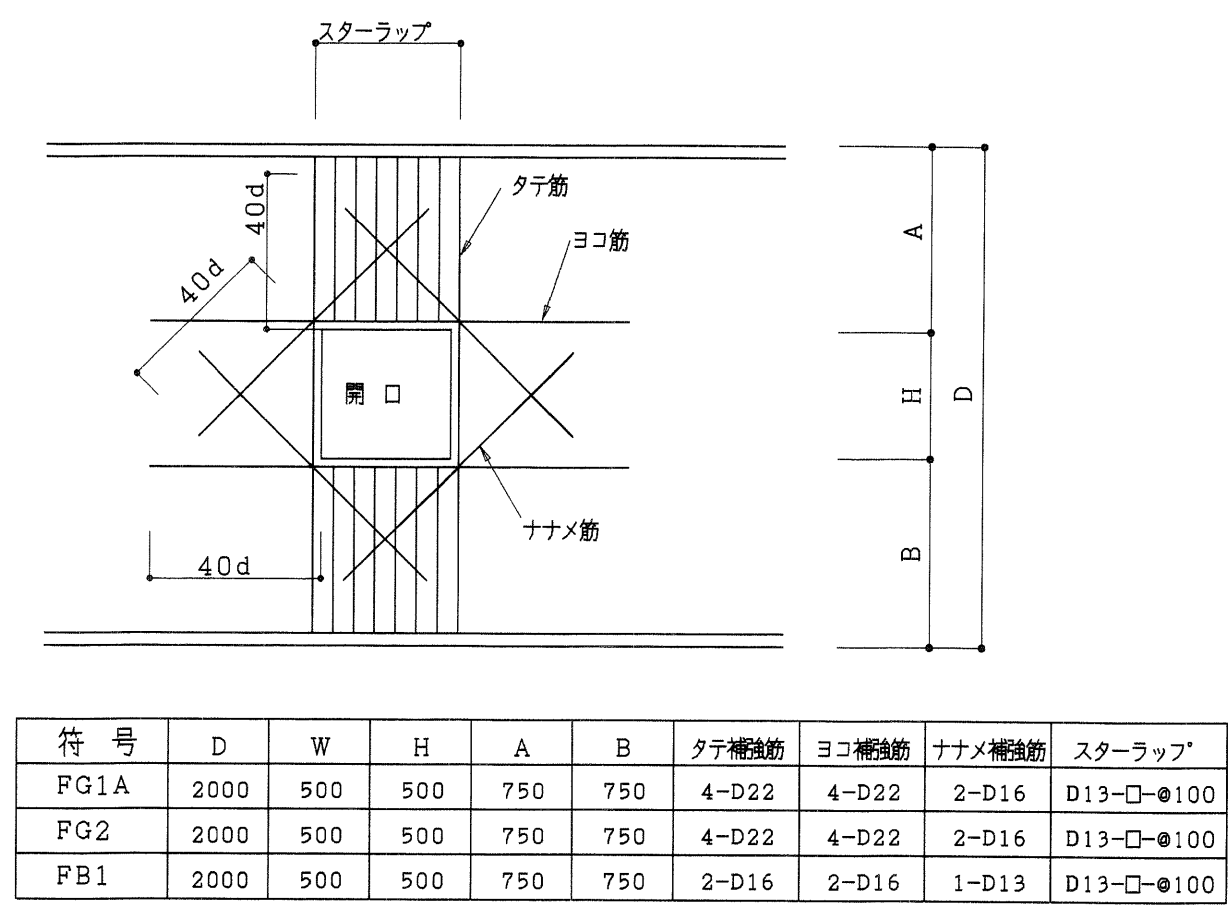
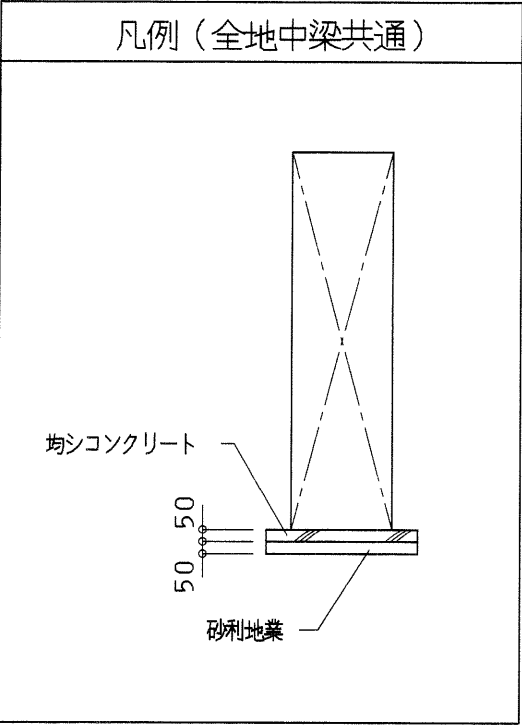
[illegible]

高知市 都市建設部建築課	課長	課長補佐	係長	係
				

設計完了		特記事項	MODERN ARCHITECTURAL PLANNING OFFICE  株式会社 現代建築計画事務所	たかじょう庁舎新築工事			杭リスト、基礎リスト	構造
着工								13
竣工		変更事項						
1185				管理建築士 一級建築士 大臣登録 第139741号 窪田謙作	date 99.09.27	checked by	drawn by 松岡 稔	scale

地中大梁リスト(1)		1/30		鉄筋材種		D29 = SD390 その他 = SD295A		D25 = SD345								
符号	FG ₁			FG ₂		FG ₃			FG ₄		FG ₅		FG ₆			
位置	ⓧ1 ⓧ5通端 中央 ⓧ2 ⓧ4通端			両端 中央		ⓧ1 ⓧ5通端 中央 ⓧ2 ⓧ4通端			両端 中央		全断		他端 中央 ⓧ5通端			
断面																
	上端筋	10-D29	5-D29	8-D29	8-D29	4-D29	8-D29	4-D29	7-D29	7-D29	4-D29	7-D29	7-D29	8-D29	8-D29	
	下端筋	10-D29	5-D29	8-D29	8-D29	4-D29	8-D29	4-D29	7-D29	7-D29	4-D29	7-D29	7-D29	8-D29	8-D29	
	肋筋	D13-□-ⓧ200			D13-□-ⓧ200		D13-□-ⓧ200			D13-□-ⓧ200		D13-□-ⓧ150		D13-□-ⓧ100		
	腹筋	5X2-D10			5X2-D10		5X2-D10			5X2-D10		5X2-D10		5X2-D10		

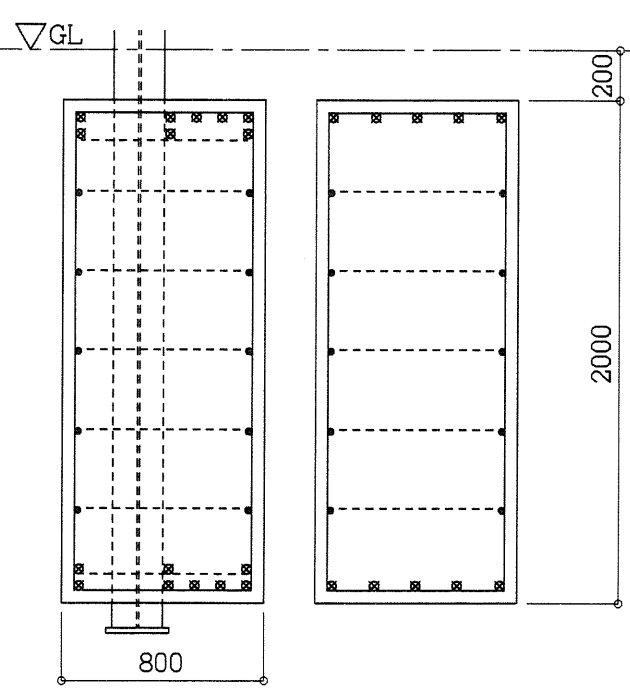
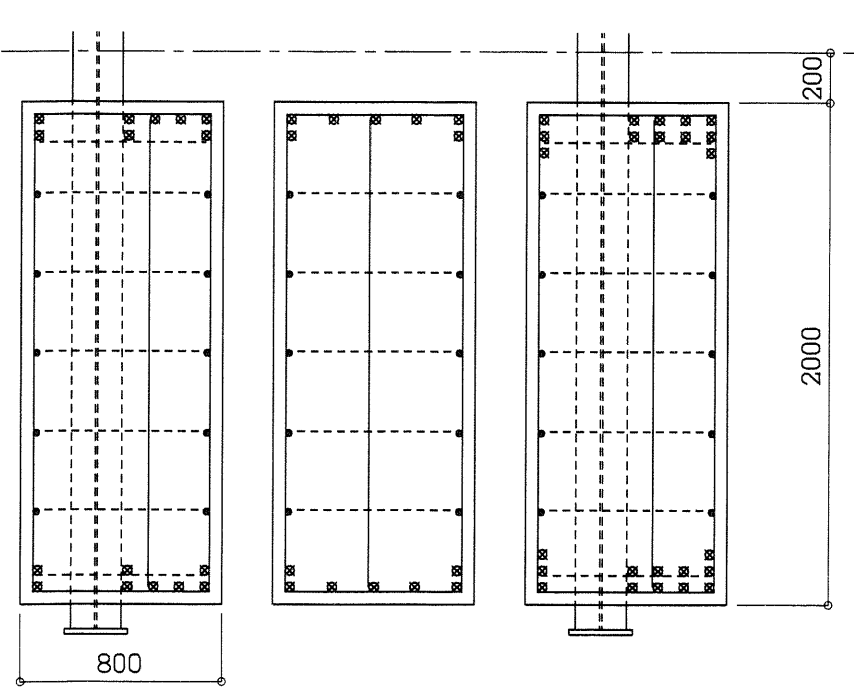
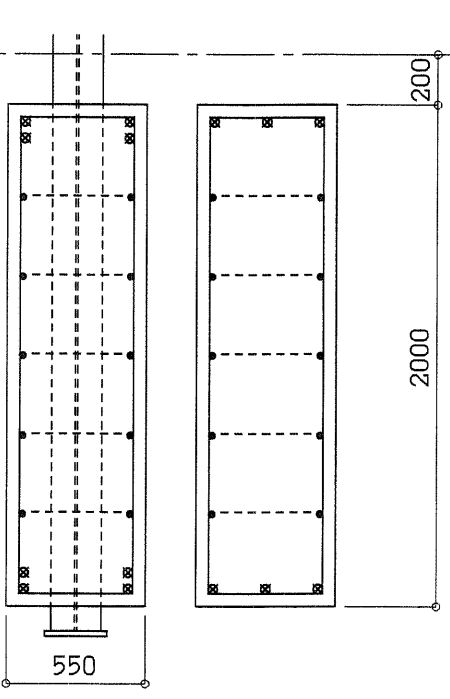
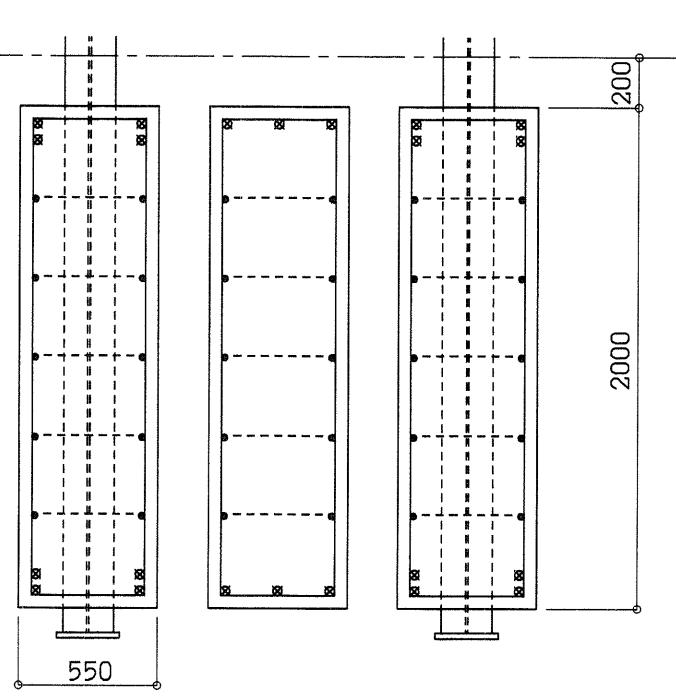
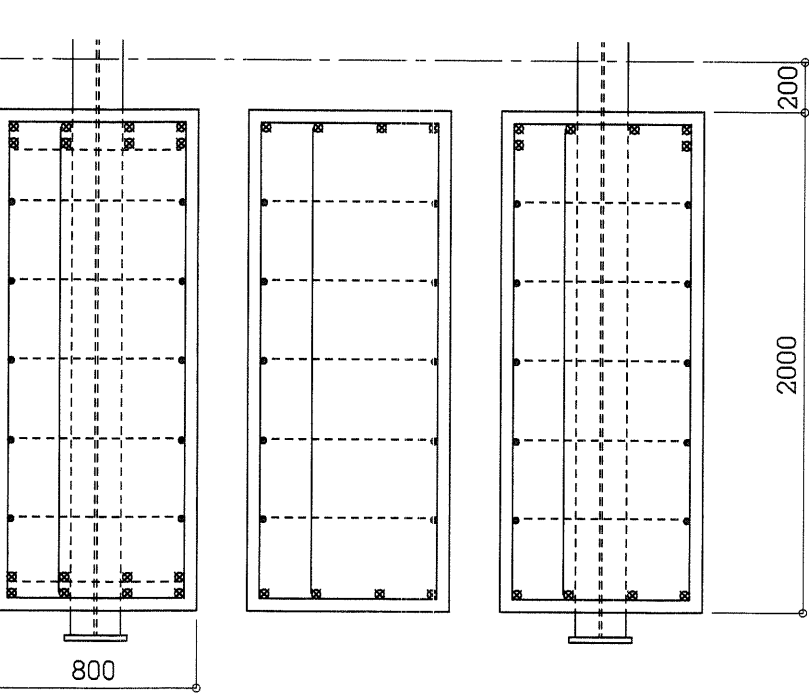
地中梁人通孔補強要領図

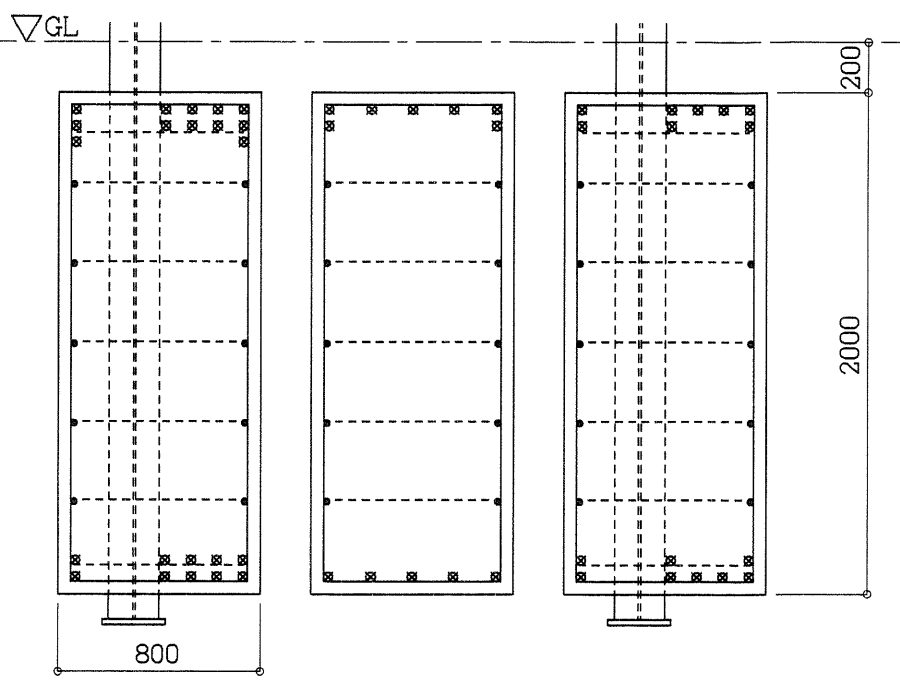
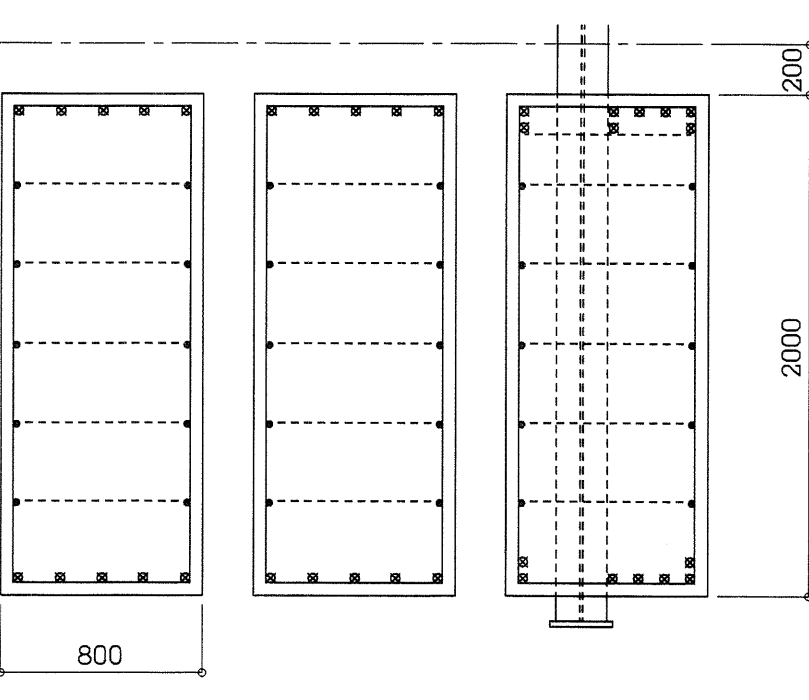


符 号	D	W	H	A	B	タテ補強筋	ヨコ補強筋	ナナメ補強筋	スターラップ'
FG1A	2000	500	500	750	750	4-D22	4-D22	2-D16	D13-□-ⓧ100
FG2	2000	500	500	750	750	4-D22	4-D22	2-D16	D13-□-ⓧ100
FB1	2000	500	500	750	750	2-D16	2-D16	1-D13	D13-□-ⓧ100

鉄筋材種

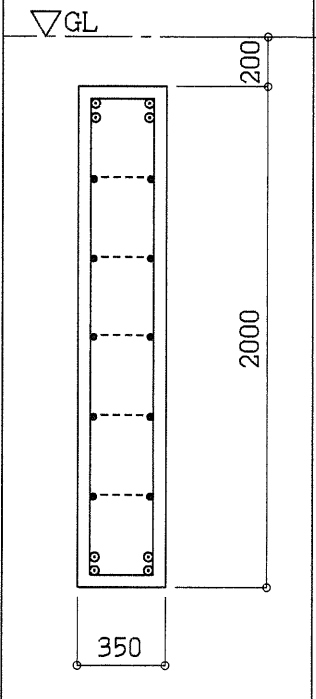
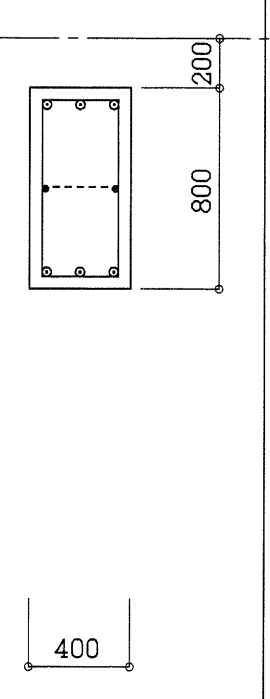
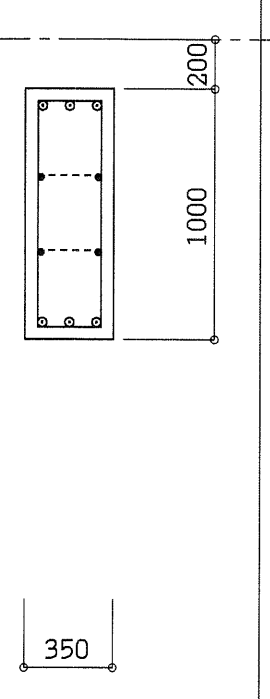
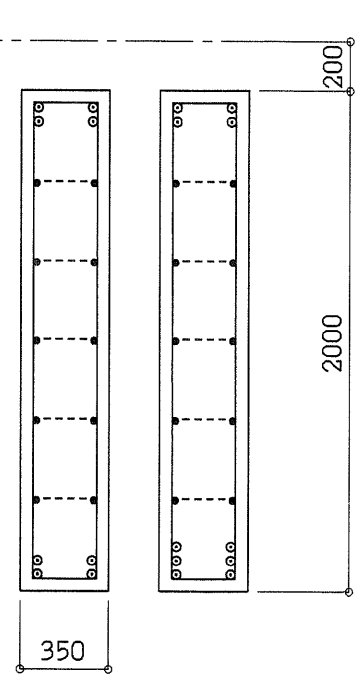
D29 = SD390 その他 = SD295A
D25 = SD345

符号	FG ₁₁		FG _{11A}			FG ₁₂		FG ₁₃			FG _{13A}		
位置	両端	中央	Ⓨ2通端	中央	Ⓨ3通端	両端	中央	Ⓨ1通端 Ⓨ4通端	中央	Ⓨ2通端 Ⓨ3通端	Ⓨ1通端	中央	Ⓨ2通端
断面													
	8-D29 5-D29		8-D29 7-D29 12-D29			4-D29 3-D29		4-D29 3-D29 4-D29			8-D29 4-D29 6-D29		
	8-D29 5-D29		8-D29 7-D29 12-D29			4-D29 3-D29		4-D29 3-D29 4-D29			8-D29 4-D29 4-D29		
	D13-□-@150		D13-□-@150			D13-□-@200		D13-□-@200			D13-□-@150		
	5X2-D10		5X2-D10			5X2-D10		5X2-D10			5X2-D10		

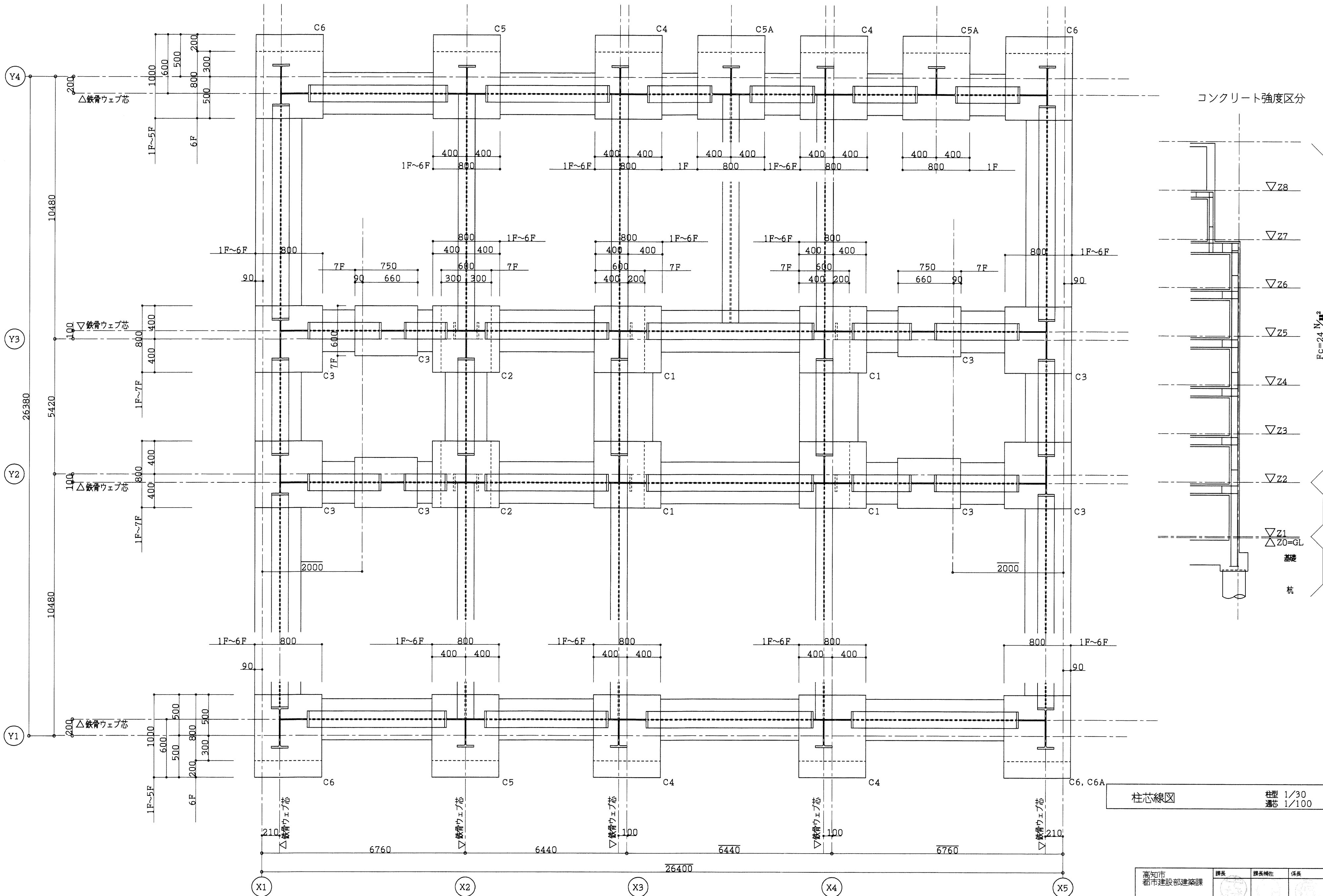
符号	FG ₁₄			FG ₁₅		
位置	Ⓨ1通端 Ⓨ4通端	中央	Ⓨ2通端 Ⓨ3通端	Ⓨ3通端	中央	Ⓨ4通端
断面						
	12-D29 7-D29 8-D29			5-D29 5-D29 8-D29		
	10-D29 5-D29 8-D29			5-D29 5-D29 7-D29		
	D13-□-@150			D13-□-@150		
	5X2-D10			5X2-D10		

鉄筋材種

D29 = SD390 その他 = SD295A
D25 = SD345

符号	FB ₁	FB ₂	FB _{2A}	FB ₄	
位置	全断	全断	全断	両端	中央
断面					
	4-D25	3-D25	3-D25	4-D25	4-D25
	4-D25	3-D25	3-D25	4-D25	6-D25
	D13-□-@200	D13-□-@200	D13-□-@200	D13-□-@200	
	5X2-D10	1X2-D10	2X2-D10	5X2-D10	

高知市 都市建設部建築課	課長	課長補佐	係長	係

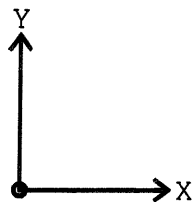


柱芯線図 柱型 1/30
通芯 1/100

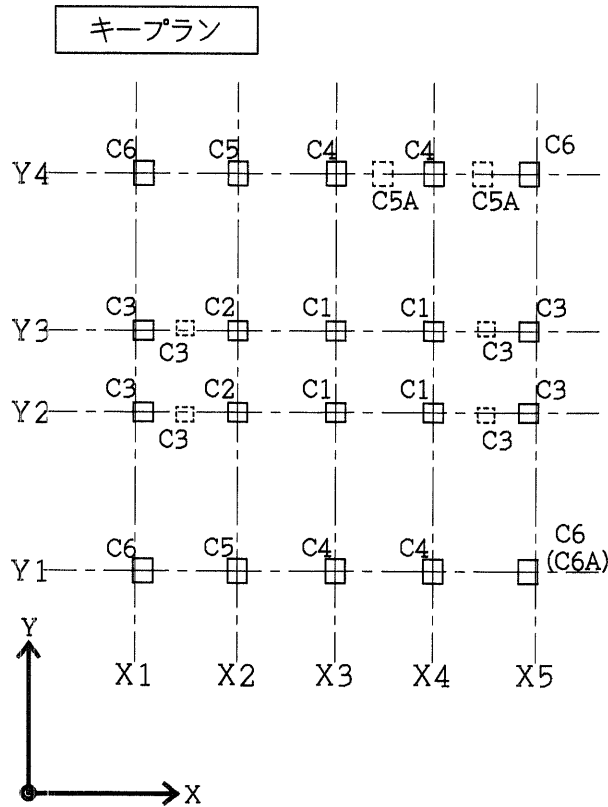
高知市 都市建設部建築課	課長	課長補佐	係長	係

設計完了		特記事項	MODERN ARCHITECTURAL PLANNING OFFICE 株式会社 現代建築計画事務所 管理建築士 一級建築士 大臣登録 第139741号 窪田謙作		たかじょう庁舎新築工事			柱芯線図	構造
着工									16
竣工		変更事項							
1185					date 99.09.27	checked by	drawn by 松岡 様	scale 1/30, 1/100	

【註】1) 鉄骨の材種は全てSM490Aとする。

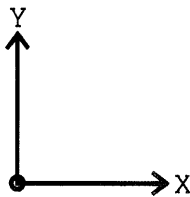


符 号	C ₁	C ₂	C ₃	C ₄	C ₅	C ₅ A	C ₆ , (C ₆ A)
梁中フープ	D13-□-φ150	D13-□-φ150	D13-□-φ150	D13-□-φ125	D13-□-φ125		D13-□-φ125
3階							
主 筋	12-D25	12-D25	12-D25	12-D25	12-D25		12-D25
帯 筋	D13-□-φ100	D13-□-φ100	D13-□-φ100	D13-□-φ100	D13-□-φ100		D13-□-φ100
鉄 骨(X)	H-500x200x12x22	H-500x200x12x22	BT-350x200x9x22	H-500x200x12x22	H-500x200x12x22		BT-350x200x9x22
(Y)	BT-350x200x9x22	BT-350x200x9x22	H-500x200x12x22	BT-350x200x9x22	BT-350x200x9x22		H-500x200x12x22
梁中フープ	D13-□-φ150	D13-□-φ150	D13-□-φ150	D13-□-φ125	D13-□-φ125		D13-□-φ125
2階							
主 筋	12-D25	12-D25	12-D25	12-D25	12-D25		12-D25
帯 筋	D13-□-φ100	D13-□-φ100	D13-□-φ100	D13-□-φ100	D13-□-φ100		D13-□-φ100
鉄 骨(X)	H-500x200x12x22	H-500x200x12x22	BT-350x200x9x22	H-500x200x12x22	H-500x200x12x22		BT-350x200x9x22
(Y)	BT-350x200x9x22	BT-350x200x9x22	H-500x200x12x22	BT-350x200x9x22	BT-350x200x9x22		H-500x200x12x22
梁中フープ	D13-□-φ150	D13-□-φ150	D13-□-φ150	D13-□-φ125	D13-□-φ125	D13-□-φ125	D13-□-φ125
1階							
主 筋	12-D25	12-D25	12-D25	12-D25	12-D25	18-D25	(16) 12-D25
帯 筋	D13-□-φ100	D13-□-φ100	D13-□-φ100	D13-□-φ100	D13-□-φ100	D13-□-φ100	D13-□-φ100
鉄 骨(X)	H-500x200x12x22	H-500x200x12x22	BT-350x200x9x22	H-500x200x12x22	H-500x200x12x22	H-500x200x12x22	BT-350x200x9x22
(Y)	BT-350x200x12x22	BT-350x200x12x22	H-500x200x12x22	BT-350x200x9x22	BT-350x200x9x22	BT-350x200x9x22	H-500x200x12x22
B.E	BE-25	BE-25	BE-25	BE-25	BE-25	BE-25	BE-25
A.B	A.BOLT 5-M20 L=600 フック付き Wナット締め	A.BOLT 6-M20 L=600 フック付き Wナット締め	A.BOLT 5-M20 L=600 フック付き Wナット締め	A.BOLT 5-M20 L=600 フック付き Wナット締め	A.BOLT 6-M20 L=600 フック付き Wナット締め	A.BOLT 6-M20 L=600 フック付き Wナット締め	A.BOLT 5-M20 L=600 フック付き Wナット締め
地中梁中フープ	D13-□-φ150	D13-□-φ150	D13-□-φ150	D13-□-φ150	D13-□-φ150	D13-□-φ150	D13-□-φ150



高知市 都市建設部建築課	課長 	課長補佐 	係長 	係
-----------------	--------	----------	--------	-------

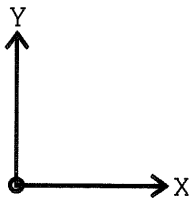
【註】1） 鉄骨の材種は全てSM490Aとする。



符 号	C ₁	C ₂	C ₃	C ₄	C ₅	C ₅ A	C ₆
梁中フープ	D13-□-@150	D13-□-@150	D13-□-@150	D13-□-@150	D13-□-@150		D13-□-@150
6階							
主 筋	12-D25	12-D25	12-D25	12-D25	12-D25		12-D25
帯 筋	D13-□-@100	D13-□-@100	D13-□-@100	D13-□-@100	D13-□-@100		D13-□-@100
鉄 骨(X)	H-500x200x9x16	H-500x200x9x16	BT-350x200x9x16	H-500x200x9x16	H-500x200x9x16		BT-350x200x9x16
(Y)	BT-350x200x9x16	BT-350x200x9x16	H-500x200x9x16	BT-350x200x9x16	BT-350x200x9x16		H-500x200x9x16
梁中フープ	D13-□-@150	D13-□-@150	D13-□-@150	D13-□-@150	D13-□-@150		D13-□-@150
5階							
主 筋	12-D25	12-D25	12-D25	12-D25	12-D25		12-D25
帯 筋	D13-□-@100	D13-□-@100	D13-□-@100	D13-□-@100	D13-□-@100		D13-□-@100
鉄 骨(X)	H-500x200x9x19	H-500x200x9x19	BT-350x200x9x19	H-500x200x9x19	H-500x200x9x19		BT-350x200x9x19
(Y)	BT-350x200x9x19	BT-350x200x9x19	H-500x200x9x19	BT-350x200x9x19	BT-350x200x9x19		H-500x200x9x19
梁中フープ	D13-□-@150	D13-□-@150	D13-□-@150	D13-□-@125	D13-□-@125		D13-□-@125
4階							
主 筋	12-D25	12-D25	12-D25	12-D25	12-D25		12-D25
帯 筋	D13-□-@100	D13-□-@100	D13-□-@100	D13-□-@100	D13-□-@100		D13-□-@100
鉄 骨(X)	H-500x200x9x19	H-500x200x9x19	BT-350x200x9x19	H-500x200x9x19	H-500x200x9x19		BT-350x200x9x19
(Y)	BT-350x200x9x19	BT-350x200x9x19	H-500x200x9x19	BT-350x200x9x19	BT-350x200x9x19		H-500x200x9x19

高知市 都市建設部建築課	課長	課長補佐	係長	係

【註】1) 鉄骨の材種は全てSM490Aとする。



符 号	C ₁	C ₂	C ₃	C ₄	C ₅	C _{5A}	C ₆
梁中フープ	D13-□-@150	D13-□-@150	D13-□-@150				
7 階							
主 筋	12-D25	12-D25	8-D25				
帯 筋	D13-□-@100	D13-□-@100	D13-□-@100				
鉄 骨(X)	BH-300x200x9x16	BH-300x200x9x16	BH-300x200x9x16				
(Y)	BT-350x200x9x16	BT-350x200x9x16	―――				

設計完了		特記事項
着 工		
竣 工		変更事項
1185		

MODERN ARCHITECTURAL
PLANNING OFFICE

株式会社 現代建築計画事務所

管理建築士 一級建築士 大臣登録 第139741号 篠田謙作

たかじょう庁舎新築工事

date 99.09.27

checked by

drawn by 松岡 稔

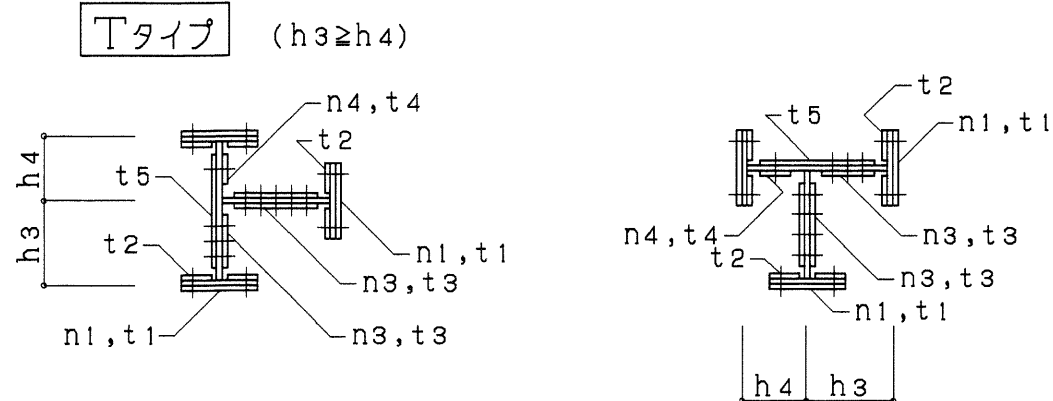
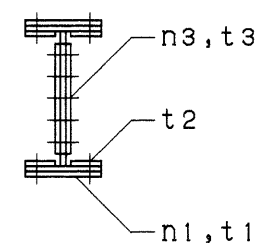
scale 1/30

柱リスト(3)

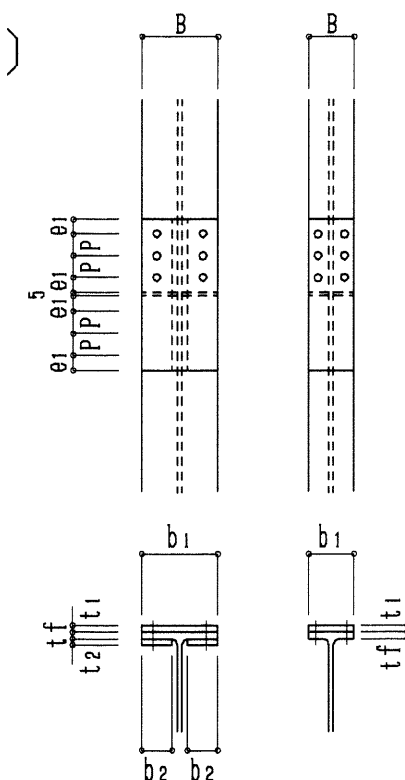
構造 19

高知市 都市建設部建築課	課長	課長補佐	係長	係

・ n はボルト本数を示し, t はスプライス厚さを示す.



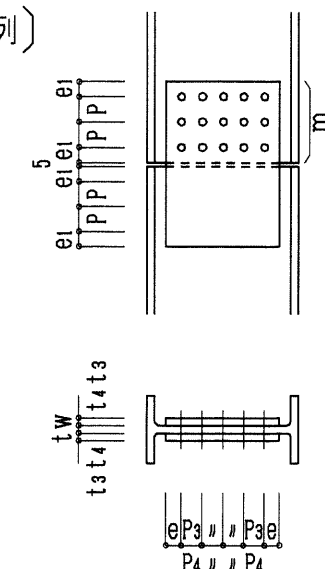
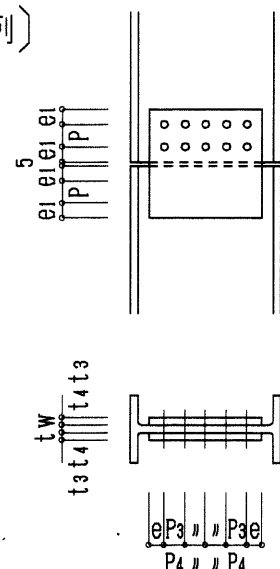
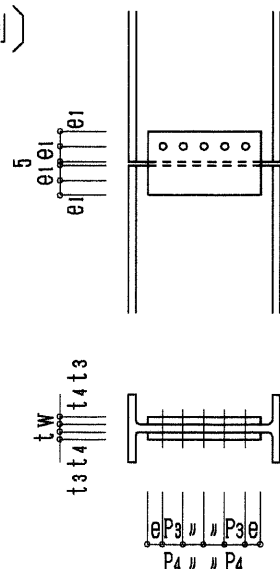
(1 列)



ボルト径	ピッチ P (mm)	縁端距離 e1 (mm)	ボルト孔径 φ (mm)
M16	60	40	18
M20	60	40	22
M22	60	40	24

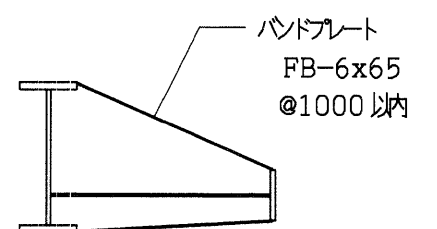
B	b1	b2
125シリーズ	125	
150シリーズ	150	
175シリーズ	175	65
200シリーズ	200	75
250シリーズ	250	90


(1 列)



ボルト径	ピッチ P (mm)	ゲージ g (mm)	縁端距離 e1 (mm)	ボルト孔径 φ (mm)
M16	60	40	40	18
M20	60	40	40	22
M22	60	40	40	24

バンドプレート
FB-6x65
@1000 以内



設計完了	特記事項	MODERN ARCHITECTURAL PLANNING OFFICE <div>  株式会社 現代建築計画事務所 </div> 管理建築士 一級建築士 大臣登録 第139741号 窪田謙作	たかじょう庁舎新築工事			柱継ぎ手リスト(1)	構造
着工			date	checked by	drawn by	scale	20
竣工	変更事項		99.09.27		松岡 隆		
1185							

柱継ぎ手リスト

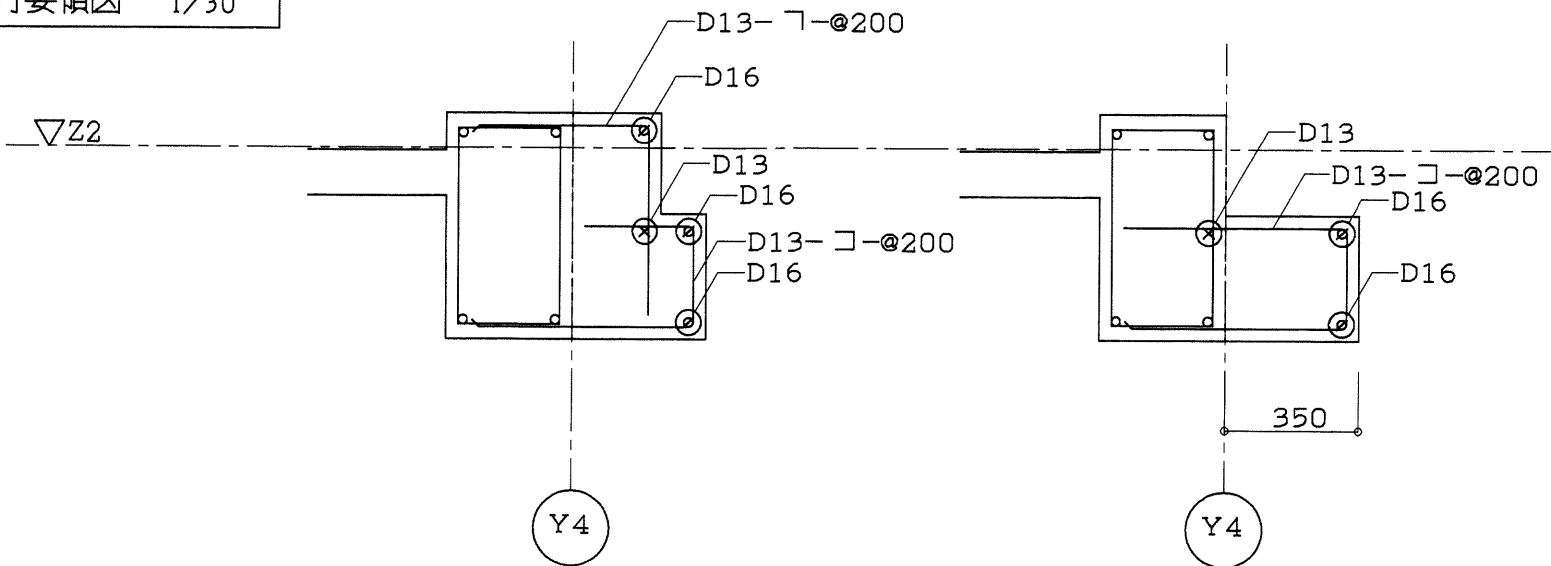
・鋼材は全てSM490Aとする。
・ボルトは高力ボルトF10T，S10Tとする。

タイプ		主 材	フランジ				ウェブ											備考
			型式	ボルト本数 n1	t1	t2	型式	h3	ボルト本数 n3	p3	t3	型式	h4	ボルト本数 n4	p4	t4	t5	
H	X	BH- 300x200x 9x16	1列	8-M20	12	12	2列		6-M20	60	9							
	Y																	
	X																	
	Y																	
T	X	H- 500x200x12x22	1列	10-M20	16	16	3列	350	12-M20	60	12		150				12	
	Y	BT- 350x200x 9x22	1列	10-M20	16	16	2列		6-M20	60	9							
T	X	H- 500x200x12x22	1列	10-M20	16	16	3列	250	6-M20	60	12	3列	250	6-M20	60	12	12	
	Y	BT- 350x200x 9x22	1列	10-M20	16	16	2列		6-M20	60	9							
T	X	BT- 350x200x 9x22	1列	10-M20	16	16	2列		6-M20	60	9							
	Y	H- 500x200x12x22	1列	10-M20	16	16	3列	350	12-M20	60	12		150				12	
T	X	H- 500x200x 9x19	1列	8-M20	12	16	2列	350	10-M20	60	9		150				9	
	Y	BT- 350x200x 9x19	1列	8-M20	12	16	2列		6-M20	60	9							
T	X	H- 500x200x 9x19	1列	8-M20	12	16	3列	250	6-M20	60	9	3列	250	6-M20	60	9	9	
	Y	BT- 350x200x 9x19	1列	8-M20	12	16	2列		6-M20	60	9							
T	X	BT- 350x200x 9x19	1列	8-M20	12	16	2列		6-M20	60	9							
	Y	H- 500x200x 9x19	1列	8-M20	12	16	2列	350	10-M20	60	9		150				9	
T	X	H- 500x200x 9x16	1列	8-M20	12	12	2列	350	10-M20	60	9		150				9	
	Y	BT- 350x200x 9x16	1列	8-M20	12	12	2列		6-M20	60	9							
T	X	H- 500x200x 9x16	1列	8-M20	12	12	3列	250	6-M20	60	9	3列	250	6-M20	60	9	9	
	Y	BT- 350x200x 9x16	1列	8-M20	12	12	2列		6-M20	60	9							
T	X	BT- 350x200x 9x16	1列	8-M20	12	12	2列		6-M20	60	9							
	Y	H- 500x200x 9x16	1列	8-M20	12	12	2列	350	10-M20	60	9		150				9	
	X																	
	Y																	
	X																	
	Y																	
	X																	
	Y																	
	X																	
	Y																	
	X																	
	Y																	
	X																	
	Y																	
	X																	
	Y																	
	X																	
	Y																	
	X																	
	Y																	
	X																	
	Y																	
	X																	
	Y																	
	X																	
	Y																	
	X																	
	Y																	
	X																	
	Y																	
	X																	
	Y																	
	X																	
	Y																	
	X																	
	Y																	
	X																	
	Y																	
	X																	
	Y																	
	X																	
	Y																	
	X																	
	Y																	
	X																	
	Y																	
	X																	
	Y																	
	X																	
	Y																	
	X																	
	Y																	
	X																	
	Y																	
	X																	
	Y																	
	X																	
	Y																	
	X																	
	Y																	
	X																	
	Y																	
	X																	
	Y																	
	X																	
	Y																	
	X																	
	Y																	
	X																	
	Y																	
	X																	
	Y																	
	X																	
	Y																	
	X																	
	Y																	
	X																	
	Y																	
	X																	
	Y																	
	X																	
	Y																	
	X																	
	Y																	
	X																	
	Y																	
	X																	
	Y																	
	X																	
	Y																	
	X																	
	Y																	
	X																	
	Y																	
	X																	
	Y																	
	X																	
	Y																	
	X																	
	Y																	
	X																	
	Y																	
	X																	
	Y																	
	X																	
	Y																	
	X																	
	Y																	
	X																	
	Y																	
	X																	
	Y																	
	X																	
	Y																	
	X																	
	Y																	
	X																	
	Y																	
	X																	
	Y																	
	X																	
	Y																	
	X																	
	Y																	
	X																	
	Y								</									

【註】 1） 鉄骨の種別は、無印 SM490A
Ⓔ印 SS400 とする。

符号	G ₁		G _{1A}		G ₂		G ₃		G _{3A}				
位置	両端	中央	Ⓐ ₁ Ⓐ ₅ 通端	中央 Ⓐ ₂ Ⓐ ₄ 通端	両端	中央	両端	中央	Ⓐ ₃ Ⓐ ₅ 通端	中央 Ⓐ ₄ 通端			
3 階	<div>▽Z3</div>					<div>▽Z3</div>							
	上端筋	4-D25				2-D25	4-D25				2-D25	4-D25	2-D25
	下端筋	4-D25				2-D25	4-D25				2-D25	4-D25	2-D25
	肋筋	D10-□-Ⓐ200				D10-□-Ⓐ200					D10-□-Ⓐ200		
	腹筋	2X2-D10				2X2-D10					2X2-D10		
	鉄骨	H-600x200x12x25				H-600x200x12x25					H-600x200x12x25		
	H-600x200x9x22				H-600x200x9x22								
2 階	<div>▽Z2</div>					<div>▽Z2</div>							
	上端筋	4-D25				2-D25	4-D25				4-D25	4-D25	4-D25
	下端筋	4-D25				2-D25	4-D25				2-D25	4-D25	4-D25
	肋筋	D10-□-Ⓐ200				D10-□-Ⓐ200					D13-□-Ⓐ150		
	腹筋	2X2-D10				2X2-D10					3X2-D10		
	鉄骨	H-600x200x12x25				H-600x200x12x25					BH-900x200x16x28		
	H-600x200x9x22				H-600x200x9x22		BH-900x200x16x28		BH-900x200x19x22				
									BH-900x200x19x22				

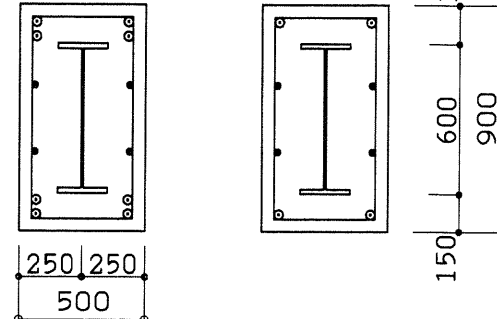
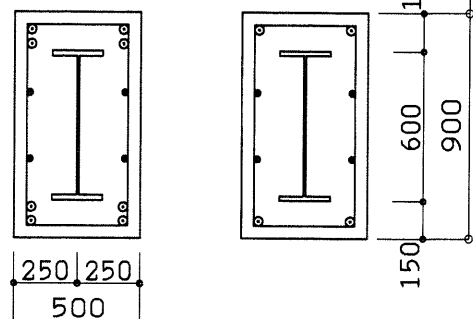
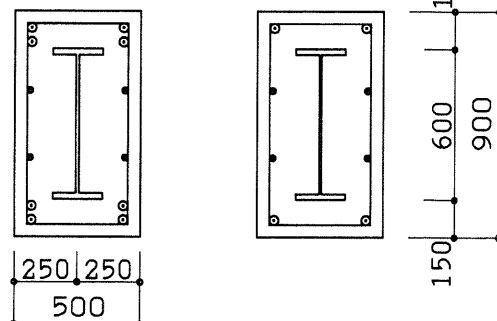
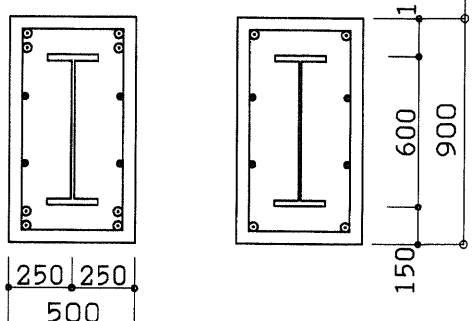
増打要領図 1/30



高知市 都市建設部建築課	課長	課長補佐	係長	係

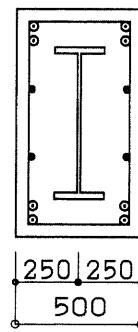
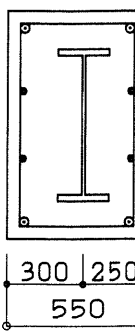
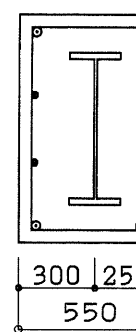
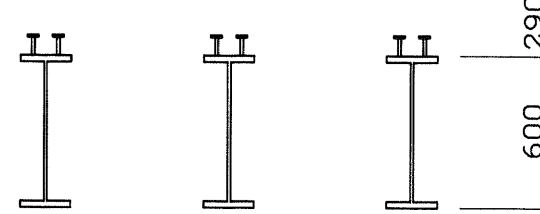
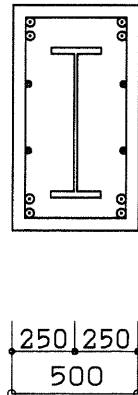
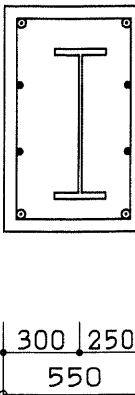
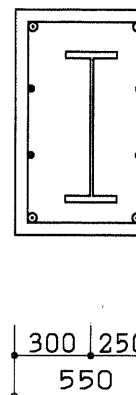
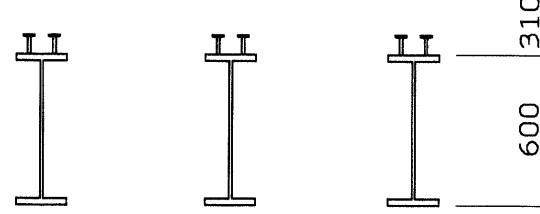
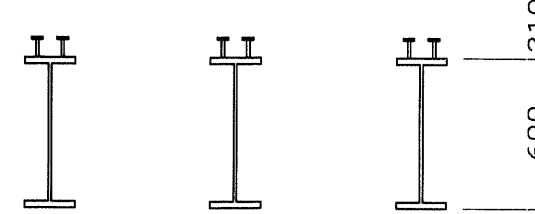
設計完了		特記事項	MODERN ARCHITECTURAL PLANNING OFFICE 株式会社 現代建築計画事務所 管理建築士 一級建築士 大臣登録 第139741号 窪田謙作				たかじょう庁舎新築工事		大梁リスト（1）	構造 22
着工										
竣工		変更事項								
1185							date 99.09.27	checked by	drawn by 松岡 雅	scale 1/30

【註】 1) 鉄骨の種別は、無印 SM490A
Ⓔ印 SS400 とする。

符号	G ₁		G _{1A}		G ₂		G ₃		G _{3A}			
位置	両端	中央	Ⓐ ₁ Ⓐ ₅ 通端	中央 Ⓐ ₄ 通端	両端	中央	両端	中央	Ⓐ ₃ Ⓐ ₅ 通端	中央 Ⓐ ₄ 通端		
5階	<div>▽Z5</div> <div></div>		<div></div>			<div></div>		<div></div>		<div></div>		
	上端筋	4-D25				2-D25	4-D25					2-D25
	下端筋	4-D25				2-D25	4-D25					2-D25
	肋筋	D10-□-@200				D10-□-@200						
	腹筋	2X2-D10				2X2-D10						
	鉄骨	H-600x200x9x22				H-600x200x9x22						
	H-600x200x9x19		H-600x200x9x19									
4階	<div>▽Z4</div> <div></div>		<div></div>			<div></div>		<div></div>		<div></div>		
	上端筋	4-D25				2-D25	4-D25					2-D25
	下端筋	4-D25				2-D25	4-D25					2-D25
	肋筋	D10-□-@200				D10-□-@200						
	腹筋	2X2-D10				2X2-D10						
	鉄骨	H-600x200x12x25				H-600x200x12x25						
	H-600x200x9x22		H-600x200x9x22									

符号	G ₁		G _{1A}			G ₂		G ₃		G _{3A}		
位置	両端	中央	ⓧ① ⓧ⑤通端	中央	ⓧ② ⓧ④通端	両端	中央	両端	中央	ⓧ③ ⓧ⑤通端	中央	ⓧ④通端
R 階	<div>▽Z8</div> <div><div><div></div><div></div><div></div><div></div></div><div>300250</div><div>550</div></div> <div><div></div><div></div><div></div><div></div></div> <div>150400700</div>											
上端筋	2-D25	2-D25										
下端筋	2-D25	2-D25										
肋筋	D10-□-@200											
腹筋	1X2-D10											
鉄骨	H-400x200x9x19											
	H-400x200x9x16											
7 階	<div>▽Z7</div> <div><div><div></div><div></div><div></div><div></div></div><div>250250</div><div>500</div></div> <div><div></div><div></div><div></div><div></div></div> <div>150600900</div>	<div><div><div></div><div></div><div></div><div></div></div><div>250250</div><div>500</div></div> <div><div></div><div></div><div></div><div></div></div> <div>1507501050</div>	<div><div><div></div><div></div><div></div><div></div></div><div>250250</div><div>500</div></div> <div><div></div><div></div><div></div><div></div></div> <div>1507501050</div>	<div><div><div></div><div></div><div></div><div></div></div><div>250250</div><div>500</div></div> <div><div></div><div></div><div></div><div></div></div> <div>150600900</div>								
上端筋	4-D25	2-D25	4-D25	2-D25	4-D25	4-D25	2-D25					
下端筋	4-D25	2-D25	4-D25	2-D25	4-D25	4-D25	2-D25					
肋筋	D10-□-@200		D13-□-@150			D10-□-@200						
腹筋	2X2-D10		2X2-D10			2X2-D10						
鉄骨	H-600x200x9x19		BH-750x200x19x19			H-600x200x9x19						
	H-600x200x9x16		BH-750x200x19x19			H-600x200x9x16						
6 階	<div>▽Z6</div> <div><div><div></div><div></div><div></div><div></div></div><div>250250</div><div>500</div></div> <div><div></div><div></div><div></div><div></div></div> <div>150600900</div>					<div><div><div></div><div></div><div></div><div></div></div><div>250250</div><div>500</div></div> <div><div></div><div></div><div></div><div></div></div> <div>150600900</div>						
上端筋	4-D25	2-D25				4-D25	2-D25					
下端筋	4-D25	2-D25				4-D25	2-D25					
肋筋	D10-□-@200					D10-□-@200						
腹筋	2X2-D10					2X2-D10						
鉄骨	H-600x200x9x19					H-600x200x9x19						
	H-600x200x9x16					H-600x200x9x16						

高知市 都市建設部建築課	課長	課長補佐	係長	係

符号	G ₁₁		G ₁₂		G _{12A}	G ₁₃		G ₁₄			G _{14A}			
位置	両端	中央	両端	中央	全断	両端	中央	Ⓐ ₁ Ⓐ ₄ 通端	中央	Ⓐ ₂ Ⓐ ₃ 通端	Ⓐ ₃ 通端	中央	Ⓐ ₄ 通端	
3 階	<div>▽Z3</div> 				<div></div>						<div></div>			
	上端筋	4-D25	2-D25	2-D25		2-D25	2-D25	2-D25						
	下端筋	4-D25	2-D25	2-D25		2-D25	2-D25	2-D25						
	肋筋	D10-□-Ⓐ200		D10-□-Ⓐ200		D10-□-Ⓐ200								
	腹筋	2X2-D10		2X2-D10		2X2-D10								
	鉄骨	H-600x200x12x25		H-600x200x11x17		H-600x200x11x17		H-600x200x12x25						
	H-600x200x9x22		H-600x200x11x17			H-600x200x11x17		H-600x200x12x22						
								H-600x200x12x25						
2 階	<div>▽Z2</div> 				<div></div>									
	上端筋	4-D25	2-D25	2-D25		2-D25	2-D25	2-D25						
	下端筋	4-D25	2-D25	2-D25		2-D25	2-D25	2-D25						
	肋筋	D10-□-Ⓐ200		D10-□-Ⓐ200		D10-□-Ⓐ200								
	腹筋	2X2-D10		2X2-D10		2X2-D10								
	鉄骨	H-600x200x12x25		H-600x200x11x17		H-600x200x11x17		H-600x200x12x25			H-600x200x12x22			
	H-600x200x9x22		H-600x200x11x17			H-600x200x11x17		H-600x200x12x22			H-600x200x12x22			
								H-600x200x12x25			H-600x200x12x25			

符号	G ₁₁		G ₁₂		G _{12A}	G ₁₃		G ₁₄		
位置	両端	中央	両端	中央	全断	両端	中央	Y1 Y4通端	中央	Y2 Y3通端
5 階	<div>▽Z5</div>									
	上端筋 4-D25 2-D25		2-D25 2-D25			2-D25 2-D25				
	下端筋 4-D25 2-D25		2-D25 2-D25			2-D25 2-D25				
	肋筋 D10-□-@200		D10-□-@200			D10-□-@200				
	腹筋 2X2-D10		2X2-D10			2X2-D10				
鉄骨	H-600x200x9x22		H-600x200x11x17			H-600x200x11x17		H-600x200x12x25		
	H-600x200x9x19		H-600x200x11x17			H-600x200x11x17		H-600x200x12x22		
								H-600x200x12x25		
4 階	<div>▽Z4</div>									
	上端筋 4-D25 2-D25		2-D25 2-D25			2-D25 2-D25				
	下端筋 4-D25 2-D25		2-D25 2-D25			2-D25 2-D25				
	肋筋 D10-□-@200		D10-□-@200			D10-□-@200				
	腹筋 2X2-D10		2X2-D10			2X2-D10				
鉄骨	H-600x200x12x25		H-600x200x11x17			H-600x200x11x17		H-600x200x12x25		
	H-600x200x9x22		H-600x200x11x17			H-600x200x11x17		H-600x200x12x22		
								H-600x200x12x25		

符号	G ₁₁		G ₁₂		G _{12A}	G ₁₃		G ₁₄	
位置	両端	中央	両端	中央	全断	両端	中央	⓪1 ⓪4通端	中央 ⓪2 ⓪3通端
R 階	<div>▽Z8</div>								
	上端筋	2-D25	2-D25	3-D22	3-D22	2-D25	2-D25		
	下端筋	2-D25	2-D25	3-D22	3-D22	2-D25	2-D25		
	肋筋	D10-□-@200		D10-□-@200		D10-□-@200			
	腹筋	1X2-D10		1X2-D10		1X2-D10			
	鉄骨	H-400x200x9x19		⓪ -250x90x9x13		H-600x200x11x17			
7 階	<div>▽Z7</div>								
	上端筋	2-D25	2-D25	2-D25	2-D25	2-D25	2-D25		
	下端筋	2-D25	2-D25	2-D25	2-D25	2-D25	2-D25		
	肋筋	D10-□-@200		D10-□-@200		D10-□-@200			
	腹筋	2X2-D10		2X2-D10		1X2-D10			
	鉄骨	H-600x200x9x22		H-600x200x11x17		⓪ -250x90x9x13		H-600x200x12x25	
6 階	<div>▽Z6</div>								
	上端筋	2-D25	2-D25	2-D25	2-D25	2-D25	2-D25		
	下端筋	2-D25	2-D25	2-D25	2-D25	2-D25	2-D25		
	肋筋	D10-□-@200		D10-□-@200		D10-□-@200			
	腹筋	2X2-D10		2X2-D10		2X2-D10			
	鉄骨	H-600x200x9x22		H-600x200x11x17		H-600x200x11x17		H-600x200x12x25	

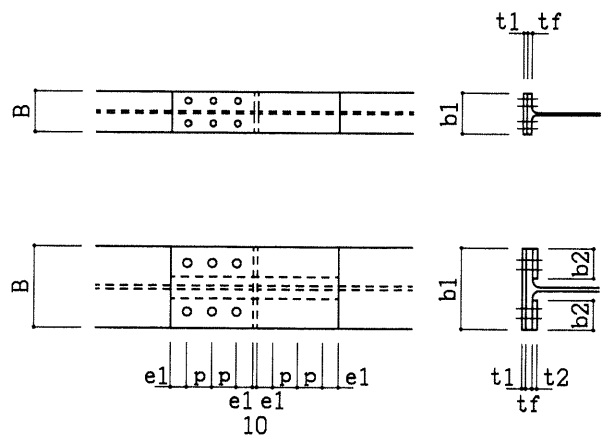
高知市 都市建設部建築課	課長	課長補佐	係長	係

設計完了		特記事項
着工		
竣工		変更事項
1185		

MODERN ARCHITECTURAL PLANNING OFFICE	株式会社 現代建築計画事務所	たかじょう庁舎新築工事			大梁リスト(6)	構造 27
		date 99.10.08	checked by	drawn by 松岡 隆	scale 1/30	

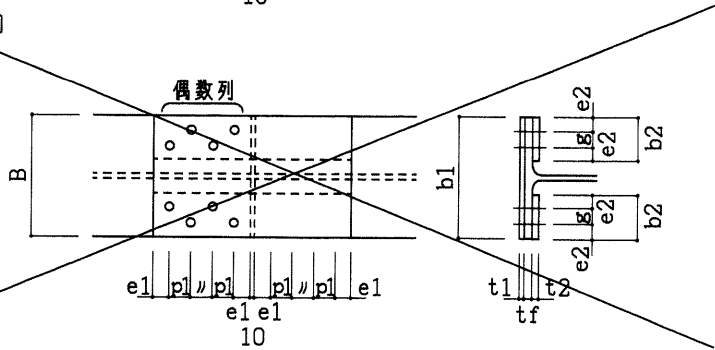
梁フランジの継手要領

〔1列〕



B	b1	b2
125シリーズ	125	
150シリーズ	150	
175シリーズ	175	65
200シリーズ	200	75
250シリーズ	250	90

〔チドリ〕

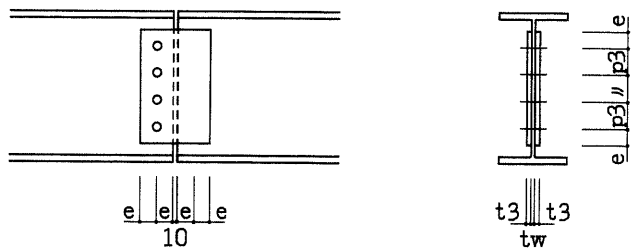


共通事項

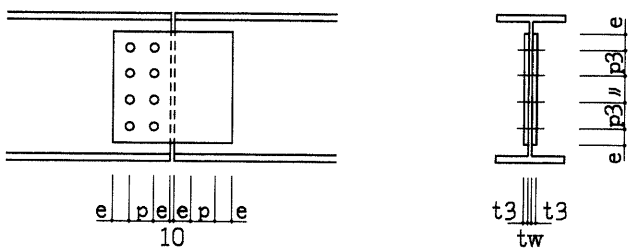
ボルト径	ピッチ p (mm)	縁端距離 e1 (mm)	ボルト孔径 φ (mm)
M16	60	40	18
M20	60	40	22
M22	60	40	24

梁ウェブの継手要領

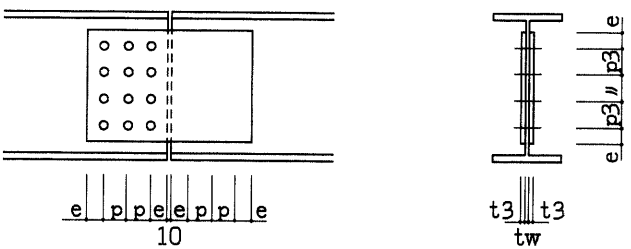
〔1列〕



〔2列〕



〔3列〕



共通事項

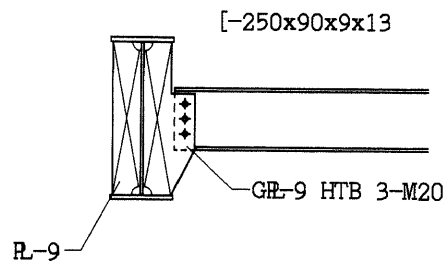
ボルト径	ピッチ p (mm)	縁端距離 e1 (mm)	ボルト孔径 φ (mm)
M16	60	40	18
M20	60	40	22
M22	60	40	24

大梁継手リスト

・鋼材はすべてSM490Aとする。
・ボルトは高力ボルトF10T, S10Tとする。

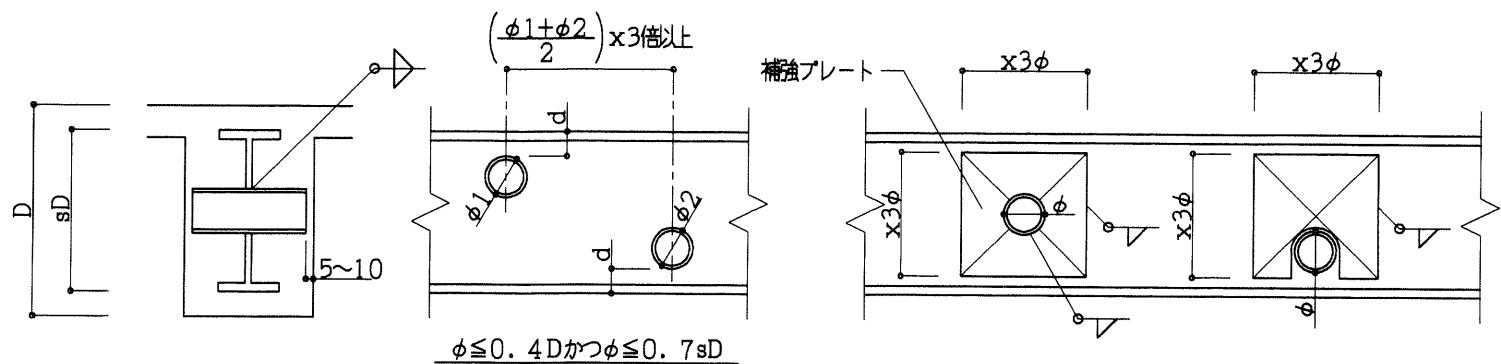
種 別	主 材	フランジ				ウェブ				備 考
		型式	ボルト本数	t1	t2	型式	ボルト本数	p3	t3	
SM490A	BH- 900x200x19x22	1列	12-M20	16	16	3列	36-M20	60	16	
	BH- 900x200x16x28	1列	12-M20	19	19	2列	24-M20	60	12	
	BH- 750x200x19x19	1列	10-M20	16	16	3列	24-M20	60	16	
	H - 600x200x12x25	1列	12-M20	16	19	2列	12-M20	60	12	
	BH - 600x200x12x22	1列	10-M20	16	16	2列	12-M20	60	12	
	H - 600x200x12x22	1列	10-M20	16	16	2列	12-M20	60	12	
	H - 600x200x 9x22	1列	10-M20	16	16	2列	8-M20	120	9	
	H - 600x200x 9x19	1列	10-M20	16	16	2列	8-M20	120	9	
	H - 600x200x 9x16	1列	8-M20	12	12	2列	8-M20	120	9	
	H - 600x200x11x17	1列	8-M20	12	12	2列	12-M20	60	12	
	H - 400x200x 9x16	1列	8-M20	12	12	2列	6-M20	90	9	
SS400	H - 600x200x12x22									仕口 GR-12 6-M20
①- 250x 90x 9x13		別図に依る。								

①- 250x 90x 9x13 仕口要領



SRC, S梁 スリーブ補強要領図

※補強プレートが梁背方向に3φ取れない場合は溶接可能巾までとする。



スリーブ径	補強スリーブ STK400	補強プレート	備 考
75φ	P- 89. 1x4. 2	不 要	
100φ	P-114. 3x4. 5	不 要	
125φ	P-139. 8x4. 5	不 要	
150φ	P-165. 2x5. 0	2R-9 (片側)	
175φ	P-190. 7x5. 3	2R-9 (両側)	
200φ	P-216. 3x5. 8	2R-9 (両側)	
250φ	P-267. 4x6. 6	2R-9 (両側)	

共通事項

1. 上下のスキdは、80以上とする。
2. 補強プレートの材質は、ウェブ材と同材とする。
3. スリーブ径は梁背の1/3以下とする。

設計完了		特記事項	MODERN ARCHITECTURAL PLANNING OFFICE 株式会社 現代建築計画事務所 管理建築士 一級建築士 大臣登録 第139741号 窪田謙作	たかじょう庁舎新築工事			大梁継ぎ手リスト	構造
着 工				date 99.09.27			checked by	28
竣 工		変更事項		drawn by 松岡 雅			scale	
1185								

【註】 1) 鉄骨の材種は、全てSS400とする。

符号	B ₁		B ₂		B ₃		B ₄			B ₁₁	B ₁₂		CB ₁
位置	両端	中央	両端	中央	両端	中央	他端	中央	⊗通端	全断	全断		全断
断面													
上端筋	2-D22	2-D22	2-D22	2-D22	2-D22	2-D22	——	2-D22	2-D22	2-D22	2-D22		2-D22
下端筋	2-D22	2-D22	2-D22	2-D22	2-D22	2-D22	——	2-D22	2-D22	2-D22	2-D22		2-D22
肋筋	D10-□-@200		D10-□-@200		D10-□-@200		D10-□-@200			D10-□-@200	D10-□-@200		D10-□-@200
腹筋	1X2-D10		1X2-D10		1X2-D10		2X2-D10			2X2-D22 P1内に40d定着の事	——		——
鉄骨	H-350x175x 7x11		H-400x200x 8x13		H-500x200x10x16		H-600x200x11x17						
	H-350x175x 7x11		H-400x200x 8x13		H-500x200x10x16		H-600x200x11x17						
							H-600x200x11x17						
仕口	G㇑-9	3-M20	G㇑-9	4-M20	G㇑-12	5-M20	G㇑-12 6-M20						

符号	P ₁	P ₂	P ₃
断面			
主筋	8-D22	12-D22	4-D19
帯筋	D10-□-@100	D10-□-@100	D10-□-@100

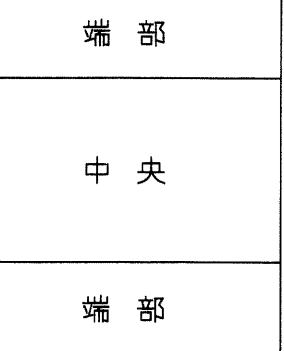
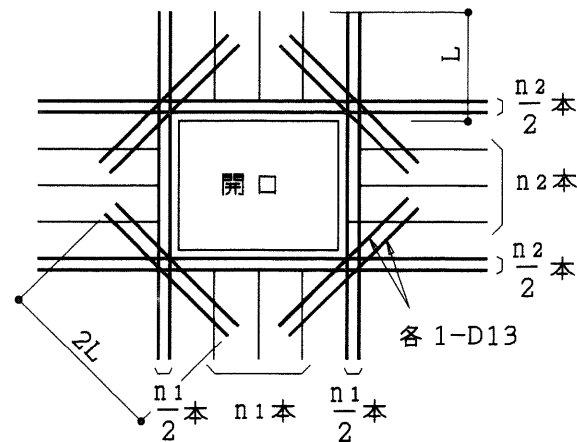
スラブリスト

符 号	スラブ厚	位 置	短辺方向（主 筋）		長辺方向（配力筋）		備 考
			端 部	中 央	端 部	中 央	
S1	150	上 筋	D10+D13-@200	同 左	D10-@200	同 左	
		下 筋	D10+D13-@200	同 左	D10-@200	同 左	
S21	130+10	上 筋	D10+D13-@200	同 左	D10-@200	同 左	捨型枠フラットデッキ t=1.2mm
		下 筋	D10+D13-@200	同 左	D10-@200	同 左	
S22	130+10	上 筋	D13-@200	同 左	D10+D13-@200	同 左	捨型枠フラットデッキ t=1.2mm
		下 筋	D13-@200	同 左	D10+D13-@200	同 左	
S24	150	上 筋	D13-@200	同 左	D10+D13-@200	同 左	捨型枠フラットデッキ t=1.2mm
		下 筋	D13-@200	同 左	D10+D13-@200	同 左	
S31	130+10	上 筋	D10+D13-@200	同 左	D10-@200	同 左	
		下 筋	D10+D13-@200	同 左	D10-@200	同 左	
S32	130+10	上 筋	D10+D13-@200	同 左	D10+D13-@200	同 左	
		下 筋	D10+D13-@200	同 左	D10+D13-@200	同 左	
CS1	150	上 筋	D13-@150	同 左	D10-@200	同 左	
		下 筋	D13-@150	同 左	D10-@200	同 左	
CS2	180~150	上 筋	D13-@150	同 左	D10-@200	同 左	
		下 筋	D13-@150	同 左	D10-@200	同 左	
FS1	250	上 筋	D13-@200	同 左	D13-@200	同 左	
		下 筋	D13-@200	同 左	D13-@200	同 左	
土間コンクリート，DS	150	配筋 X，Y両方向共 D10-@200 シングル、地業：砂利					

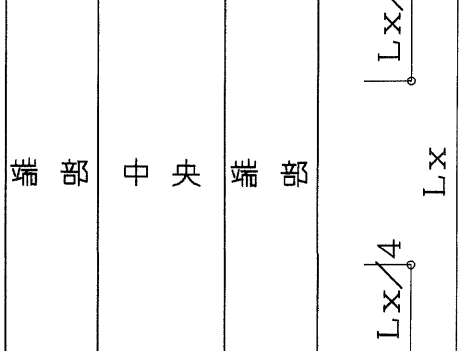
特記なき限り次の通りとする

- ・配筋は下記の要領による。

スラブ開口補強筋



(A) 短辺方向



(B) 長辺方向

床用鉄筋トラス捨て型枠

符 号	スラブ厚	位 置	短辺方向（主 筋）		配力筋（現場配筋）		備 考
			端 部	中 央	端 部	中 央	
S11	130+10	上 筋	D10-@150	同 左	D10-@200	同 左	
		下 筋	D10-@150	同 左	—	—	
S12	130+10	上 筋	D13-@150	同 左	D10-@200	同 左	
		下 筋	D13-@150	同 左	—	—	

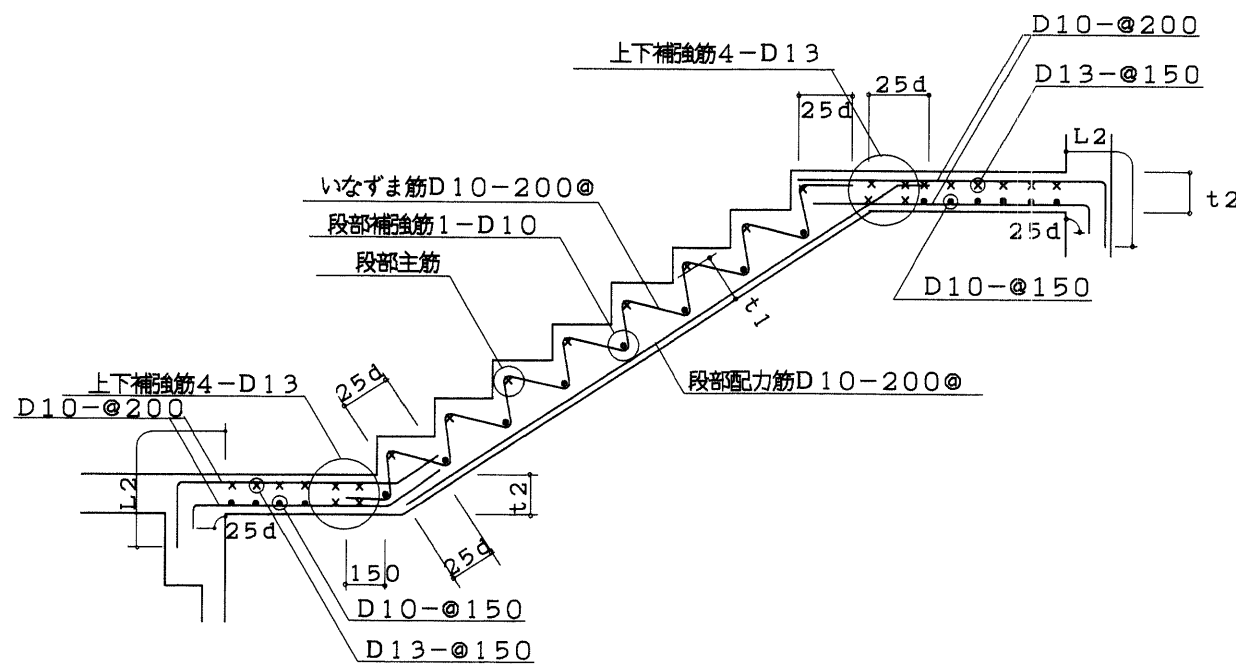
床用鉄筋トラス捨て型枠仕様

- ・施工に先だち施工計画書提出の上、監督員の承諾を受ける事。
- ・構造計算により安全性を確認し、同等以上とする（スラブ厚t=140mm以下）。
- ・積載荷重 事務室 w=300kg/m² ただし、屋内階段室隣接部X4-5，Y3-4の範囲は w=1000kg/m² とする。
- ・主筋は上端、下端筋共にD13以上、鉄筋比0.2%以上 配力筋D10-@200以上とする。ただし、構造計算により安全性を確認した場合を除く。

階段リスト

片持式階段

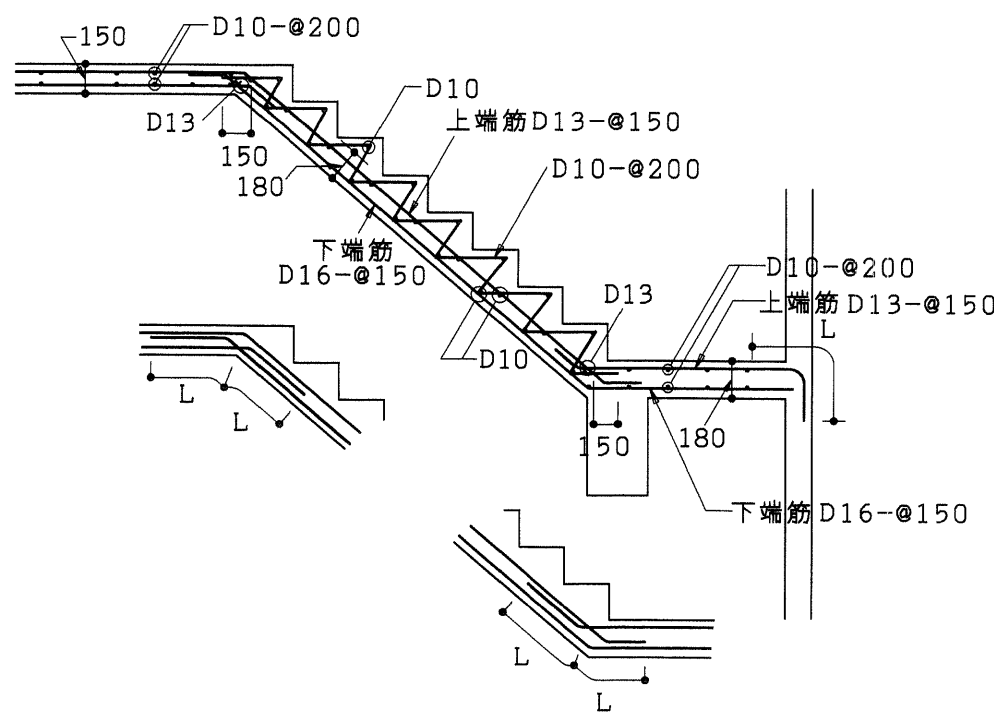
註） 階段巾・踊り場巾・蹴上・路面 寸法・段数・手摺等は建築図による。



階段記号	段 部				踊り場			備 考
	スラブ厚 t1	主 筋	補強筋	いなくま筋 配力筋	スラブ厚 t2	踊り場主筋	踊り場 配力筋	
K1	150	2-D13	1-D10	D10-@200	150	図示による	図示による	

スラブ式階段

(K2)

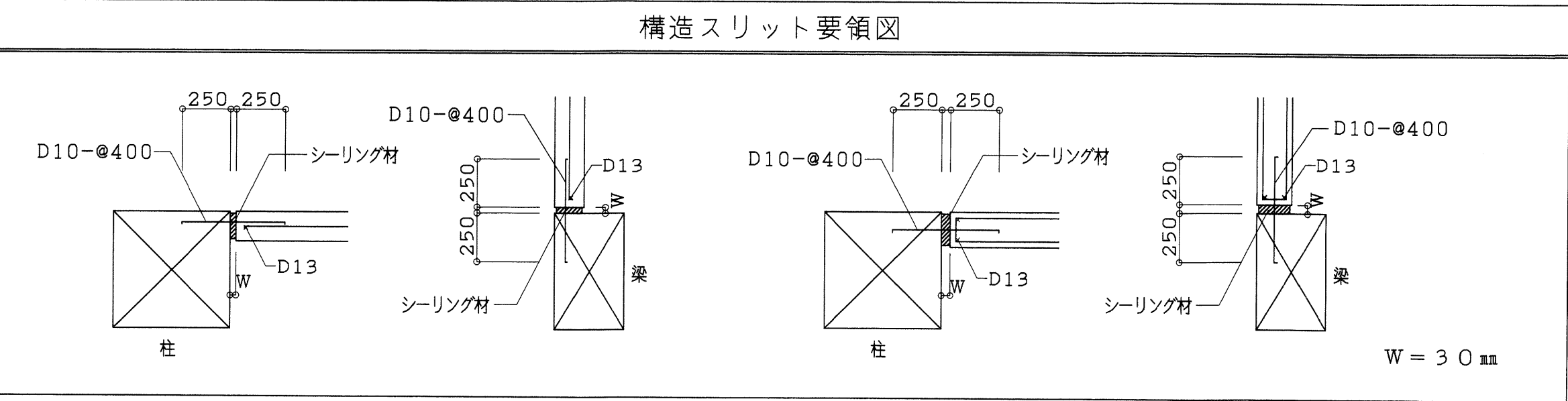


高知市 都市建設部建築課	課長	課長補佐	係長	係

設計完了		特記事項	MODERN ARCHITECTURAL PLANNING OFFICE 株式会社 現代建築計画事務所 管理建築士 一級建築士 大臣登録 第139741号 窪田謙作	たかじょう庁舎新築工事			スラブ・階段リスト	構造
着 工				date 99.10.08	checked by	drawn by 松岡 様	scale	30
竣 工		変更事項						
1185								

壁リスト 1/30

符 号	W100・W120	W150	W180	W18A	KW180	KW250		CB100, 120	
壁 厚	100・120	150	180	180	180	250		100, 120	
断 面									
配筋法	シングル	シングル	ダブル	ダブル	ダブル	ダブル		シングル	
縦 筋	D10-@200	D10-@150	D10-@200	D13-@150	D13-@150	D13-@150		D10-@400	
横 筋	D10-@200	D10-@150	D10-@200	D10-@150	D10-@150	D13-@150		D10-@400	
開口補強筋	縦 筋	1-D13	1-D13	2-D13		2-D16		1-D13	
	横 筋	1-D13	1-D13	2-D13		2-D16		1-D13	
	斜 筋	1-D13	1-D13	2-D13		2-D16			
隅端部補強筋	1-D13	1-D13	2-D13	2-D13	2-D13	2-D16			
符 号	EW180	EW18A	EW18B				<div>特記なき限り次の通りとする</div> <div>・EWは耐震壁、 CBはコンクリートブロックを示す。</div> <div>・巾止メ筋 縦・横共D10-@1000</div> <div>・壁厚は増打寸法は含まない。</div> <div>・開口補強は下記の要領による。</div> <div></div>		
壁 厚	180	180	180						
断 面									
配筋法	ダブル	ダブル	ダブル						
縦 筋	D13-@150	D13-@150	D10-@100						
横 筋	D10-@150	D13-@150	D13-@100						
開口補強筋	縦 筋	4-D16	4-D16	4-D16					
	横 筋	4-D16	4-D16	4-D16					
	斜 筋	2-D16	2-D16	2-D16					
隅端部補強筋									



高知市 都市建設部建築課	課長	課長補佐	係長	係

設計完了		特記事項	MODERN ARCHITECTURAL PLANNING OFFICE 株式会社 現代建築計画事務所 管理建築士 一級建築士 大臣登録 第139741号 窪田謙作		たかじょう庁舎新築工事			壁リスト	構造 31
着 工		変更事項			date 99.09.27			checked by	drawn by 松岡 稔
竣 工	1185				scale 1/30				

鉄骨部材リスト

【註】 1) 鉄骨の材種は、全てSS400とする。

	部 材
SB ₁	全断 H-350x175x 7x11
	GE-9 3-M20
SB ₂	全断 H-250x125x 6x 9
	GE-9 2-M20
SB ₃	全断 H-400x200x 8x13
	GE-9 3-M20
SB _{3B}	全断 H-390x300x10x16

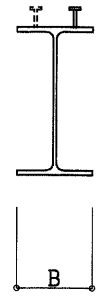

鉄骨部材リスト 共通事項
・特記なき限り、鋼材材質はSS400とする。
・アンカーボルトは転造ネジとし、ネジ部の有効断面積は軸部と同等以上のものを用いる。

	部 材
SB ₅₁	全断 H-300x150x6.5x 9
	GE-9 2-M20
	FE-9
	2FE-9 4-M20
	2WE-6 2-M20
SB ₅₂	
	BE-12 A.BOLT 2-M20 L=700
	フック付き ダブルナット締め
SB ₅₃	全断 H-250x125x 6x 9
	GE-9 2-M20
SB ₅₄	全断 [-300x 90x12x16
	A.BOLT 2-M20 @600以下 L=700
SB ₅₅	全断 H-200x100x5.5x 8
	GE-6 2-M16

	部 材
SP ₅₁	全断 H-150x150x 7x10
	BE-12 A.BOLT 2-M16 L=560
	フック付き ダブルナット締め
V ₅₁	全断 L-75x75x 9
	GE-9 5-M16
HV ₅₁	(位置は鉄骨屋根伏図参照 鉛直ブレース)
	全断 1-M19
	GE-9 1-M19 ターンバックル付
	(水平ブレース)

梁スタッドボルト要領





- ※ 2G14 は、h=80とする。
- ※ 7階梁スタッドhは施工を考慮して最終決定する。
- ※ ジョイント部は除く。

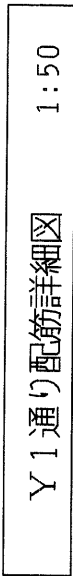
B=200	B<200
	
φ19-@200 チドリ	φ16-@200 シングル
h=80	h=80

MODERN ARCHITECTURAL
PLANNING OFFICE

株式会社
現代建築計画事務所

管理建築士 一級建築士 大臣登録 第139741号 窪田謙作

高知市 都市建設部建築課	課長	課長補佐	係長	係
				



- 1) 柱符号は下階に做う
- 2) 梁符号は上階に做う

設計完了		特記事項
着工		
竣工		変更事項
1185		

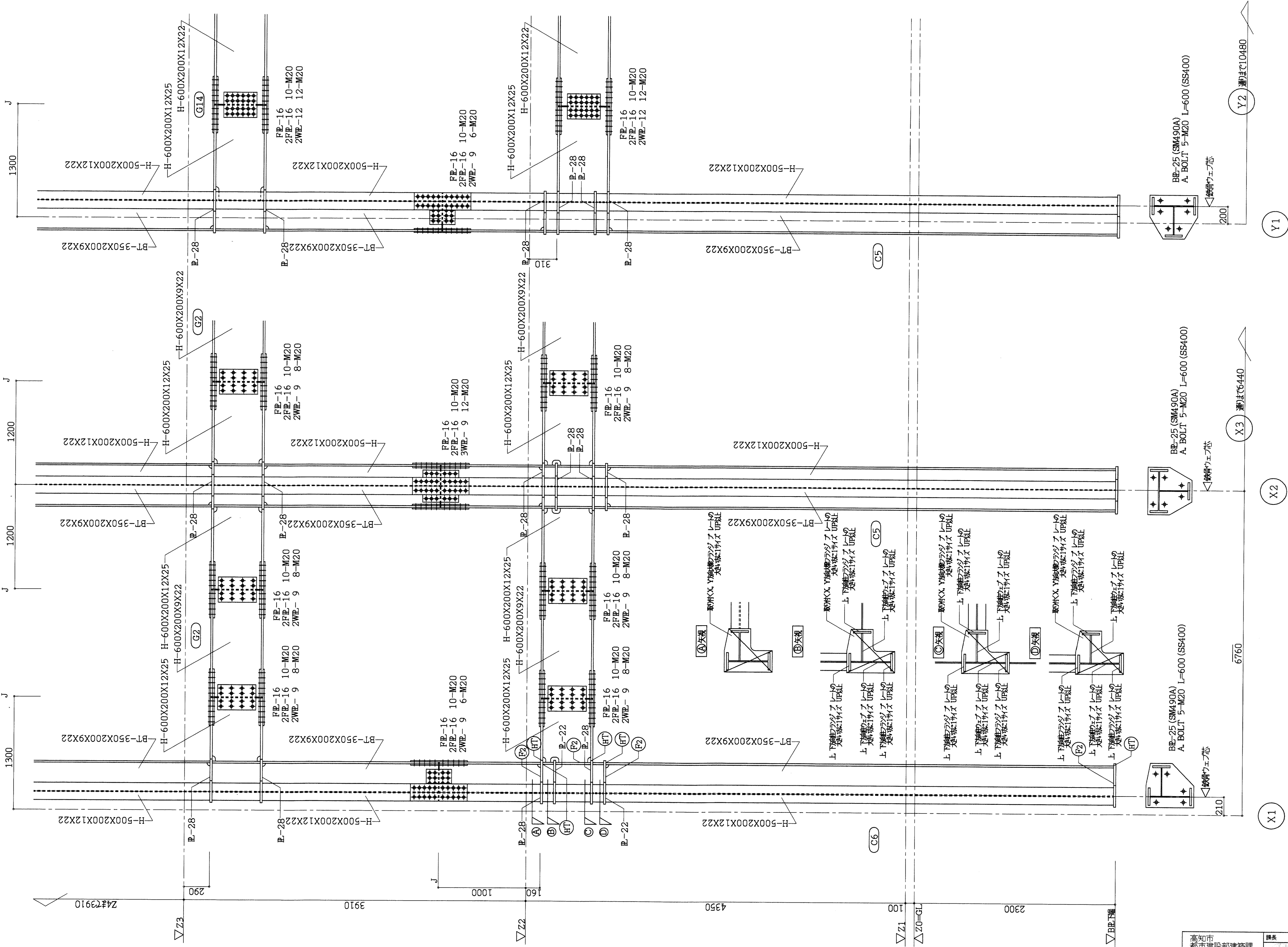
MODERN ARCHITECTURAL PLANNING OFFICE

株式会社 現代建築計画事務所

管理建築士 一級建築士 大臣登録 第139741号 篠田謙作

たかじょう庁舎新築工事				鉄骨詳細図 (1)		構造
date	99. 09. 27	checked by		drawn by	松岡 雅	34
				scale	1/30	

高知市 都市建設部建築課	課長	課長補佐	係長	係



Y1通り鉄骨架構詳細図

【 特記事項 】

1) 鉄骨の種類は、無印 SM490A

2) 柱番号は下階に置く。

3) 梁番号は上階に置く。

4) A. BOLTは、樹脂系アンカーとする。

1:30

X2通り鉄骨架構詳細図

【 特記事項 】

1) 鉄骨の種類は、無印 SM490A

2) 柱番号は下階に置く。

3) 梁番号は上階に置く。

4) A. BOLTは、樹脂系アンカーとする。

1:30

設計完了		特記事項
着工		
竣工		変更事項
1185		





MODERN ARCHITECTURAL
PLANNING OFFICE

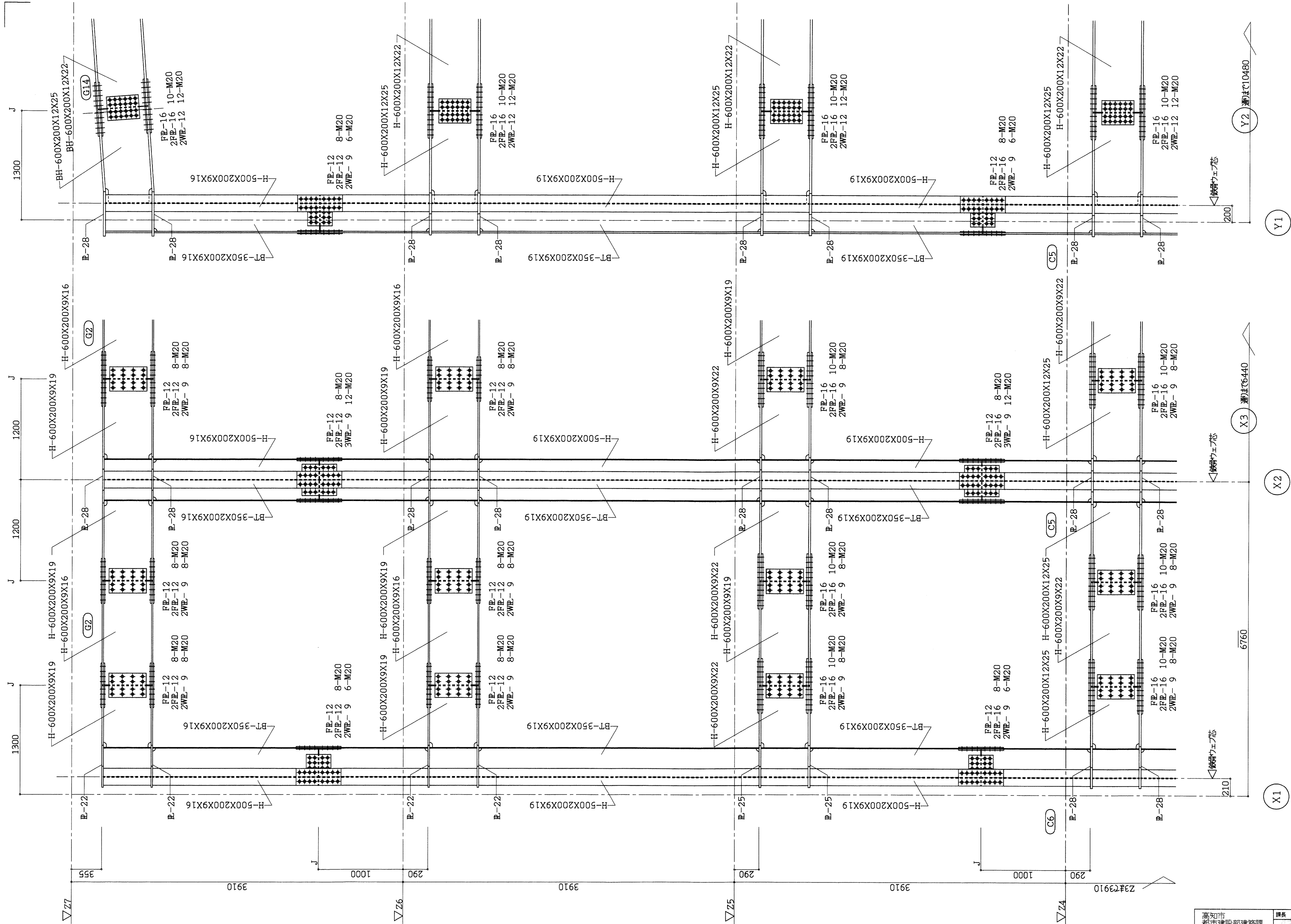
株式会社 現代建築計画事務所
管理建築士 一級建築士 大臣登録 第139741号 窪田謙作

たかじょう庁舎新築工事

date 99.07.31	checked by	drawn by 松岡 雅
------------------	------------	------------------

鉄骨詳細図(2)	構造 35
scale 1/30	

高知市 都市建設部建築課	課長 	課長補佐 	係長 	係 
-----------------	---	---	---	--



Y1通り鉄骨架構詳細図 1:30

【特記事項】

1) 鉄骨の種類は、無印 SM490A

2) 柱番号は下階に倣う。

3) 梁番号は上階に倣う。

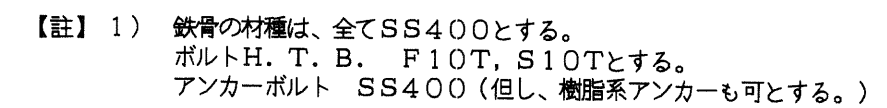
X2通り鉄骨架構詳細図 1:30

【特記事項】


1) 鉄骨の種類は、無印 SM490A

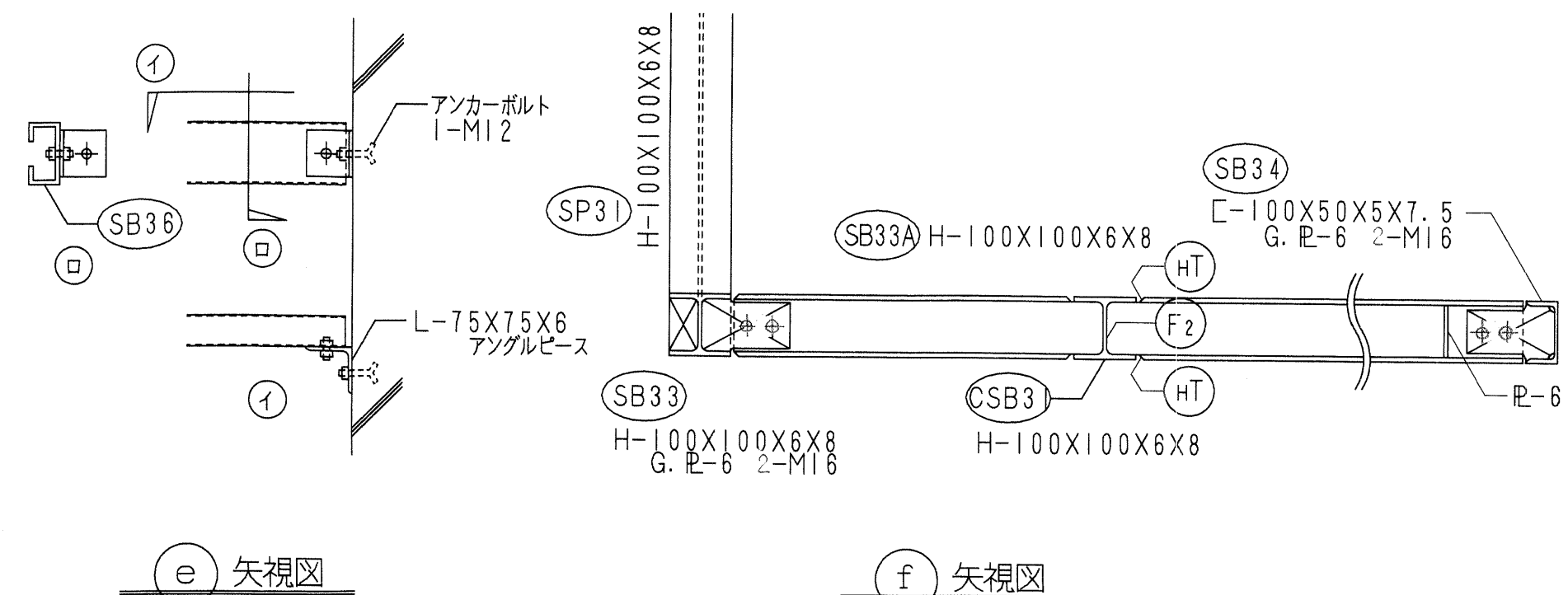
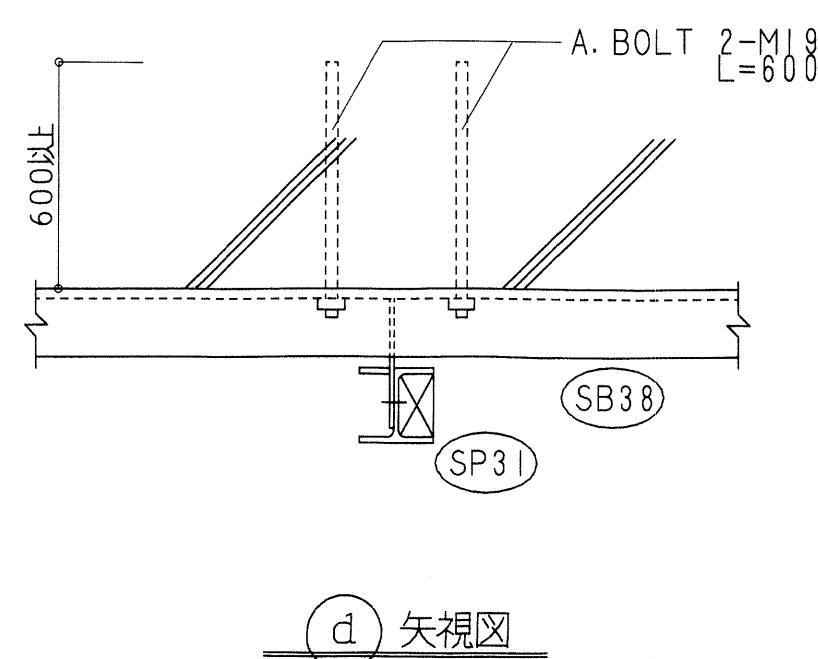
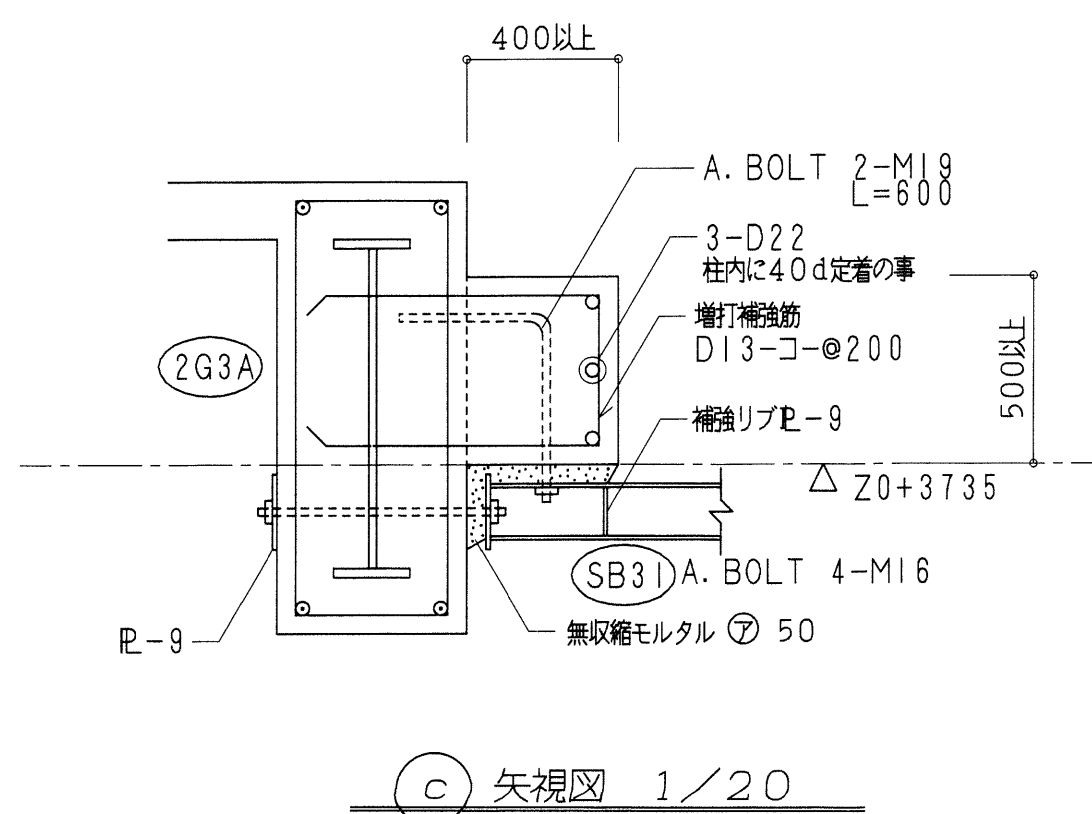
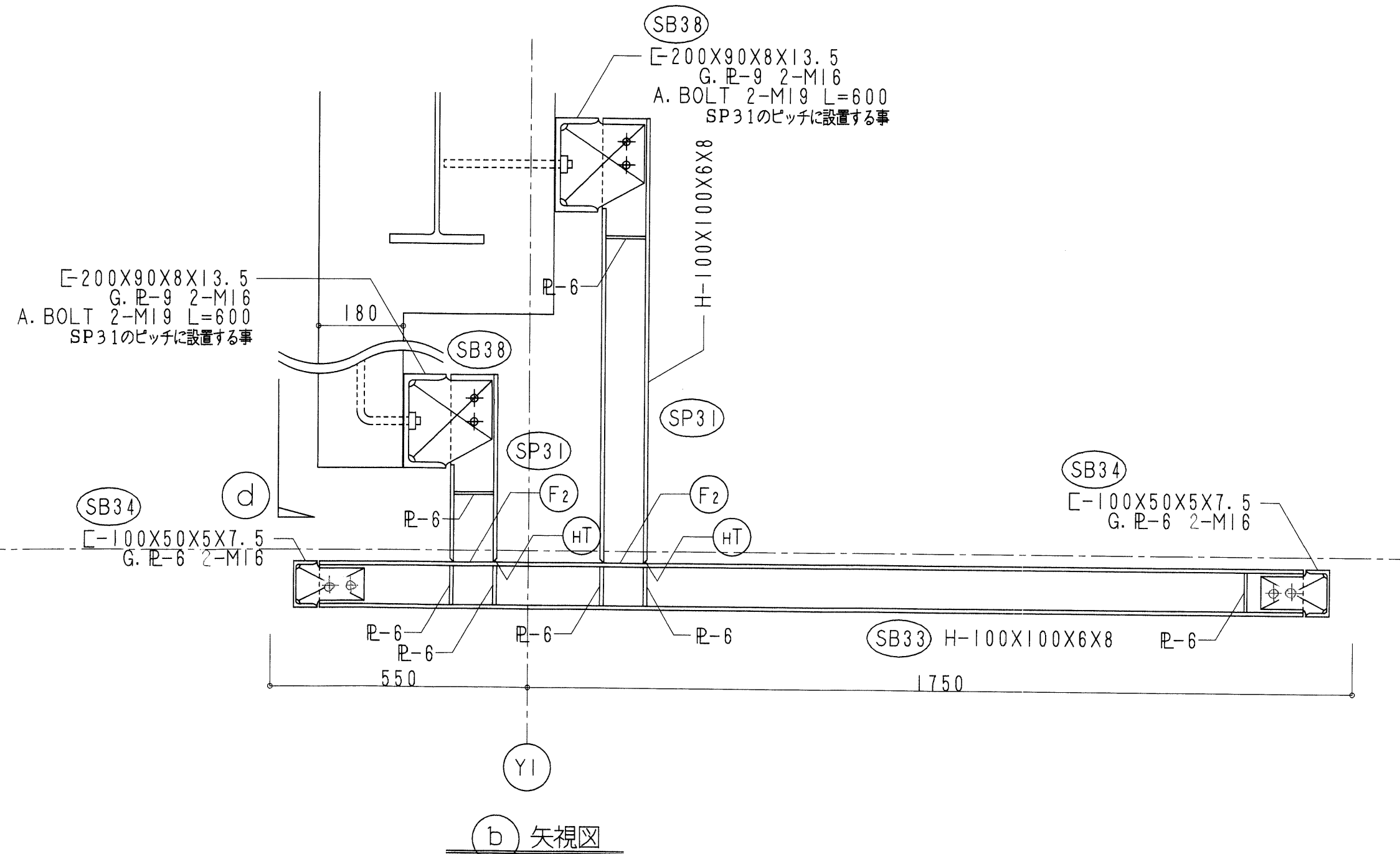
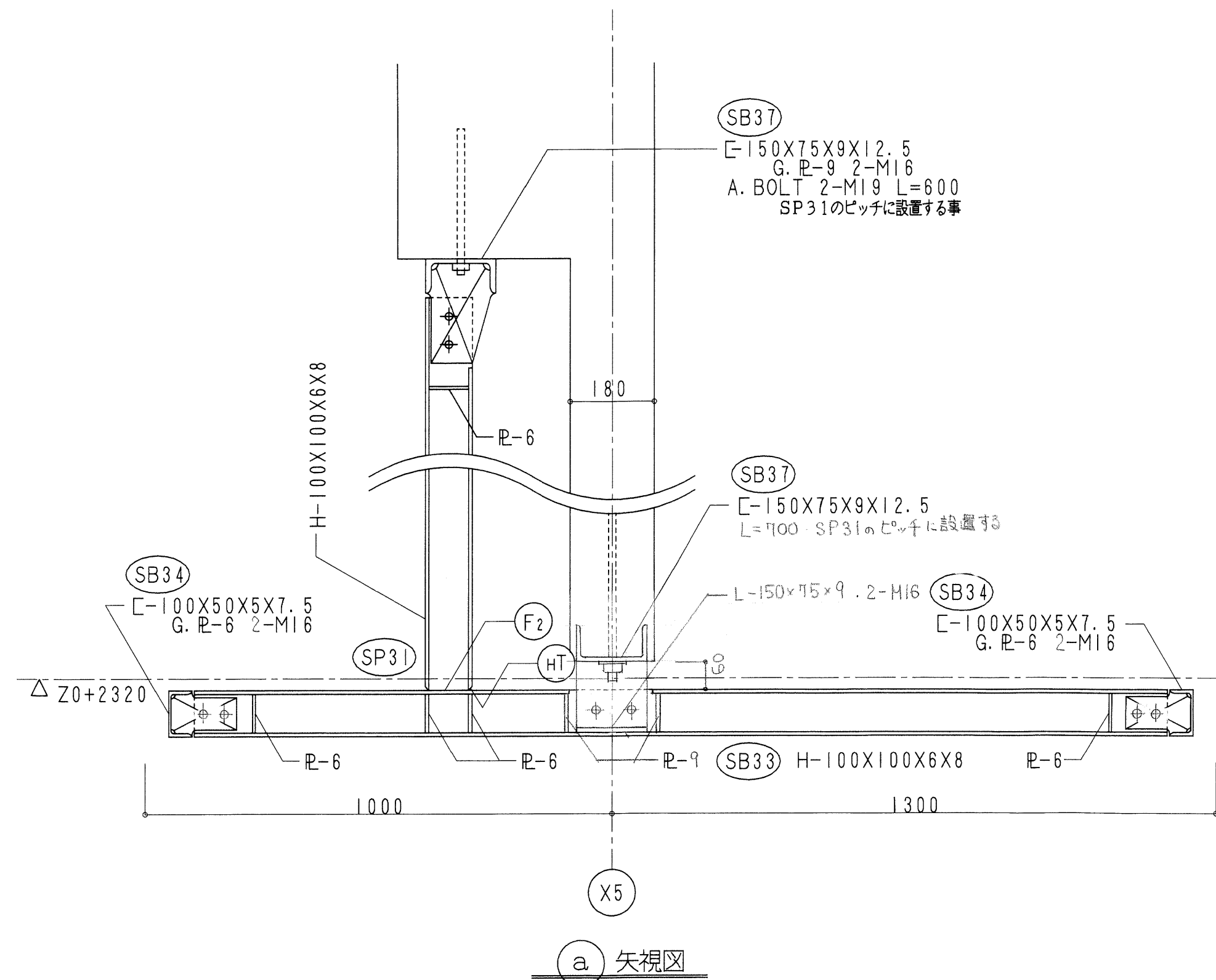
2) 柱番号は下階に倣う。

3) 梁番号は上階に倣う。



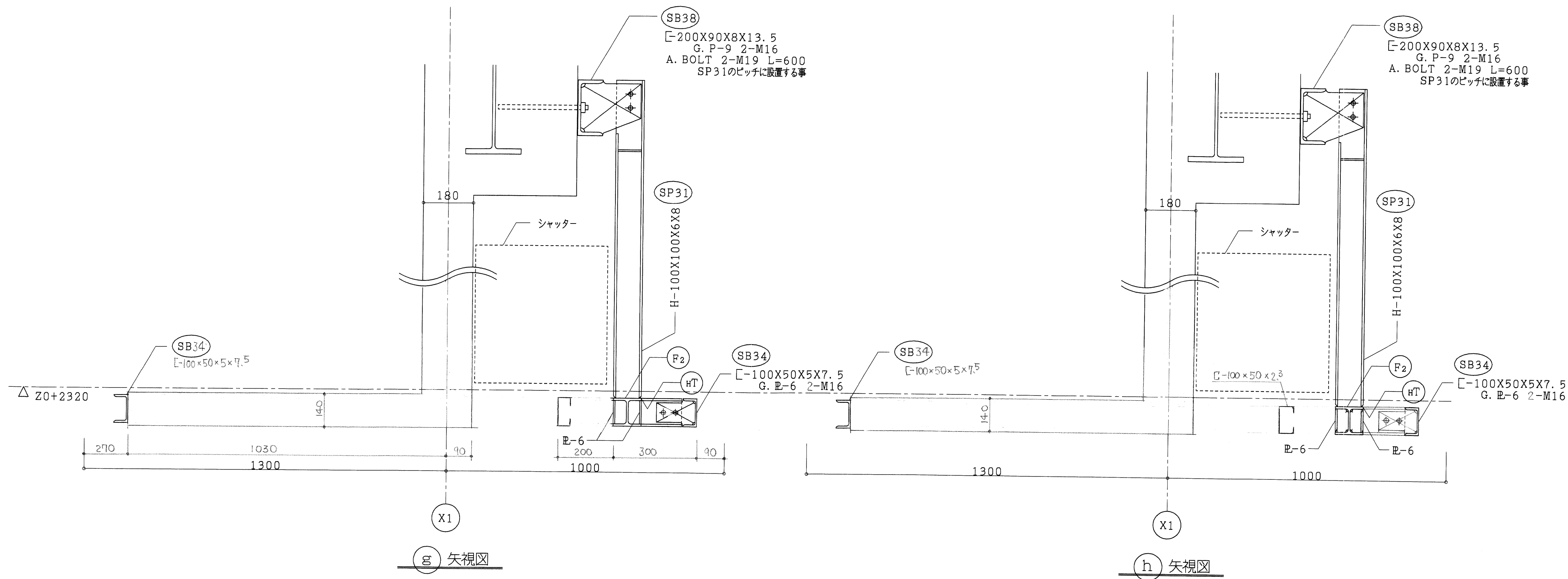
鉄骨部材リスト 共通事項
<ul style="list-style-type: none"> ・ 特記なき限り、鋼材材質はSS400とする。 ・ アンカーボルトは転造ネジとし、ネジ部の有効断面積は軸部と同等以上のものを用いる。

設計完了		特記事項	MODERN ARCHITECTURAL PLANNING OFFICE  株式会社 現代建築計画事務所	たかじょう庁舎新築工事			雑詳細図（１）	構造
着工								36
竣工		変更事項						
1185				管理建築士 一級建築士 大臣登録 第139741号 窪田謙作	date 99.10.07	checked by	drawn by 松岡 稔	scale 1/100



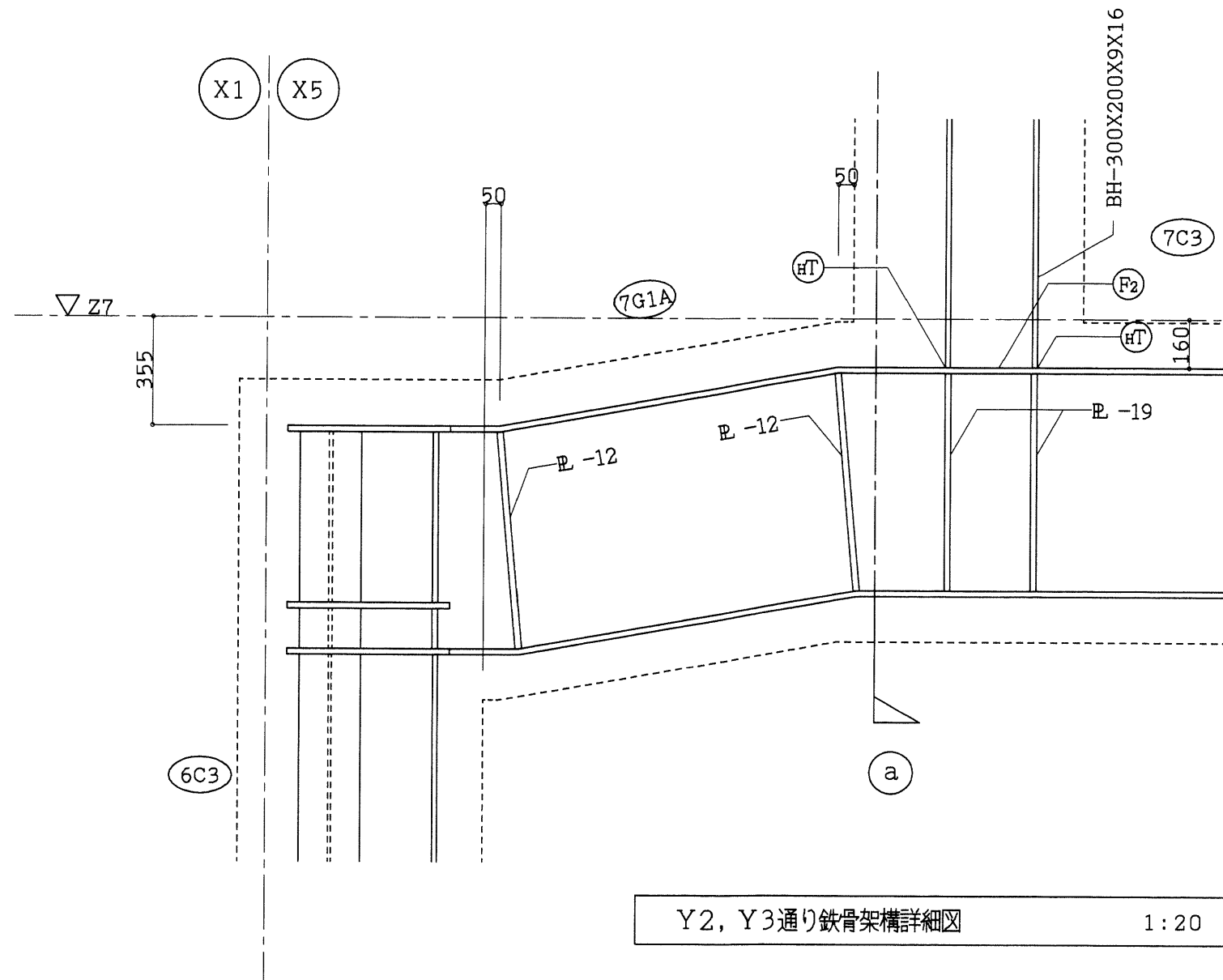
高知市 都市建設部建築課	課長	課長補佐	係長	係

設計完了		特記事項	MODERN ARCHITECTURAL PLANNING OFFICE	株式会社 現代建築計画事務所 管理建築士 一級建築士 大臣登録 第139741号 窪田謙作	たかじょう庁舎新築工事			雑詳細図(2)	構造
着工		変更事項			date	checked by	drawn by	scale	37
竣工					99.09.27		松岡 雅	1/10	

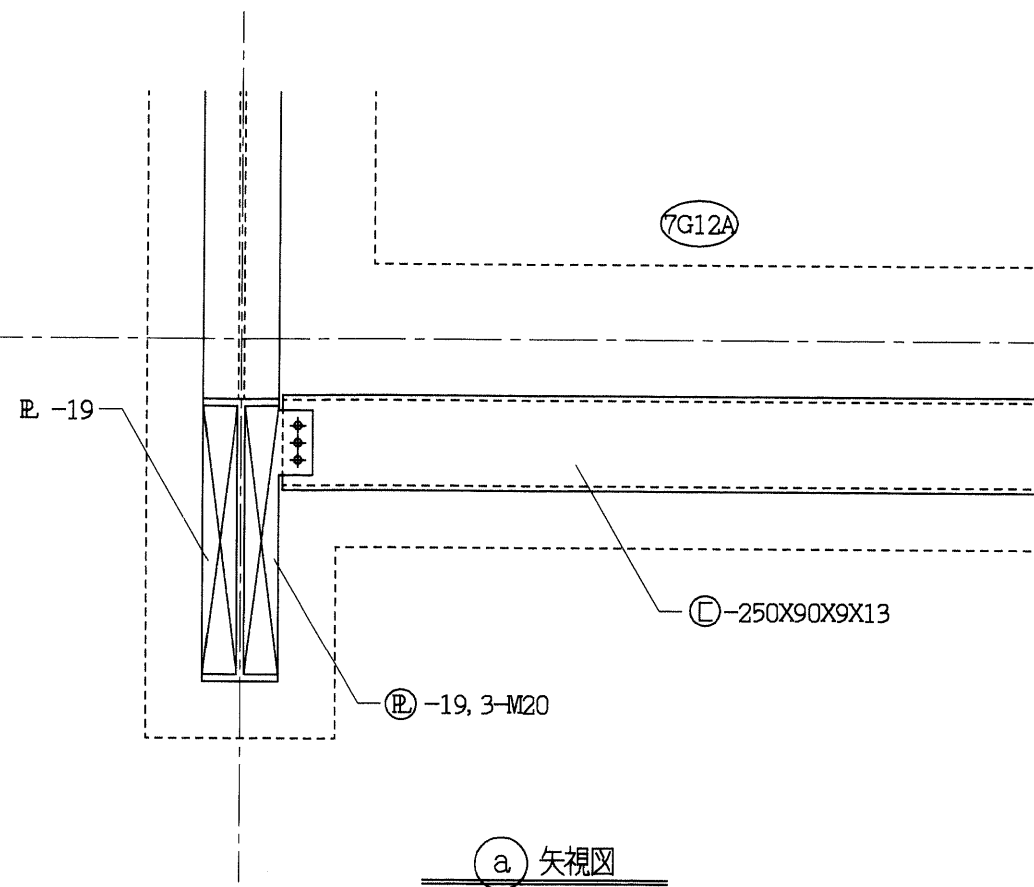


設計完了		特記事項	MODERN ARCHITECTURAL PLANNING OFFICE 株式会社 現代建築計画事務所 管理建築士 一級建築士 大臣登録 第139741号 窪田謙作	たかじょう庁舎新築工事		雑詳細図(3)	構造 38
着工		変更事項		date 99.10.07	checked by	drawn by 松岡 稔	scale 1/10
竣工							
1185							

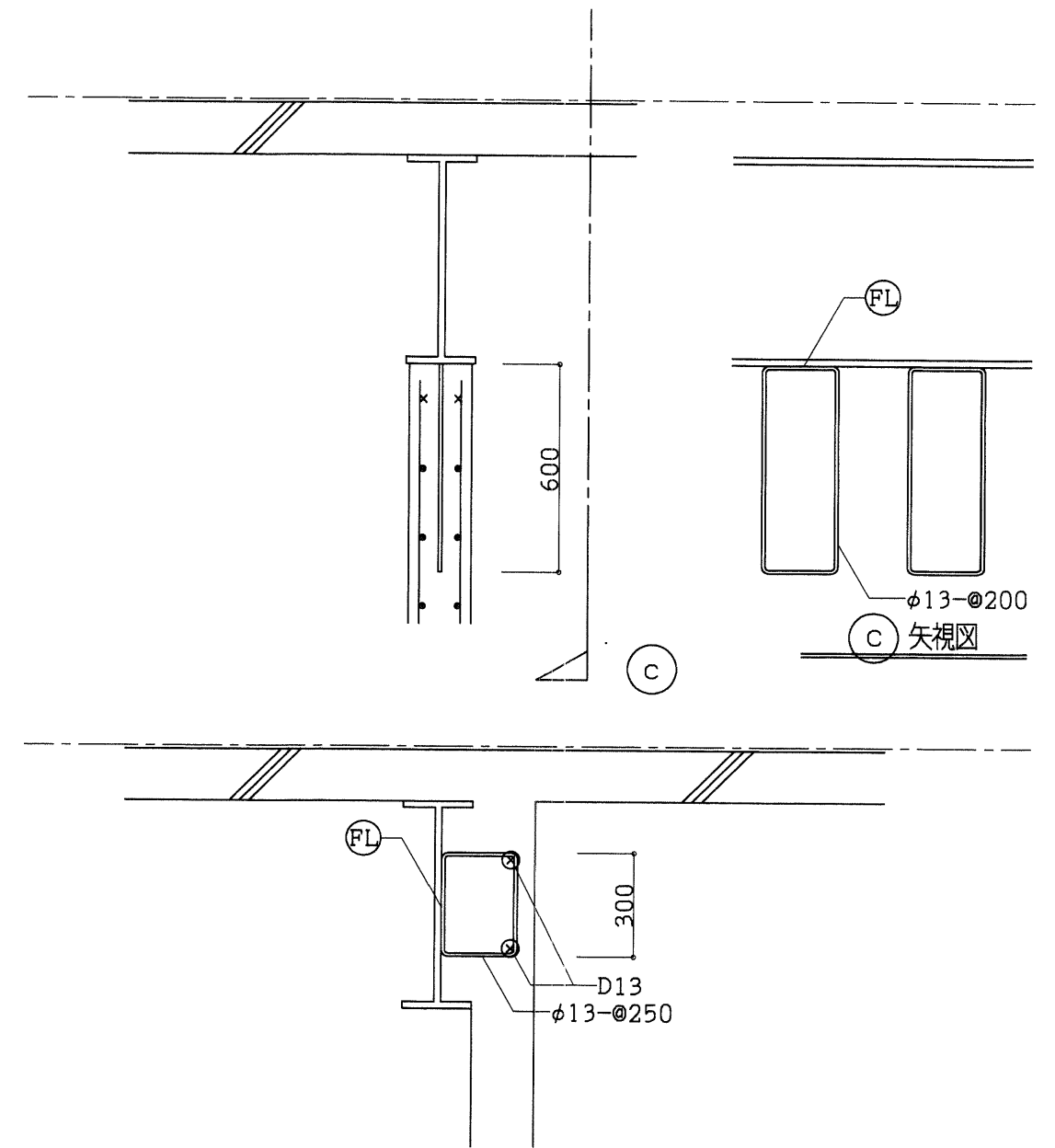
高知市 都市建設部建築課	課長 	課長補佐 	係長 	係
-----------------	--------	----------	--------	-------



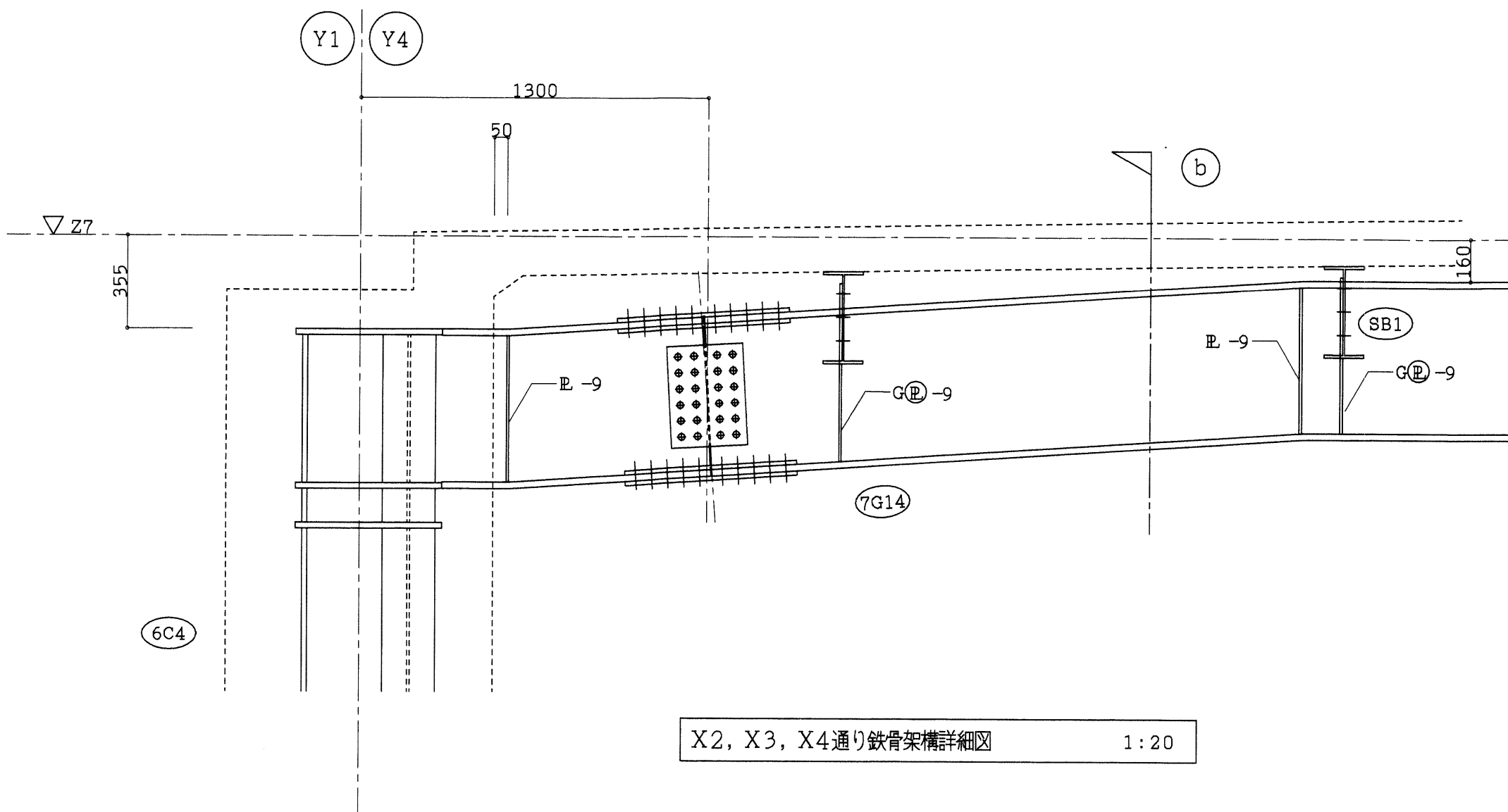
Y2, Y3通り鉄骨架構詳細図 1:20



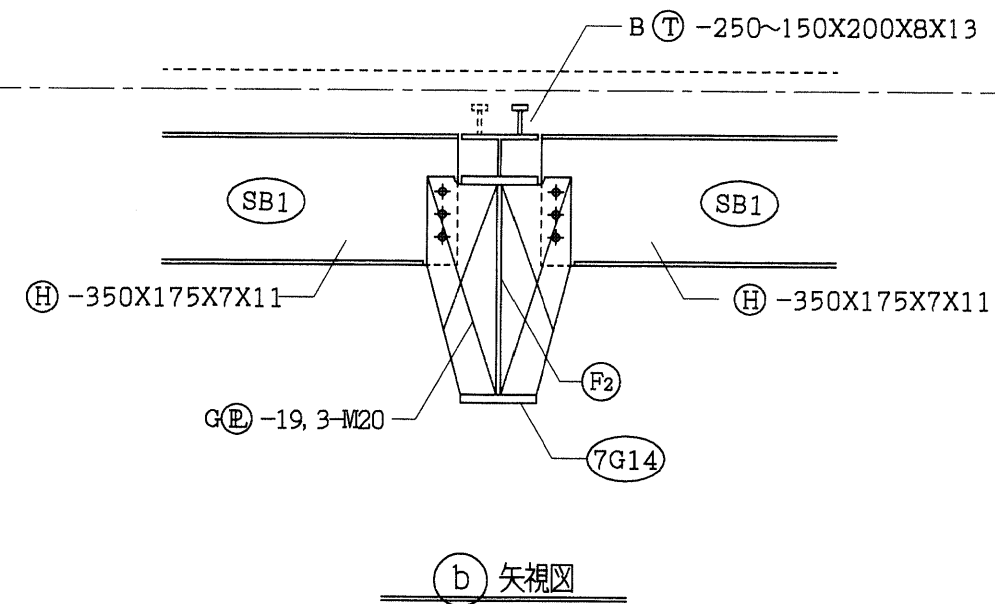
a) 矢視図



鉄骨梁RC壁納り図 1:20



X2, X3, X4通り鉄骨架構詳細図 1:20

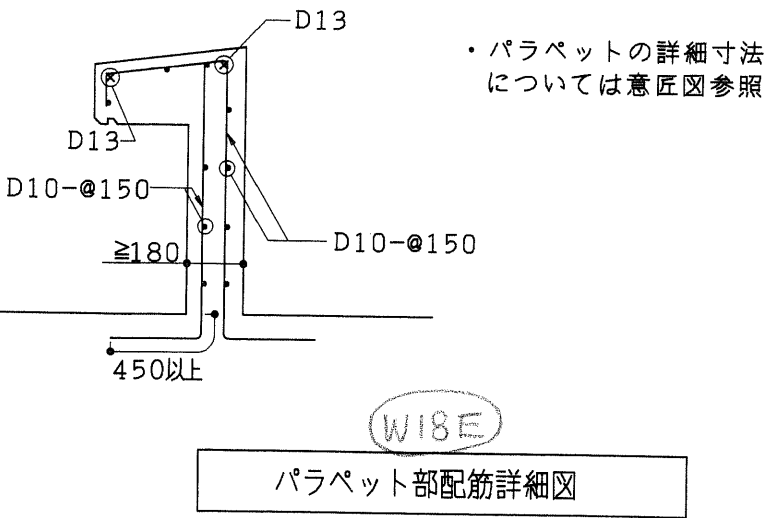
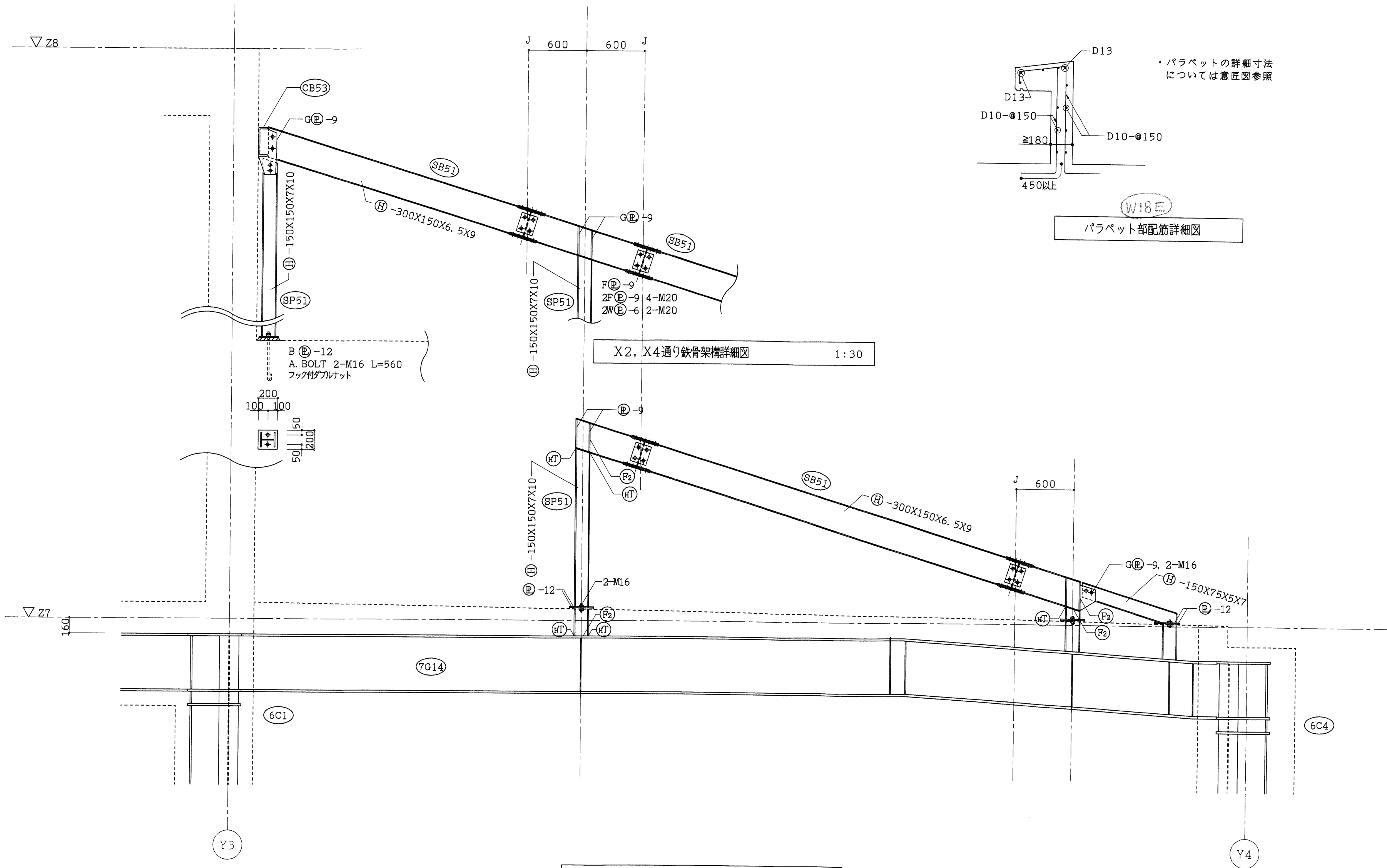


b) 矢視図

- 【 特記事項 】
- 鉄骨の種類は、無印 SM490A
H印 SS400 とする。
 - ボルト H. T. B F10T又はS10T
 - A. BOLT SS400 (樹脂系アンカーも可とする。)

高知市 都市建設部建築課	課長	課長補佐	係長	係


設計完了		特記事項	MODERN ARCHITECTURAL PLANNING OFFICE 株式会社 現代建築計画事務所 管理建築士 一級建築士 大臣登録 第139741号 窪田謙作	たかじょう庁舎新築工事			雑詳細図（４）	構造 39
着工		変更事項		date 99.09.27	checked by	drawn by 松岡 稔	scale 1/20	
竣工								
1185								




X3通り鉄骨架構詳細図 1:30	
【 特記事項 】	
1) 鉄骨の種別は、無印 SM490A	
H印 SS400 とする。	
2) ボルト H. T. B F10T又はS10T	
3) A. BOLT SS400 (樹脂系アンカーも可とする。)	

設計完了		特記事項	MODERN ARCHITECTURAL PLANNING OFFICE 株式会社 現代建築計画事務所 管理建築士 一級建築士 大臣登録 第139741号 窪田謙作	たかじょう庁舎新築工事			雑詳細図（5）		構造
着工									40
竣工		変更事項							
1185									
				date	checked by	drawn by	scale		
				99.09.27		松岡 様	1/30		

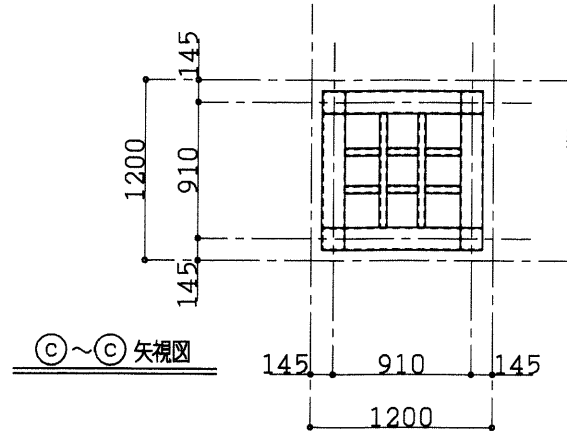


- | | | | | |
|-----------------|---|---|---|---|
| 高知市
都市建設部建築課 | 課長 | 課長補佐 | 係長 | 係 |
| |  |  |  |  |

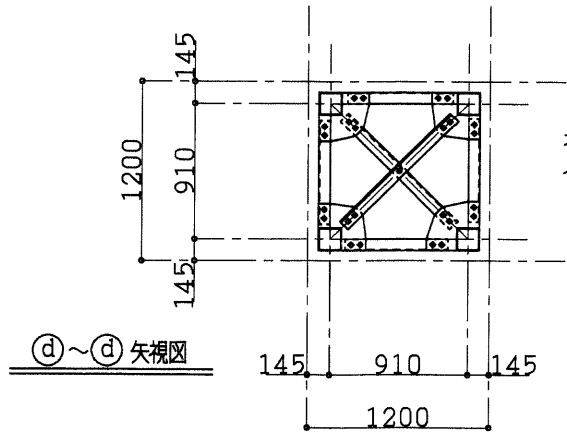
設計完了		特記事項	MODERN ARCHITECTURAL PLANNING OFFICE  株式会社 現代建築計画事務所 管理建築士 一級建築士 大臣登録 第139741号 窪田謙作	たかじょう庁舎新築工事			雑詳細図（6）	構造
着工								41
竣工		変更事項						
1185				date 99.09.27	checked by	drawn by 松岡 様	scale 1/30	

構造仕様

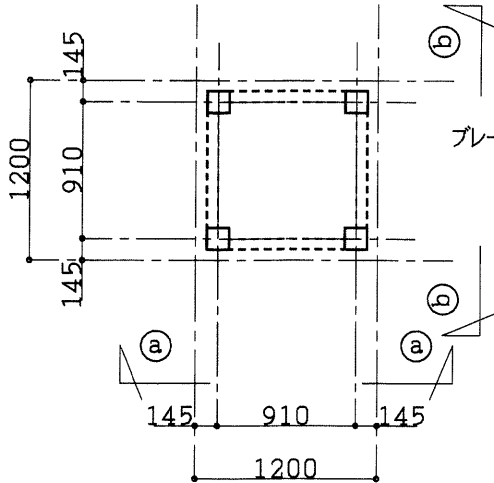
- ・ コンクリート $F_c 21N/mm^2$
- ・ 鉄筋 D10~D16 DS295A
D19以上 SD345
- ・ 鉄骨 SS400 溶融亜鉛メッキ
- ・ ボルト 高力ボルト F8T (亜鉛メッキ)
- ・ アンカーボルト SS400



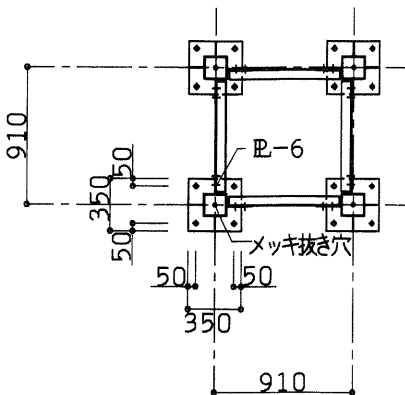
梁 □-150x150x4.5 溶接
内梁 □-100x50x20x4.0 溶接



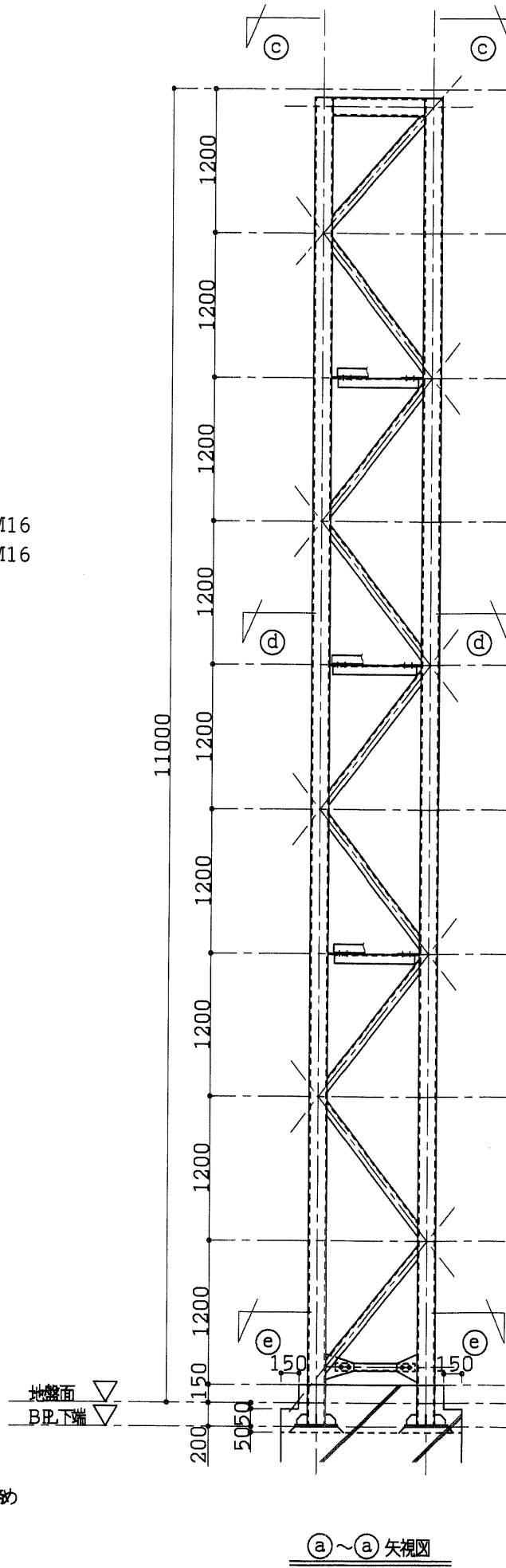
水平ブレース L-65x65x6 GR-9 2-M16
つなぎ材 L-65x65x6 GR-9 2-M16



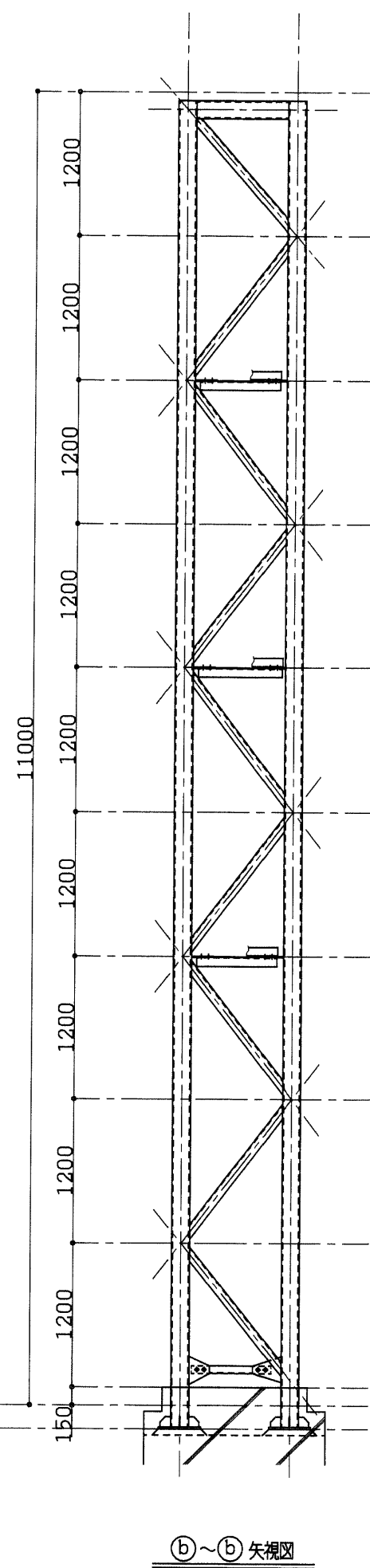
ブレース L-75x75x9 溶接



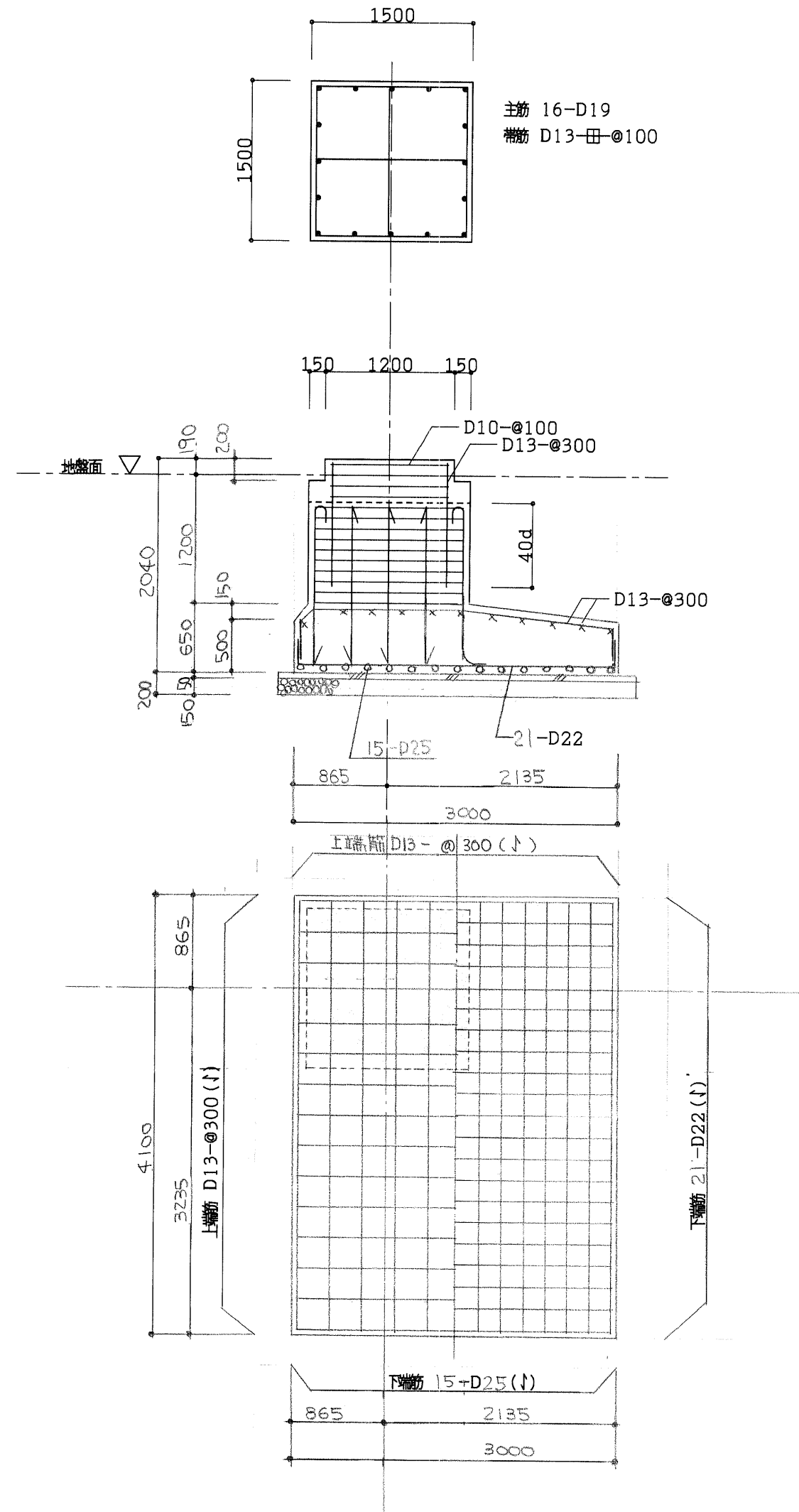
柱 □-150x150x9
4X BR-19x350x350
A. BOLT 16-M22 $l=880$ ダブルナット締め



①~① 矢視図

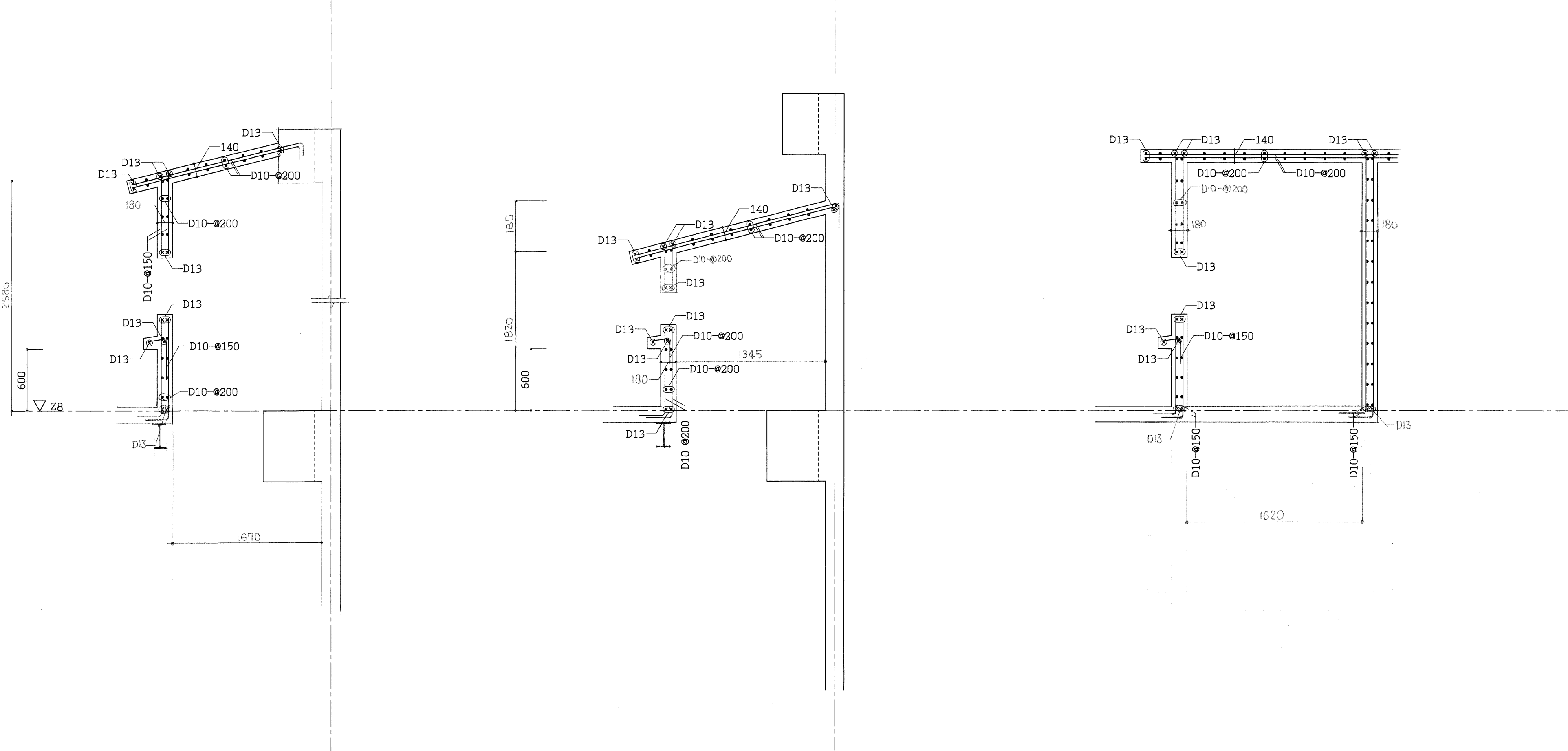


②~② 矢視図



設計完了		特記事項	MODERN ARCHITECTURAL PLANNING OFFICE 株式会社 現代建築計画事務所 管理建築士 一級建築士 大臣登録 第139741号 窪田謙作	たかじょう庁舎新築工事			サインボール	構造
着工								42
竣工		変更事項						
1185					date 99.08.18	checked by 松岡 雅	drawn by 松岡 雅	scale 1/50

W180



高知市 都市建設部建築課	課長	課長補佐	係長	係

設計完了		特記事項
着工		
竣工		変更事項
1185		

MODERN ARCHITECTURAL PLANNING OFFICE	株式会社 現代建築計画事務所
管理建築士 一級建築士 大臣登録 第139741号 窪田謙作	

たかじょう庁舎新築工事			設備ハト小屋配筋要領図	構造 43
date 99.09.27	checked by	drawn by 松岡 稔	scale 1/30	